(明治四十二年二月九日第三種郵便物認可)

滿洲日報

十一月三十日發行

發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

聯盟總會の形勢

實質的審議に入れば　わが最後的決意具體化

【ジユネーヴ二十九日發】總會の大勢は一日十九ケ國委員會で議題や議事の順序内容等が實際上確定する筈だからそれによつて見透しがつく模樣であるが、右委員會にかて總會では單に日支兩國代表の演說と他の諸國代表の意見發表を爲すに止め、問題全部を委員附託とすべき旨の内容のない決議を爲すに止まらば、總會は單に形式的なものとならう、これに反し總會が實質的審議に入らしめ一部小國筋の希望する如きリツトン報告書の第一章から第八章迄を本會議で採擇せんとするやうなことになれば、我最後的決意を具體化せざるを得ぬ機會が案外早く來るやうになるかも知れぬイーマンス總會議長やドラモンド總長の肚は大體總會を平穩に濟ませ其後委員會の非公會議で實質問題を決せんとの意嚮と解されるがわが強硬なる態度に刺戟されて現在の國際聯盟を歐洲聯盟に縮小するも亦已むを得ないかも知れないとの意嚮が強められた感がある、一方小國筋は公開會議の宣傳的效果を利用し飽く迄聯盟的理論強調に專念せんとし、支那側と連絡して策動してゐるので、何れとなるや逆睹し難い、我代表部は今朝十時から對策研究に沒頭し專ら警戒中である

解決は明年に持越か　實力者側に貫流する意見

【東京二十九日發】日支紛爭討議の總會は十二月六日より開會する事となつた、而も解決案を廻り聯盟對日本の正面衝突は最早不可避的のもの、如く傳へられてゐるが、右は全く小國側の策動の表面的現象のみに捉はれた觀察で聯盟の實力者筋を貫流する意見は聯盟が今次の總會で日支紛爭の直接且最終的解決を避けんとするものにある事は最近の外務省に到着せる情報に徵して明瞭に觀取し得るところで、卽ち或は十九ケ國會議案といひ或はオブザーバー介入による日支直接交涉勸說案といひこれらは總て問題解決の責任から聯盟が逃避せんとする趣旨から考慮されつ、ある事も爭へない事實で、今後總會で小國側の激越な演說により如何に表面大波瀾を呈するも日本の承諾し得ざる決議案を一擧採擇する事なく問題の解決は明年に持越さるゝは確實になつたと觀らる

聯盟側の解決三私案　我方は容易に受諾し得ず

【ジユネーヴ二十九日發】日支問題は十二月六日總會開會まで嵐の前の小康狀態に入つたが、前後五回に亘る理事會の討議に日本代表部の強硬態度を持て餘し氣味の聯盟では、今後の私的折衝並に總會の紛爭處理方針として大體左の如き三個の私案を有してゐると確聞する

一、十國會議案
九國條約締約國にロシアを加へ九國條約を基礎とし解決を期する案

二、特別國際委員會案
(イ)十九ケ國委員會に米、露を加へて新に國際的委員會を組織す同委員會は決議機關とし規約十五條第二項に依る和協手段を講す

三、不承認原則再確認案
(イ)スチムソン原則に基き滿洲國承認反對決議案採擇
(ロ)一方支那側をして滿洲の日本の權益を保障せしむ
以上三案の中、聯盟筋は特に第二案に力點を置き紛爭解決を期してゐるが斯かる案は第三國介入を排擊する日本の容易に受諾し得ぬ所とせられる筈

喜びのルーズヴエルト氏

アメリカ大統領フーヴア氏から贈られた祝賀電報を讀む次期大統領ルーズヴエルト氏(左から)ヂエームス・A・フアーレイ氏(民主黨全國委員長)ジエームス・ルーズヴエルト氏(令息)ルーズヴエルト氏、同夫人

駐劄第二師團は　明春三月歸還

熊本第六師團と交代

【東京二十九日發】陸軍では滿洲事變に赫々たる功績を有する滿洲駐劄第二師團は明年三月二ケ年の駐劄期限に到達するので内地に歸還する事となるべく、これが交代として内地より派遣する駐劄師團は詮衡中だつたが熊本第六師團派遣に内定した、依つて同師團は明年四月より十年三月迄滿洲駐劄を命ぜられる筈

我海軍々縮案

主力艦は二萬五千噸に制限　航空母艦は全廢す

【ジユネーヴ二十九日發】一般軍縮會議帝國全權永野中將が會議に提出のため携行した日本の新海軍々縮案の内容は、主力艦の軍艦噸數を二萬五千噸に制限せんとする案が中心となつて居り、更に主力艦の備砲口徑は差し當り十四吋とすべしと提議してゐるが、イギリスが十二吋を提議してゐるので追つて之に同意する用意を有するものと觀らる、その他の日本案内容は左の如きものと解さる

一、潛水艦の存續
一、航空母艦の全廢
一、巡洋艦の軍艦噸數を八千噸、備砲口徑を六吋に制限する
一、驅逐艦及び較導驅逐艦の噸數引下
一、一般に關する提案としては總ての長距離攻擊用航空母艦の縮小を提議し、日本はその海岸線防備に十分なだけの空軍力を保有するに留む

支那自身　非を悟れ

山田純三郎氏談

支那通として知られ久しく南支にある江南正報社長山田純三郎氏は奉天、新京において滿洲國側要人軍部各方面と種々連絡を執りつゝあつたが、卅日出帆あめりか丸で日本へ歸つた、出發前語る今度新京を訪問して見て感じたこ[illegible]

南京の時局デモ

市民の氣勢揚らず

【南京三十日發】聯盟會議の開催後南京は中央要人達の不在のため思つた程氣勢揚らなかつたが、北平から各國公使の入京を見て政府當局は先づ御馳走政策で御機嫌をとると共に、中央黨部その他排日團體が急に動き出して來た、これは各國公使に見せるための芝居であつて各種の會合や傳單撒布を行つてゐるが、一般市民には昔日の感じなく氣勢頗る揚らず市内は平常と何等變りない

松岡代表自分の映畫見物

【ジユネーヴ二十九日發】一日の十九ケ國委員會を前にしてジユネーヴは全く無風狀態で今日は松岡代表も久し振りにホテルで打寬ぎ夜は街の映畫館で自分のトーキー映畫を見に出かけた、長岡、佐藤松平の三代表も皆ジユネーヴに留まつてゐるが三十日夜は議長イーマンス氏が到着し、續いてサイモ[illegible]

杉村氏に　留任懇請

時局重大の際

【東京二十九日發】國際聯盟事務局長杉村陽太郎氏は明年三月ドラモンド總長の滿期退職と同時に辭任したき旨外務省に通達してゐたが、外務省では目下聯盟における日支紛爭重大化せんとする折柄、聯盟内で斷然重きをなしてゐる杉村氏の努力如何により日支問題の將來を左右すると云はれてゐる程であるため極力留任を懇請する事となつたが、結局杉村氏も辭意を飜へし更に一ケ年間現職に留まる事となるだらう(寫眞は杉村氏)

對總會方針を訓電

手續には拘泥せず論議

【東京二十九日發】外務當局は帝國代表をして總會に臨むに際し總會、十九ケ國委員會に對する法律的解決につき明確なる方針をとらしめ以て本省側との間に齟齬なからしむるため二十九日左の如き說明な代表部宛打電した

一、總會に對する規約第十五條の留保なるものは帝國政府として右第十五條全體を含むものである

一、十九ケ國委員會は勿論上海事件當時單に右事件の推移を監視する目的の下に設けられた事明白だが、聯盟側で飽迄右な臨時總會の繼續委員會なりとするにおいては敢て異議を唱へず暫く右聯盟側の解釋を容認すべし

一、今次の臨時總會後なるを以て總會の存續精神につき十分抗議の餘地あるも、帝國政府は最早些々たる手續き問題に拘泥せず政治的に堂々聯盟側と一戰を交へる方針なるを以てこの點についても別段論議する必要なし

總會演說者　デ、ベ兩氏等

【ジユネーヴ二十九日發】六日の總會第一日目の第一番目の演說通告者はアイルランド代表理事會議長デ・ヴアレラ氏、チエツコ代表ベネシユ氏、次いで其他の諸小國代表が相次いで發言するものと見られ、その後を受けて諸大國代表が彼等の政策を表明することゝなる儀なくせられるであらうと聯盟筋でいつてゐる、而してドラモンド事務總長は總會の討論は六日開始後十日頃迄繼續し、其後十九ケ國委員會が極秘裡に公開會議を開くことになるであらうといつてゐるのであらう

長江以北の剿匪

AB團の勢力の内應　(3)

上海にて　日森虎雄

四、剿匪方針

(A)經濟封鎖　匪區の民衆は地主から沒收した田地の分配を受けるのみならず、共匪の凡ゆる政策は、原則として民衆本位であるため概してソウエート政權を歡迎支持してゐることは否めない

しかし匪區の民衆は討伐軍の長期に亘る經濟封鎖によつて、生活上非常な苦境に陷つてゐる、特に食鹽と藥品の缺乏に一般民衆はいふまでもなく共產軍の死亡を著しく增加するに至つた、卽ち食鹽の缺乏は兵士の脚氣患者を增加し、藥品の缺乏は傷病兵をして悉しく死亡せしめるといふ慘事を生じた、之は延いて匪軍の士氣に非常な影響を與へたことはいふまでもない

討伐軍の匪區に對する經濟封鎖は極めて嚴重で、人道主義者が取上げてよささうな重大な問題である、卽ちその封鎖命令によると

一、日用品の輸入を一律に禁ず
二、匪區の人民は匪區より出づるを許し、再び入るを許さず
三、匪區に接近する商店の取締を嚴にすべし
四、匪區に接近する各縣は、匪區に對する封鎖線を劃定すべし
五、封鎖線には見張所を設くべし
六、匪區の周圍に對し嚴密なる監視を加ふべし
七、各縣は匪區の封鎖に對し連絡をなすべし
八、密輸入犯人及犯人を庇護するものは銃殺し、同時に犯人を逮捕する者には獎金を與ふべし
九、取締物件(イ)糧食(ロ)食鹽(ハ)軍用品製造の材料、例へば鋼鐵、黃銅、鉛、硝石等(ニ)ガソリン、石油(ホ)電氣材料、醫用器具、藥品(ヘ)郵便物、電報類

(B)白色テロル　匪區卽ちソウエート區域に對し、共產軍が討伐軍の侵入を阻止し得ないことは、ソウエート區域が餘りに尨大なるがため已むを得ないことである、而してソウエート區域侵入せる討伐軍はソウエート區域の民衆に對し、極端なテロ政策を採用した、卽ち農民の部落に對しては、片ツ端から彈丸の洗禮を施し、且つ到る處大虐殺を加へた、經濟封鎖により極度の生活秩序を破壞された農民は、更にこの部落破壞と白色テロルによつて極度の恐慌を來した、農民は共產軍に援助を與ふる所か、一切を棄て、逃亡するの已むなきに至つた、彼等は白色區域へ避難しなければならなかつたのである、之は共產軍の敗北に拍車をかけしめたものであるが慘狀は言語に絕するといはれてゐる

(C)軍費の解決　討伐軍の士氣が振はなかつたのは一に軍費の支給が滯ほつたためであるが、之によつて國民政府は遂にアヘン專賣制を施行し之を種に各地方から毎月巨額の收入を擧げる樣になつた、八、九月に至るや、滯ほつてゐた各軍の軍費は均しく支給されるに至つた、軍費を滿載した飛行機は財政部長宋子文と共に屢々南京、漢口に輸送したのである、爾來討伐軍の士氣は一變して振つた、春秋の筆法でなくとも第四次討伐の成功は一にアヘン稅に在ると云へるかも知れない、極言すればアヘン癮者が共產軍を打倒した譯だ、此外AB團の活躍、蔣介石直系軍のファッショ化等々も勝因として擧ぐべきであらう

アルミニウムの　試驗工場を設置

二、三十萬圓で撫順に

滿鐵が明年度よりアルミニウムの試驗工場を設けることは既報のごとくであるが、右に關する重役會議は三十日午前十一時二十分より開會、正副總裁、在連各理事に斯波顧問、根橋技術局次長を加へて審議の末、同工業は最も緊要かつ適切なものと認めて試驗工場を設ける方針に決し、たゞ同工業については内地においても試驗中のものがあり、又特許を得てゐる者もあるので、これらと十分打合せを了した後、最後の決定をなすことゝなつた、よつて滿鐵ではこの根本方針を四日上京する斯波顧問に托して同顧問の手で内地官民各方面と折衝をなすことゝなつた、なほ内地との交涉が纏まれば明春解氷を待つて二、三十萬圓の豫算をもつて撫順に試驗工場を設け試驗に着手する筈

斯波顧問上京　硫安問題折衝

硫安問題の打合せも終つたので滿鐵斯波顧問は十二月四日大連出帆はるびん丸で上京の途に就くことゝなつたが東京においては硫安工場建設の政府の認可をまつて直に創立準備に取かゝるほか例のアルミニユーム、マグネシユーム兩工業の工業的試驗について關係方面と折衝を重ねる筈

小磯參謀長　退京延期

【東京三十日發】歸任延期中の小磯關東軍參謀長は廿九日午後陸相官邸において荒木陸相、本庄中將、參謀本部附松井中將等と會見種々協議を行つたが、產業開發のため滿洲今後の治安確立の具體的方針についてはまだ一致を見ぬためなほ二、三日退京を延期協議するはずである

は無いと思ふ、自分は日本へ行き年內には上海に歸る、廿五日が三中全大會だからそれ迄には歸りたい

とは今から二十年前桂公が孫文と東京華族會館で手を握つて二十年後には滿洲を世界的模範國として一大樂土にしやうと約束されてゐるのを傍で聽いてゐたが、丁度その時の場面がマザ〳〵腦裏に描かれて懷舊の念禁じ得なかつた、兎にかく一日も早く安定を計つて王道政治の實を示す事が肝要だ、そしてこの王道政治を南支の方にも延長して行くのだ、國際聯盟に對しては我國の方針が一定し既定の方針のもとに動いてゐるのだから大丈夫だ、やがて支那も支那自身妄動する事の非をさとり迷夢が覺めるだらう、他力本願ぢや駄目だといふ觀念に一日でも早くなられば支那自身それだけ損だ南は南でしつかり固まり北の方は一日も早く安定したら問題

竹中理事上京

二日「はと」にて

竹中理事は滿鐵八年度豫算を携へ二日の「はと」にて陸路上京するなほ經理部よりはさきに山田、河合の兩社員が說明書を携へて先發してゐるので同理事は右兩氏を助手として拓務省への說明に當る筈

滿鐵人事異動

けふ最後決定

滿鐵新職制に對する拓務省の認可は二十九日夜おそく大連本社に到着した、よつて滿鐵では一日午前十時大連本社において、又午前十一時東京支社において同時に發表することに決定した、なほこれに伴ふ人事詮衡は三十日の重役會議において最後の決定をなし一日職制と同時に發表する筈

滿洲國の阿片法

十一月卅日附で公布

滿洲國政府では建國當初より國內阿片取締について暫行阿片法を制定すべく鋭意その研究を續けてゐたが、政府としても重要案件であるだけ數次の閣議において討議した結果敎令第百十一號を以て二十二章よりなる阿片法と敎令第一二二號を以て五章三十四條に亘る阿片法施行令等を十一月三十日附を以て公布實施した【新京電話】

反幹部派巨頭逝去

【モスクワ二十九日發】共產黨左翼反幹部派の巨頭グリゴリエフセヴイチ・ジエノヴイエフ氏は二十九日モスクワで逝去した、享年四十九歲

はるびん丸船客

【門司特電三十日發】二日大連入港豫定のはるびん丸の主なる船客諸氏
化學工業會社取締役福島正雄、國際運輸社員縄谷得三、松本喜久次、高田松市

辭令

【東京三十日發】
關東廳屬　問山無事士
任關東廳理事官(七等)
關東廳理事官　橋口嘉三
依願免本官

人事

▲島義雄氏(鈴木味の素本舖員)三十日入港うらる丸にて來連
▲守永彌惣次少將(日滿產業共榮組合理事長)以下同組合一行四名同上
▲今西猛郞氏(兼松商店社員)同上
▲安久津庄右衞門氏(大連中央土地會社重役)同上
▲平松鎌治氏(國際運輸會社員)同上
▲山田純三郞氏(江南正報社長)三十日出帆あめりか丸で內地へ
▲高柳保太郞氏(豫備陸軍中將)
▲齋藤千春氏(湯崗子溫泉會社支配人)同上湯崗子へ
▲坂田德二氏(奉天總領事館書記生)同上奉天へ
▲塚本精太郞氏(關東軍司令部囑託)同上新京へ
▲日下辰太氏(關東廳內務局長)三十日午前八時着新京より歸着
▲林正春氏(撫順炭販賣會社重役)同上
▲クリストバート氏(米國奉天駐在總務官)同上
▲古谷一氏(新京商況日報社長)同上

蛇の目

◇日本は理論に勝つた、但し少々「腹藝」が足らぬ、とこれが外國側の批評。

◇その所謂「腹藝」とは、曰く騙引き、曰く暗躍、曰く妥協??

◇こんな「腹藝」なら、寧ろなきに如かず、われらの「腹藝」は自信と決意、それで充分。

◇ジユネーヴ一寸夕凪、さあれ明日の天氣豫報は雨か、風か。

◇それにしても日本代表を末席に据ゑやうとの魂膽、小國の小策少々可笑し。

◇けふの珍客、われらの滿洲號と新入營兵、ウエルカム〳〵。

◇あすは滿鐵新職制の發表、今度こそ積木細工でないやうに。

「滿蒙の戰慄」休載

わが等の愛國機

滿洲號の雄姿 旅大の上空を快翔

けさ周水子飛行場に飛來 盛んな歡迎會開催

われ等の飛行機、愛國第六十二、第六十三號九一式戰鬪機兩滿洲號はさきに新京に於いて榮の命名式を行ひ滿鐵沿線各地を訪問飛行をなしつゝけふ三十日午前十一時熱誠なる市民の歡迎裡に周水子飛行場に飛來した、この日天氣

晴朗

にして寒からず絶好の飛行日和である、午前十時早くも周水子飛行場に集るもの小川市長、永井民政署長、滿鐵竹中理事、岩井少將、遞信局長代理近藤庶務課長、加藤航空官中山航空會社支所長、草間測候所長、河本陸軍飛行場長、其他官民名士多數、その他神明高女生徒、南高女生徒を始め勝得小學生並びに一般市民一千五百名は手に〳〵日章旗をかざして「われ等の飛行機」の飛來を待つ

やがて午前十時五十三分昔の飛行機過ぐ、の懷しき飛來を迎ふる間もなく午前十一時十分、飛行場北方山と山との間に滿全邦人の赤誠こめた献金二十六萬六千餘圓を以て作られた銀翼を輝かせてふわれ等の滿洲號は二機雁行して來ると見る間に快速の

兩機

は早くも飛行場上空にその雄姿を現し滿鐵の兩翼に日の丸を陽に輝かせつゝ鮮かに旋回飛行の後同十二分兩機は相ついで無事着陸、破れる樣な歡聲とどよめきの中に第六十二號機操縱者皆元中尉、第六十三號機操縱者荒蒔少尉の兩勇士は地上に飛び下り地上勤務司令光成航空大尉に報告小川市長と握手の後兩勇士は小川市長令嬢壽子さん(一〇)より花束を受け一旦航空會社支所待合室に少憩したが、午前十一時四十五分再び機上の人となりわが精鋭最優秀機「われ等の滿洲號」は僅か七八十米の地上滑走にて鮮かに離陸し高等飛行に移つた、宙返り横轉反轉或は垂直降下急上昇又は背面飛行錐揉落葉降下等あらゆる

高等

技術を示して觀衆の手に汗を握らせ最後兩機は空中戰鬪の實況を見せて再び高雷の拍手と歡聲の中に正午着陸し、直に陸軍格納庫内の宴席に臨んだ、小川市長は市民を代表して感謝に充ちた歡迎の辭をのべ皇軍の將來と共に滿洲號の武運長久を祈れば皆元中尉これに對し力強く答辭をのべ一同冷酒をくんで乾杯した式終つて午後二時警備された愛國第六十二號第六十三號の兩滿洲號は慰謝飛行の爲め大連市並びに旅順市の上空を旋回各市民の熱誠なる地上よりの歡迎に答へつゝ飛行場に歸還一日午前九時新京に歸還する筈である

沿線各地の低空を旋回飛行

滿洲號の二勇士語る

われ等の滿洲號を操縱して周水子に飛來せる皆元中尉、荒蒔少尉の兩勇士は語る

奉天を豫定通り出發したが途中向ひ風で二百から二百十キロ位の速度で來たが地上速度は百八十キロ位しか出なかつた、天氣はよし氣流も惡くなく千米から二千米位の高度を保つて來たが餘り寒くなかつた、沿線では鞍山、大石橋、瓦房店、普蘭店で低空旋回飛行を行ひ敬意を表し地上よりの歡迎に答へて來たが實に愉快な飛行であつた、機關の調子も良好で何等の不安を感じなかつた

なほ荒蒔少尉は前航空本部長荒蒔中將の令息で皆元中尉と共に將來を囑目せられてゐる青年飛行將校である

紛失した現大洋 大連驛で盗難か

發車までが怪しまる

十七列車の現大洋三千圓紛失事件」に就き大連列車區車掌齋藤順治氏は三十日午前十時大連驛司法係に出頭積込み當時の情況を詳細に説明したが、盗難説いよ〳〵有力となりその場所は大連驛構内が最も怪しまれるに至つたので吉富警部補以下刑事數名は直に大連驛に赴き實地檢證を行ひたうへ、當夜の係員七、八名を召喚嚴重取調を開始してゐる

即ち大連驛から常務員に引繼ぐ際果して員數が揃つてゐたかどうか、積込んでから發車までの二十分間に何者かゞ車中から擔ぎ出したものではないか等疑問の點種々あり、また内部との連絡説も濃厚となつて來た

打虎山で便衣隊歩哨を狙撃

【錦州三十日發】廿八日午前三時二十分頃打虎山において歩哨勤務中の上等兵鈴木武士は便衣隊のため狙撃せられ頭部に貫通銃創をうけて名譽の戰死を遂げた

楡樹子に入城

【ハルビン三十日發】北鐵警備隊は二十七日午後一時半大平川の東方地區において砲數門を有する約八百の敵匪を攻擊しその半數を殪して午後三時半楡樹子に入城したが、わが損害は重傷兵一名のみ

歡呼裡に入營兵關東倉庫へ

滿蒙第一線へ 勇み立ち若人上陸

けさ入港の御用船宇品丸で守備隊入營兵來る

朔風を衝いて三十日未明入港した御用船宇品丸は新たに獨立守備隊に入營、滿蒙における我が權益擁護の第一線に立つ勇みに勇んだ若人〇〇〇名を乘せて午前八時甲埠頭九番バースに横付けとなる、輸送指揮官日高中尉の上陸に關する注意がメガホンから甲板に整列した若い勇士に快よく通達される、構内廣場に待ち構へた市民の群、軍、學生團が日の丸の小旗を振つて歡迎の喚聲をあげ、林立した町内旗團體旗が朝風にはためいてゐる、午前八時半三つの渡橋から順次上陸第一歩を憧れの滿洲の地に印し小川市長、森本法院長、石井署長、竹中理事、關根埠頭事務所長等知名の顏ぶれも見え先づ小川市長は立つて

滿洲警備の重要な責務を擔はれた諸子の來滿を市民は熱誠をもつて迎へる、滿洲里が立派に出來上つた今日諸君等は先輩の武勳赫々たる業蹟を踏襲し一日も早く滿蒙を樂土たらしめて頂きたい、最後に武運長久を祈つてやまない次第である

と述べこれに對し入營兵を代表して日高中尉は簡單に

一同を代表して挨拶を述べる私共は國民の熱誠なる歡呼に送られて一路玄海の波を蹴つて今先輩の血と肉で築かれた滿洲に第一歩を印したので滿洲問題に對しては國際聯盟で何と云はうともその成行の如何にかゝはらず私共は一途に我々の本分をつくし上は天皇陛下の大御心にそひ奉り下は國民の信頼にそひたいと思ふ、多忙中のこの盛大な出迎へを感謝する

最後に小川市長發聲のもとに入營兵の萬歳を三唱、一同歩武堂々關東倉庫に向つた

三列車分乘 あす北上

關東倉庫一泊

三十日上陸した獨立守備隊入營兵は關東倉庫に一泊し一日午前七時午前十時三十分午後十時の三列車に分乘それ〴〵任地に向ふが、午前七時列車では奉天、撫順虎石臺、熊岳城、大石橋、瓦房店、遼寧、鞍山、各守備隊への部隊、午前十時三十分列車では新京、公主嶺、郭家店各部隊、午後十時列車では雞冠山、連山關、安東、本溪湖、四平街、開原、鐵嶺各部隊が乘車する

繪葉書を寄贈

三十日來滿した獨立守備隊新入營兵に對し大連市役所では大連市街繪はがき千二百組を寄贈した

周水子飛行場の歡迎と小川市長令孃の花束贈呈

飛來したわれ等の滿洲號

寺田少佐ら八名 滿洲里領事館に收容

海拉爾引揚げの邦人

【マツエフスカヤ二十九日發】ハイラルを引揚げた邦人總數は五十九名であつたが　寺田少佐米盛顧問、領事館警察官及び滿洲國關係者等合計八名は滿洲里のわが

領事館に收容せられ

其他は第三回の引揚げとして二十七日より死地を脱してマツエフスカヤに到着したのは五十一名であるルに集中した日本在留民男二十一名、女子二十四名、子供七名計五十二名で二十六日滿洲里に引揚げた、尚右は二十七日にマツエフスカヤより引揚げることになつた二十七日駐露ロシア政府よりモスクワ大使館への通知によるとハイラ【新京電話】

なほ殘留の邦人は引揚げ見込みなし

非戰鬪員ほゞ一段落

【マツエフスカヤ二十九日發】ハイラルには支那人の妾たる邦人婦人五名と朝鮮婦人五名あるも引揚を希望せず居殘つてゐる、又イルクテには邦人七名居住して居つたが目下蒙古地方に避難したものゝ如く生命には別状なき模樣である第三回の引揚げによつて呼倫貝爾一帶居住邦人中蘇炳文が監禁中の人達は引揚げを望まぬといつてゐる由なきも現状では殘留者の引揚げは見込みうすである

總數は百六十九名で既に救出した者の外目下僅二十名の殘留者あるも蘇炳文側の言分ではこれ等の人々を强制して監禁中の人達を除き非戰鬪員の救出はほゞ一段落を告げたなほ朝鮮人の呼倫貝爾一帶在留民その調査は調査の方法なきため知る

大礦の叛軍 西方退却

張殿九軍部下

【チチハル三十日發】二十九日チチハルに來た大礦(富拉爾基西方五里)の住民の談によれば大礦には張殿九の騎兵五個連が駐屯して反滿氣勢を揚げ、若し日本軍が來たら大いに戰ふと豪語して居るため住民の多くは今にも戰爭が始まると危險を感じて避難して居つたが、四、五日前一連に足らない少數の兵を殘して主力は西方に退却した、思ふに今まで彼等兵匪は日本軍が攻擊しないものと思つてゐたが最近に至つて日本軍が攻擊に出づる氣配ありと知つて後退したものらしい

ぢ疾 痔疾性病專門 院長 内田醫院 内田鎮一 西公園町五七橋筋店横 入院臨竟 電話五六五八番

ハネフトン修繕 大連市初音町二七九 中川工場 電話三一四二三

ライト寫眞館 浪速町 鈴木呉服店階上 大連百貨店階上 電話三六八八番

嫉妬の拳銃 藝妓を射ち自殺

奉天柳町の無理心中

二十九日午後十一時二十分頃柳町料理店喜久に市内松島町十六番地東京下谷區生れ水野榮一(二七)が登樓し階上で酒を呑んでゐたが彼れの馴染藝妓鈴奴こと神田春枝(二二)が階下の自室で他の客と同衾中であると知り突然階下に下り鈴奴の室をノックして入込みビックリして飛起きた鈴奴の胸倉を捉へ「コラッ」といひざまブローニング拳銃を取出して二發々射し鈴奴の頭部に二ケ所の盲貫銃創を負はして卽死せしめた、これに驚いた客はそこを脱れんとするや逃げると射殺するぞと脅迫したがこつそり逃げ急を帳場に報じた、その間に水野は拳銃を自分の顎にあて一發の下に貫通銃創を負ひ斃れた、急報により奉天署より川野司法主任外係員一同現場に駈つけ檢屍したが水野は虫の息となつてゐるので直に同仁病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが三十日午前一時二十分遂に絶命した

水野と鈴奴とは嘗て深い間柄で本年八月四日水野の自宅で共に心中を企てたが未遂に終りその後水野は錦州方面に行つてゐる間鈴奴の愛情薄くなり歸奉して見ると他の客と同衾中で呼んでも來ないといふ有樣に嫉妬の炎を燃しカッとなつてこの始末に及んだものらしい【奉天電話】

モヒの家 檢擧さる

六名珠數繋ぎ

二十九日午後零時四十分ごろ市內監部通二十五番地市川正洋(二九)方で左の六名の日滿人がモルヒネを密賣買したり、モルヒネ注射を行つてゐるのを敷島廣場派出所廣瀨宇治兩巡査が探知して取押へ目下麻醉劑取締規則違反で取調中

市內武藏町三四番地吉田新周記(二五)▲住所不定無職丘山脩太郎(二二)▲市內監部通二五番地市川正洋(一八)▲近江町一五〇番地孫忠興(二七)▲西通四九番地任善起(三二)▲朱家屯劉廷斌(四五)▲十字街曲省之(二九)

故買事件公判

窃盗犯人臧榮山(三一)から約二千圓の貴金屬、寶石類を安く故買しこれを加工して甘い汁を吸つてゐた市內磐城町四一番地貴金屬商堤男平(四〇)の贓物故買事件の公判は三十日午前十一時大連地方法院長島裁判長係開廷、被告は贓品であることを知らなかつたと極力犯意を否認したが立會の大崎檢察官代理は懲役六月、罰金五十圓を求刑

これに對し渡久山辯護人の無罪論があつた、判決言渡は十二月二日、なほ堤に贓品を賣付けた窃盗犯人臧榮山(二四)は前公判に於て懲役一年の判決があつた

船荒し捕はる

廿九日午後十時頃市內得勝街料理店で遊興中の不審者を小崗子署員が臨檢本署に連行取調べた結果この男は神戶市生れ當時住所不定前川元一(二三)と言ひ去る廿五日大連港碇泊中の御用船照國丸に忍び込んでボーイ古川某の衣類數點を窃取した外大連丸ほんこん丸等大連港繫留中の定期船を專門に知人を訪問する如く裝つては窃盜を働いてゐた前科二犯を有する船泥棒と判明した

四人殺し公判

來る八日開廷

市內櫻花臺世子四人殺し宮懋勝(二一)にかゝる殺人事件の公判は十二月八日午前九時から大連地方法院長島裁判長係り開廷に決定した

辻山洋行の新聞部移轉

市內信濃町十七番地辻山洋行新聞部(本紙市內賣捌店)は店舖狹隘のため今回山縣通六十四番地に移轉した

天氣豫報　一日

南西の風　晴後曇

各地氣溫　三十日午前十一時

大連	八	奉天	四
旅順	九	新京	零下三
營口	六		

けふの小洋相場(正午)　金百圓は　一二〇圓七五錢

國難日本刀 (170)

高桑義生作　京極佳夕畫

嵐の花 (六)

「朝廷におかせられては、衆議、開戰！」

「いさぎよく決戰し、外夷を神州より追ひ攘ふべし」

終始かはらぬ攘夷實行。

從つて、將軍が虚濡をつけるために、江戸に停らうとしても、許されない。

開戰の急先鋒は長州藩だつた。

「國辱、斷乎として一蹴すべきである」

「敵はイギリスのみではない。今彼に屈すれば、佛にも、米にも、露にも、悉く屈服するほかはないしかず、一大決意をもつて彼と戰ひ、雌雄を決すべし」

「たとへ日本焦土と化するとも、甘んじて外夷の侮りを受くべきや開戰――この一路あるのみ」

無謀といふ勿れ。

國論はふたつ。

小笠原長行は、軍艦を艤へて、急遽江戸に歸つた。そして留守の閣老をあつめて、評議の結果、イギリスの要求を容れて、償金を交附することに幕議の決定を見、直に英公使ニールにその旨を通告した。が、まもなく京都からの勅命が達して、この通告は取消されることになつた。幕府の面目を失つた。幕府の無力は中外に表明された。

勿論英國公使は激怒して、直にクーパー司令官にむかつて、戰闘準備を命じた。

混亂。

ある日、英國の陸戰隊が川崎大師河原に上陸した。

折から正午だつたので、かれらはさつき晴れの海をながめて、晝飯をはじめた。

勝ち誇つた彼等の眼中に、日本などはなかつた。ほがらかに語りたのしげに笑つて、食事をしてゐる時。

突如。

「やれッ！」

といふ叫び。彼等の背後から、數名の武士が、白刄をふるつて、躍びかゝつた。

「あッ」

「畜生」水兵も立ちあがつた。

「鰹節奴なんか、くそ食らへだ」

「やッつけろ」

「戰の血まつりだ」

武士は口々にそんな事を叫んで躍りかゝつた。が、實は鐵砲を恐れてゐる。恐るべき威力をもつた新式銃、さうして訓練された英國兵――こちらはもとより命知らずだが、強いと聞いてゐるので、相當に警戒をした。ところが、あわてゝ立ち上つた英國兵は、むかつて來るかと思ひのほか、奇襲を上げて、われがちに逃げ出した。その狼狽ぶりといふものは、むしろ襲撃者を驚かせた位である。

「追つかけろ」

「斬つてしまへ」

勢ひを得て、數名の武士は、英國兵のうしろから斬りつけた。

血しぶきが白日に飛んだ。が、淺かつたと見えて、斬られた者はつまづいたが、立直つて、しどろもどろに、逃げて行く。

「やめよう、もうよからう」

といつた。その武士は、若い間宮一だつた。

みんな追撃をやめた。

英國兵はあわてにあわてゝ、岸につないであつたボートに乗ると沖にむかつて力漕した。

「あッはッはッ……」

笑ひが爆發した。

五月の空は青々と高く、その笑ひをひゞかせた。

學生映畫デー

大連滿鐵社員倶樂部主催第四十一回中等學生映畫デーは二日午後一時（女學校）同六時（商業二中）三日午後六時（一中實業遞信講習所早苗藥學堂）の三回開催、上映々畫は洋畫「ワーテルロー」松竹少年映畫「青空に泣く」及び漫畫「體育デー」で會費二十錢である

映樂館開館一周年記念興行

映樂館は十二月一日から開館一周年記念興行として嵐寛壽郎主演時代劇「帯解け佛法」不二映畫高田稔佐久間妙子主演「街」メトロ發聲映畫アニタ・ペーヂ主演「ウオール街の女將」の混合プロを上映する

帯解け佛法
右門捕物帖卅番手柄
映樂館上映

寛壽郎の當り藝として定評のある右門捕物帖の續篇、寛壽郎の右門は愈よ颯爽として洗煉された演技を見せ、山中貞雄監督とのコムビによつて明朗な時代劇を作りあげてゐる。

◇

佐々木味津三の原作「帯解け佛法」のエロ讀物によつて山中貞雄が脚色監督し例によつてオ智映畫の手法を見せ、前半は調子のいゝテンポで筋を運び、後半に至つて俄然面白く、その間コメディ・リリーフをそへて大衆味を織り、例へば蛇を巧みに度々使ひ、また御用提灯、捕手のギャッグを以て觀衆を笑はしてゐる。

◇

最後の場面で菅笠を青空高くなげて表か裏かおふみが戀人をきめるところ寛壽郎の右門が笠を眞二つにして表と裏に落ちた笠の大寫しは全篇の壓巻である、吉岡満太郎のカメラも斷然よくそれにロケーションも美しい。

白井師渡滿十周年記念演奏

喜多會滿洲支部主催で來る四日午前九時から羽衣女學校で白井師渡滿十周年記念演奏會を開催するが番組左の如し

▲素謡歐陽宮、芦刈、花筐、盛久、鉢木、金札▲仕舞月宮殿、三輪、笠之段、鳥追船、籠之段、忠度、花月、枕慈童、蟬丸、大江山、花筐、富士太鼓、天鼓、遊行柳▲獨吟鉢木、野宮、葵上、勸進帳、井筒▲連吟拳絹、松風、鄙郷、定家、▲囃子櫻川、加茂、物狂、女郎花、田村、小督、放下僧、融、猩々▲狂言末廣、蝸牛

中央映畫館に上映中の「チョコレートガール」に明菓の喫茶店が出て來るので▲明菓では來る三、四日の土曜日から日曜日にかけて「明治チョコレート」を入場者全部に寄贈すると▲常盤座は一日からプレジヤンの「搔拂ひの一夜」を「ストリート・ガール」と組んで再上映し▲五日から年内一杯は年の市大賣出しで大津お浜の嵐蔵を藝題五日替りで續演する▲またマネキンの演路難子と那賀寛美子は一日からカフエーワカナのマネキンとなる（カットは那賀寛美子）

第三種郵便物認可
滿洲日報

イーマンス總會議長 松岡代表に會見申込
わが眞意を確めるため

【ジユネーヴ二十九日發】總會議長兼十九ケ國委員會委員長イーマンス氏は松岡代表に對し三十日ジユネーヴ着後、直に會見したき旨申込んで來たので松岡代表は之れを承諾した、ベルギー筋より聞くところによればイーマンス氏は理事會が審議中で日支問題を總會に移し全責任を總會に負はしたことに對し、自己の困難な立場を自覺し、先づ松岡代表と會見して總會議事の順序、内容につき協議し更に日本の眞意を確めるべく總選擧後の多忙の身を以て來壽することになつたもので、その會見内容は非常に注目されてゐる

意見の相違が判れば
圓滿解決は不可能にあらず
記者團招待席上 松岡代表演説

【ジユネーヴ二十九日發】松岡代表は午後一時から國際記者倶樂部主催のレセプシヨンに臨み現代日本の問題下に左の如き演説を爲した、出席者は聯盟から十六名、外人記者百數十名、日本記者六名であつた

日本目下の最大問題は人口問題である、之が解決は日本産業の工業化である、日本人はどんな土地へでも移民出來る人種ではない、滿洲へも之迄行つたものは實業家、銀行家、技師等である、**日本人一に對し支那人百が滿洲に移民**しつゝあり、斯かる多數の支那移民が滿洲に入るのも日本の開發の御陰で、或る方面では日本は世界征服の野心あると宣傳してゐるさうだが、日本は世界どころか、アメリカ、カナダ征服の計畫さへ毫も有しない事だ、日本は目下匪賊鎭定中なるが、シカゴ澄りのギャング征伐より容易い事だ、何となればシカゴでは滿洲軍や警察隊等の援助がないからだ、今や聯盟と日本間には難問題があるが、之も**意見の相違が明瞭となれば圓滿解決が決して不可能でない事を確信して**ゐる

積極的には反對せぬ
注目さるゝ佛國の態度

【ジユネーヴ三十日發】エリオ佛首相は來る二日頃マック英首相と相前後して來壽するものと豫想され、この兩巨頭の來壽が日支問題の總會審議に實質的決定的の重大影響を及ぼすことは疑ひを入れず、アメリカのジヴイス氏も一兩日中にはジユネーヴに歸るはずでかくて總會を前にして日、英、佛間の私的會議が斷徐され問題の實際的處理の方法はこの非公式會談に於てその骨組がきまる見込みである、就中松岡全權とエリオ首相との間には今週末に會見の約束が出來てゐるからで右會見で松岡全權はパリの會見以來の經過を述べ我主張を更に強調し若し日本の主張を理解するなら解決は困難ならぬことを説明するものと見られる、而してフランスは聯盟に於て積極的に我れに反對せざるべきは松岡全權に確信あるもの、如くで問題は今後どの程度まで我方針に積極的裏書をなすかに在るやうである

ル大統領就任まで 最後決定の遷延策
聯盟の壓力増大期待

【東京三十日發】問題を總會に移牒せる聯盟側は聯盟事務局、小國側、支那側三者間の反日通牒によつて總會におけるプログラムに關し左の如き畫策行はれつゝあること三十日外務省に情報あつた

一、總會はスチムソン原則に基き**滿洲國不承認決議案を提出し**日本代表の反對を**一蹴これを成立せしむること**
一、米露を加へた調停委員會を設置し日支問題の解決を委託す
一、**調停委員會は來年一月十日第一回會合を開き二ケ月以内に委員會報告書を作り日支兩國に提示す**
一、若し日本が右委員會を受諾せざる時は委員會はその旨を附して總會に右案を提出す
一、**總會は調停委員會の行動を確認し**第二段の措置として第十五條第四項を發動し總會としての**勸告案を作成し日本政府に突き附ける**

而して二ケ月の期限を附するは支那の要望に依るものでルーズヴエルト大統領就任後聯盟の對日壓力増大すべしと期待したゝめである

財政問題を畏くも御傾聽
高橋藏相恐懼感激

【東京三十日發】天皇陛下には畏くも非常時局の財政問題について殊の外御軫念遊ばされ、三十日午後一時半高橋藏相を宮中御學問所に召され具に奏上を聞召された、藏相は謹みて現下の財政狀態並に將來の財政計畫及び我國の直面せる經濟事情を始め、列國の一般財政經濟情勢を約一時間に亘り詳細言上し、天皇陛下には一々御傾聽遊ばされ有難き御言葉を賜はり藏相は感激し御前を退下した

紛爭解決案發見に努力
英陸相の答辯

【ロンドン二十九日發】本日のイギリス上院は日支紛爭問題並に軍縮問題で賑やかな討議が開始された、先づセシル氏は右兩問題に關し政府の政策聲明を求め、英政府は極力リツトン委員會支持を強調、次いで與黨上院々内總理ポンソンビー卿は日支問題につき政府が急速に聲明する事に反對、次いでレデイング卿はリツトン報告書を賞揚し一切が採用されるとはいへないが、この議論及び事實は無視し得ない、更にランカスター公領何書ロジアン卿は列國協同で支那に近代的な能率的な政府を創立し得るやう援助する事を提議、右に對し陸相ヘールシヤム卿は政府を代表一括し左の如く答辯した

英政府は全力を傾倒して極東問題に最も利害關係を有する列國を滿足せしむべき日支紛爭の解決案發見に努力してゐる、軍縮については決定的發表に到達してゐない

山階宮殿下
豫備役被仰付

【東京三十日發】海軍少佐 勲一等 武彦王 豫備役被仰付

右は山階宮武彦王殿下にはかねて御不例に亘らせられ九年前より御靜養中で三十日休職年限に達せられたためである

英國政府の第二次對米通牒
支拂條件變更を强調

【ロンドン三十日發】昨日の閣議に基き戰債問題に關する第二次對米通牒を三十日發したその要點はアメリカが支拂を固執せば英國政府は遲滯なく金貨を以て支拂ふが同時に支拂延期が世界信用維持に必要なりとの見地より支拂條件變更を强調したものであると

南京政府、勞農當局に密約締結を提議
聯盟に見切りをつけて

國際聯盟の空氣が滿洲問題に實行力を持たぬことを悟つた南京政府はソウエートとの國交關係により實を以つて實を制する外交的處理を企圖しモスクワ政府に對し支那は何國よりも親善關係を期待するものであると述べ、左記條項の密約締結の内意を洩らしたと傳へられる

一、東支問題については一切を讓歩し、ハバロフスク議定書を無條件で承認し、これを遵守す
二、松黑航行權の復活によりソウエート船舶の松花江通航を容認す
三、滿洲の各地にソウエートの希望する領事館、商務館の開設を許し自由貿易と關税の特典を與ふ
四、内蒙古、呼倫貝爾の自由開放
五、滿洲國とソウエートの一切の條約協約は承認せず

右は張學良をして蘇炳文に訓令し一方モスクワ派遣代表として提議せしめたといはる、國民政府は第三次全體大會において滿洲とソウエートとの外交折衝は一切學良に一任し國民政府としては

一、南京にソウエート大使館の開設を無條件で容認す
二、國民政府はソウエートの政治軍事顧問を招聘する優先權に應諾す
三、支那産業開發に必要なる資源の投資を許す

等他に可なりソウエートに有利なる條件を含む案をモスクワに提言したと確聞す【奉天電話】

佛露不可侵條約
愈々パリで本調印

【パリ二十九日發】フランス總理エリオ、駐佛ロシア大使ドブガレスキー兩氏は今日佛露不可侵條約に署名を了した

獨の軍縮會議復歸會議

【ロンドン二十九日發】ドイツの軍縮會議復歸に關する英米佛獨伊五ケ國の非公式會議は來る二日ジユネーヴで開催に決した模樣で、右會議にはイギリスではマクドナルド首相、サイモン外相の兩氏が出席の筈で一日ロンドン出發、ジユネーヴに向つた

極東は公然戰爭狀態
米參謀總長發表

【ワシントン二十九日發】アメリカ陸軍參謀本部の年次報告書は今日發表されたが、右報告書においては參謀長マッカーサー將軍は左の如く述べてゐる

財政が許すに至れば陸軍は直に士官二千、兵四萬七千を増員すべきである、蓋し究極の自己の安全保障は自力に據る外はない極東の緊張情勢は遂に公然たる戰爭狀態となり、今や國際平和の保障としての諸條約の價値に依頼し得ざるに至つた、この事實によつてアメリカ國民の間にも國防充實の必要が叫ばれるに至つたのである

國際放送中止

ジユネーヴよりの國際放送は來月四日迄繼續する豫定の處三十日以後は中止する事となつた

海軍大異動
十二月一日發令

【東京三十日發】海軍定期大異動は一日附左の如く發令さる

異動

呉鎭守府司令長官 大將 山梨勝之進
補軍事參議官
佐世保鎭守府司令長官 中將 中村良三
補呉鎭守府司令長官
第三艦隊司令長官 中將 左近司政三
補佐世保鎭守府司令官
鎭海要港司令長官 中將 米内光政
補第三艦隊司令長官

進級

(以上親補職は式を行はず海相より職記を傳達す)

少將 枝原百合一、寺島健、加藤隆義、長谷川清、松下元、植村茂夫、河野董吾、小野寺恕、村田豐太郎
任中將(各通)
任軍醫中將 軍醫少將 國府田中
任造船中將 造船少將 玉澤煥
大佐 北川清、寺本武治、洪泰夫、羽仁六郎、有地十五郎、杉坂悌二郎、藏田直、園田實
任少將(各通)
菊野茂、古賀峰一
任軍醫少將(各通) 軍醫大佐 菊地寅、上田春治郎
藥劑少將 藥劑大佐 鍋島豐太
主計大佐 長田正義、高松長三
佐々木重藏
任主計少將(各通) 造船大佐 穗積律之助、池田耐一
任造船少將 造機大佐 松田竹太郎
任造船少將 造兵大佐 吉川時十、武石太郎
任造少將(各通)

◇皇族異動◇

追風艦長少佐 博義王
補天霧艦長
大尉 朝融王
任少佐補榛名副砲長
大尉 宣仁親王
補高雄分隊長

轉補

中將 大湊直太郎 補軍令部出仕
中將 今村信次郎 補鎭海要港部司令官
中將 植村茂夫 補軍令部出仕
少將 鹽澤幸一 補舞鶴要港部司令官
少將 今村久雄 補第五戰隊司令官
少將 本多敬太郎 同 柴山司馬 補軍令部出仕(各通)
少將 有馬寛 補佐世保鎭守府艦船部長
少將 小野彌一 補水路部長
少將 倉賀野明 同 毛内效 同 寺本武治 補軍令部出仕(各通)
少將 園田實 補海軍大學校教頭兼技術會議員
少將 古賀峰一
少將 日比野正春 補軍令部兼技術參議會議員
小將 立花一 同 田尻敏郎 補軍令部出仕兼海軍省出仕
少將 川原宏 補軍令部出仕(各通)
軍醫少將 矢野 補横須賀鎭守府艦船部長
藥劑少將 鍋島豐太郎 補呉鎭守府附
主計中將 入谷清長
主計少將 永宮二男造
同 三輪寛
主計少將 淡輪敏雄 補軍令部出仕
主計少將 村上春一 補呉鎭守府經理部長兼呉鎭守府主計長
主計少將 池邊安雄 補海軍經理學校長
主計少將 高松長三 補横須賀鎭守府經理部長兼横須賀鎭守府主計長
主計少將 佐々木重藏 補横須賀鎭守府軍需部長
補佐世保鎭守府經理部長兼佐世保鎭守府主計長

武藤大使の辭令
三十日附で發表さる

【東京三十日發】帝國政府の在滿洲大使館は三十日から開設され内閣から左の辭令が發表された

特命全權大使 武藤信義
滿洲國駐劄被仰附
大使館參事官 川越茂
滿洲國在勤被仰附

なほ隨員たりし一、二、三等書記官その他に對し同日改めて外務省から滿洲國在勤を命じた

三勅令公布

【東京三十日發】在新京日本大使館開設に伴ふ三勅令は三十日官報を以て左の如く公布された

一、在外公館職員定員令中改正の件
一、在外公館費用條令中改正の件
一、昭和七年勅令第二百二十八號在職官吏にして滿洲派遣特命全權大使の隨員を命ぜられたる者を定員外となす等の件を廢止の件

外務辭令

【東京三十日發】

大使館一等書記官 栗原正
任總領事兼大使館一等書記官(三)
大使館二等書記官 林出賢次郎
任領事(四)

貴族院の各派交渉會

【東京三十日發】貴族院各派交渉會は二十九日午後二時院内控室で開會、長書記官長より衆議院送附の議會振肅案に對する調査會の審議の結果を左の如く報告、之に對し各派はそれぞれ審議の上之が賛否を十二月二十日までに議長の許に報告することとして四時散會した

一、副議長を二名とすること
一、召集期日を短縮すること
一、演壇に擴聲機を据えつけること
一、立法府の豫算を報告せしむること(否認)
と外二項(以上賛成)

なほ會期延長の件は反對空氣濃厚で常置委員會設置にも相當難色ある模樣である

樞府本會議

【東京三十日發】樞府本會議は三十日午前十時宮中東溜の間で開會、天皇陛下出御遞信省官制改正の件(電氣事業法改正案實施に伴ふもの)を前提に二上翰長の下審査の經過報告あつて全會一致原案可決、陛下入御、同十時二十分散會した

司法官問題
樞府にて質問

【東京三十日發】我司法部内の重大問題とされてゐる司法官問題は本日の樞府本會議で相當突込んだ意見あり樞府側は事件が慢性的なものなれば實に由々しきものとなし成行重視されてゐる

財調機關問題
陸相、首相會談

【東京三十日發】齋藤首相は二十九日午後三時二十分官邸に荒木陸相を招致し財政調査會設置問題につき軍部側の意向を質したるに對し、陸相は國家財政の現狀を打開し來年度以降の豫算膨脹の財源を求むるためにも緊急財政調査機關を設置し國家財政の根本的改革を圖る必要ある旨を力説し種々意見を具陳し四時辭去した、右會見において陸相より滿洲國參議候補者問題、滿洲今後の治安確立方針等につきても説明し齋藤首相の諒解を求めた模樣である

迎送しませう
勇士の英靈を

一日午後四時四五分大連着
二日午前八時半より慰靈祭

鐵相の大鉈に政友會幹部怒る
既定計畫打切に反對

【東京三十日發】三土鐵相が政友會の既定計畫になる鐵道建設線を打切り或は繰延べしたるに對し政友會首腦部は大いに憤慨し一日幹部會を開き三土鐵相の説明を求めることゝなつた、相當紛糾すべしと見らる

首相、兩黨總裁に近く諒解を求む
來議會方針に關して

【東京三十日發】齋藤首相は現在の儘來議會に臨む決意を爲し西園寺公、牧野内府にもこの旨表示した模樣だが、政友會方面においては首相は來議會に臨む決意をしながら豫算案が出來た今日迄絶對多數たる政友會に何等の挨拶なきは政友會を無視したものとの不滿の聲高く、齋藤首相のこの態度は何等か期する所あるだらうといつてゐるので、首相は豫算の印刷が出來上るを待ち近く民政、兩黨總裁を訪問し諒解を求める模樣である

その前夜
けふ滿鐵職制發表

滿鐵新職制はいよいよ本一日午前十時大連本社に於いて(東京では支社で午前十一時に)發表されるが、これに伴ふ人事詮衡は三十日午前中に人事課の手を離れて午後の重役會議に附議された、既報の如く異動の範圍は極めて狹いがそれでも審査役制度の新設や技術局の部化、監理部廢止に伴ふ總務部の擴大、興味の中心たる總務部長の人選などの諸問題があり、又鐵道部においても近く管理局の新設を控へて相當變化があるので重役會議が午後三時散會した後も、八田副總裁を中心に各理事協議を續けて夜に及んだ、又山崎理事の常用机は午前中に重役室に移されいよいよ重役會議制の建前の準備も出來、終日夜にかけてそはそはした空氣の裡に新職制の陣容の準備を終へた

陸軍定期異動
小範圍に止む

【東京三十日發】陸軍の十二月定期異動は三長官會議において最後の決定を觀たので、陸相は三十日午前九時參內、天皇陛下に拜謁上奏御裁可を仰いだが今回の異動は事變の關係上大將師團長級の異動は行はざるため旅團長以下の小範圍の異動にして一兩日中に内命を發し來月十日頃發令の筈

小磯參謀長
一日東京發歸任

【東京特電三十日發】小磯參謀長は中央軍部其他各機關と大體當面せる重要問題に付き打合せを完了したので一日午後一時東京驛發特急にて新京に向け急遽歸任することとなつた

整形外科新設

【東京三十日發】陸軍では名譽の戰傷者將兵の治療には最善を盡してゐるが、癈兵者の徹底的減少を目的に整形外科の擴充を圖り最近軍醫學校内に整形外科を獨立させ三好三等軍醫正を主任として連日三、四十名の患者を治療してゐるが、同科は將來も之を繼續する筈で明年度豫算約十萬圓を計上し承認された

日滿經濟懇談會
第三回を開く

【東京特電三十日發】日滿經濟懇談會第三回特別委員會は今日午後二時拓務省官邸において開會、河田次官北島殖産局長、十河、結城、安川、江口其他各委員出席前回に引續き關税問題を議し更に滿洲に於る自動車道路建設の件治安維持に關する問題を議して四時半散會したが次回は十二月七日開催の筈

非公式軍事參議官會議開催

【東京三十日發】陸軍では午後一時より定例非公式軍事參議官會議を開き荒木陸相より明年度豫算、小磯關東軍參謀長より滿洲治安問題に就き報告し種々意見交換の後四時散會した

首相座談會へ

【東京三十日發】齋藤首相は午前十一時二十分柴田翰長を從へ西多摩郡の模範村三田村に赴き同村の自力更生座談會に臨み更に青梅等を視察して即日歸京した

馮司法總長
裁判所を視察

【東京三十日發】馮涵淸氏は三十日午前十時大審院を訪問に次で控訴院、午後は地方裁判所、檢事局、區裁判所、檢事局や公判廷等を隈なく視察した

森田茂氏死去

【東京三十日發】元衆議院議長前民政黨代議士京都市長森田茂氏は三十日午後八時二十五分狹心症にて急逝した、享年六十一歳

英國より米國へ
ポンド現送準備

【ロンドン三十日發】ヘラルド紙は英蘭銀行は大藏省の緊急命令よりニューヨークに向け三千萬磅の金貨現送の準備中であると

ジ氏逝去は無根

【モスクワ三十日發】共産黨左翼反幹部派の巨頭ジノヴイエノフ氏が二十九日死亡したとの報道は事實無根と判明した

(第三種郵便物認可)　昭和七年十二月一日　滿洲日報　(木曜日)　第九千五百六十號　(三)

米國の職業婦人氣質

◆…ワシントン・デイリー・ニユースの質問欄に、ある貴婦人が投書して申されるのに、近頃の婦人は、何だつてあんなに職業婦人になりたがるのでせうかネ……事務所の仕事の方が、家の仕事よりもやさしいとでも思つてゐるのでせうかしら……と

◆…その答へに曰く――それは奧樣、職業婦人になりますと、每週土曜日にはサラリーが貰えます、此お錢は大きな顏をして自由に使ふことが出來ます、ところが結婚をして、家庭を持ち、當然子供が生れて、敎育をする……これはよほど骨の折れる仕事であります、身も心も碎いて奉仕する神聖な仕事には違ひありませんが、それによつて支拂はれる代償は、むろん銀貨でもなく、紙幣でもありません、その上、彼女は、自分の所有であると主張し得る財產も、もちろんつくり得ることはないのです、お解りですか奧樣

◆…これがワシントン・デイリー・ニユースの答へなのであります

◆…日本人でも職業婦人希望者は益々增えて來ましたが、こんなのは御參考になりませんでせうか

マスクは注意如何で種々害になる

なるべく廢した方がよろしい　若し必要な時には……

マスク をかけてさへゐればどんな流感も酷寒も怖いものはないといふやうにマスクを絕對的に信賴してゐる人があります、惡性の流感が流行る時、耳も鼻も千切れさうに冷たい朝、滿洲風が砂塵を捲いて目も開けられないやうな日など、マスクは私どもを保護してくれる一步器ではありますが、これも用ふる人の注意如何で事によると益ないばかりか却て種々の害毒を蒙ることもないとは云へません

自然は 人間を保護するために實に細かい部分にまで心を遣つてゐます、かよわい咽喉を保護するためには細長い鼻孔があり多數の鼻毛があります、外界のつめたい空氣は鼻孔を通る間にあたゝめられ、空氣中の塵埃は鼻毛に依つて濾過されます、旣に幼稚園にも通へる位から上の普通健康體の人でさへあれば大連の冬の空氣や寒氣ぐらゐにはマスクがなくても結構すごせる筈です、マスクは外部の空氣の流入を或る程度まで防げる代りに口から吐き出す不潔な呼氣と濕氣の發散をも同じ程度に妨げます、新しい乾燥した清潔なガーゼを當てゝも數時間のうちには

ガーゼ がベト／＼に濕つて臭くなつて來ます、一度ガーゼやマスクが濕つて來ますと空氣の流通は一層困難になり呼吸困難の結果は不愉快極まりなく頭痛や疲勞を覺えるやうになります、試みにマスクをかけたまゝで驅足をしたり其他の運動競技などをしてごらんなさい、マスクにさへぎられた炭酸瓦斯の多い空氣はすぐはげしい呼吸困難や眩暈や疲勞を起して到底永く續けることは出來ますまい、假にかうした不快はしのぶとしても濕つたマスクやガーゼには塵埃や黴菌がつき易く一度黴菌が附着しますと濕度と溫度の營に非常な勢ひで繁殖しますから危險この上ありません、その上始終マスクをかけてゐれば自然寒さに對する呼吸器の抵抗が弱くなり又始終口のまはりがしめつぽいために皮膚の

弱い子 など口の周圍や鼻孔がたゞれて來ます、ですから特別に寒い日、風が酷くて塵埃の多い日空氣傳染するやうな惡い病氣の流行る時、多人數密集するやうな場所へ出入するやうな時、或は特に上部呼吸器の弱い人やかよわい小兒でもない限りなるべくマスクを廢し、殊に塵埃の甚い日光のよく當るあたたかい場所では絕對マスクを止めて欲しいものです

若しも マスクが必要な場合には目の密なマスクより洗濯の利く晒木綿のやうな空氣の流通のよいマスクにして中のガーゼは二三時間毎に清潔に消毒された乾燥したものと取替へることが大切です、ガーゼだけでなくマスクも時々熱湯か酒精（色物はさめるおそれあり）で消毒してガーゼをして黴菌の巣にしないやうに注意せねばなりません、學齡兒などでも平生はガーゼを用ひさせず必要な場合にだけ清潔な白木綿のガーゼをかけてやりガーゼも餘分に二三組用意させてぬれたり汚れたりしたら直取かへられるやうにしてやらなければマスクをかけたゝめ却て惡い結果を見るでせう（森本犇之助博士談）

滿洲婦人歌壇

宮本のぶ

○そのかみの君こそ思ひはろばろとちゝ母の國をわれは出で來し

○はろ／＼と君がみそばに來りしが君近くしてさびしさのあり

○告ぐるべきこゝにあらねどこの心君に告げずばたれにか告げむ

○ペーチカを焚きてしづもる家々にこのやまおろし人きゝつらむ

○やまおろし今宵もかなしさはいへどこれの心はひとり思はむ

家庭顧問

頭に二錢銅貨大のハゲが出來る廿三歲の女

【問】本年二十三歲の女でございますが去年の暮ごろから頭に二錢銅貨大の禿が出來ましたので色々藥をつけたり電氣治療を施したりいたして見ました。その結果でせうか其の箇所は治りかけましたが今度は他の場所に指で押したやうな禿が出來ました。何か自宅で徹底的に治す方法はないでせうか（市內一女）

圓形禿頭病でせう、專門醫の指導を受けなさい

辻　慶太郎

【答】圓形禿頭病と思ひます紫外線照射が最も有效です。他に塗布藥もありますがこれは劇藥ですから醫師の手にかゝらないと危險ですし、紫外線照射もその照射の度が非常に難かしくて素人が迂濶にやると飛んでもない失敗をする事があります、圓形禿頭病は運がよければ放つて置いてもある機會にすつと癒る事もありますが、多くは長くなるとずん／＼ひどくなりますから自宅療法をやるにしても一應專門醫の診療を受けその指導を受けられんことを希望します

一寸の冷込みも油斷するな

早期に完全に治療なさい

冬期・ご婦人の衞生

これから段々寒くなつてまゐりますと「つひ冷こみまして……」と病氣を訴へられる婦人方が多くなります、冷こみといへば冬になると婦人につきもののやうにさへ考へてゐる方もあるやうです、もつとも人によつては何等健康狀態に故障がないのに先天的に人並以上に寒さを感じる過敏性の人もあれば痩せてゐる人は肥つてゐる人に較べて一般に寒さに敏感であり、貧血症の人は特別に冷易いのも事實ですが、こんな原因以外に人並以上にひどく寒さを感じたり手足殊に腰から下がひどく冷たりするのは大抵婦人科方面の疾患が原因して居ります

▼…**つまり** 既往にこの種の炎症疾患（子宮炎症、內膜炎、ラッパ管炎、尿道炎、膀胱炎等）があつてこれが殆ど自覺症狀のない位までよくなり慢性狀態にあつたものが急激な氣候の變化（殊に暖い氣候から寒い氣候への）やひどく身體を使つたりしたゝめ再び輕い急性狀態にもどつて腹痛とか發熱のやうな自覺症狀が出て來るので平生身體の丈夫な人なら中年の婦人だとて決して冷込むやうなことは無い筈です、ですから若し貴女方が寒くなつて「冷込み」のために惱まされるやうでしたら、既往にこの種の病氣をしたことはないかよく考へて御覽になつたら大がいは思ひ當られるでせう、若し思ひ當られるふしがありましたらその病氣が再發したのだと見て早速それに對する

▼…**お手當** をなさることです、或は既往に病氣らしい病氣を經驗しない方も平生こしけなどがありましたらこれも矢張り性質の弱い淋菌などのために慢性に進行してゐた病氣が急性に自覺症狀を作つて進んで來たものですから手後れにならぬやう直に適當な治療を受けられることが肝要です殊にこれ等は淋毒菌に因るものが多く放つて置けばどん／＼惡性に進行しますから「ちよつとした冷え込みだ」など油斷せずなるべく早期に完全に治療するのが最も賢明な策です「冷え込みやこしけは女に附物だ」と考へたのは無智な

▼…**昔の女** で聰明な近代女性はもつと／＼科學的な頭腦を以て病魔を征服して私等の人生を家庭を明るくしやうではありませんか（岩男病院長の談）

家庭重寶記

生姜湯 ひね生姜をおろして汁だけしぼります。砂糖を加へ熱湯をさして頂きます。寢る時に飲むとすぐに發汗して輕い感冒ならすぐ治ります。

コンスターチ入ココア ココアを茶匙に二杯、コンスターチを半杯とを少しの水で溶き、熱いお湯を注ぎます。砂糖を一杯加へてざつと煮ます。熱量多く、元氣をつける飲みものです。

みかんカクテル 蜜柑の輪切り二切、砂糖、葡萄酒茶匙二杯を茶碗に入れ、熱湯を注ぎ五分間蓋をして置いてから頂きます

『健康』といふ事…中…

關東廳旅順醫院長　渡邊信吉

例の胃の作用にとつて申しまするに、私達が食物を攝りますれば、胃液と呼ばれるものが胃壁の細胞から盛んに分泌されます。そして其量は食物の種類卽ち肉類とか脂肪とかお酒とかは大約極まつてゐる者です。粥一椀を食べた際に分泌される胃液中の胃酸は二十度を普通としますが、若しそれが多くなつて六十度にもなると胃酸過多症といはれ、胃潰瘍などの際に見られますし、反對に胃酸が五度とか〇度とかに減つた者は胃酸缺乏症と呼びまして胃癌などで見られる者です。四十度以上二十度以下は正常ではないけれども、著るしい障礙を起さない限り問題とはなりません。が過多症とか缺乏症とか名づけられる程度になれば私達の全生活機能の統制協調が破れて來るので問題になります。

……◆……

粥一椀は外來の正常な刺戟でありまして、普通四十度乃至二十度の胃酸を分泌する胃を健康な胃と判斷してゐますが、若しそれが六十度とか五度とかになればそれは明白に病的反應としなければなりません。且ある可き筈の「ペプシン」が出なかつたり、無い筈の乳酸などが證明されて來ると、それは胃の作用に質の變化の起つた徵であつて、確に病的であります。他の器官の作用に就いても同樣なことが申されます。

……◆……

かくの如く健康と病氣との區別は刺戟に對する反應の程度性質によつてのみ認めうるのであります。私達の全體卽ち頭腦(理智)心(情緒)肉體の三つが、刺戟に對して正常に適當に反應して、全體としての統制協調の保たれる生活機能が滑らかに心地よく運行するときその人はほんとうに健康狀態にあると言はれるのであります。そしてその反應は私達の生命の內容を豐にし、外形を美しくし悅びと希望とを持ち來たす種類のものでなければなりません。然しながら飾窓に陳列してある指環のダイヤの光と色とが如何に妖麗で蠱惑的な刺戟を投げかけるからといふて、それを無斷で自分の指にさして仕舞ふのは決して正常で適當な反應ではありません。確に心の病的反應と云はねばなりますまい。

……◆……

「健全なる精神は健全なる身體に宿る」といふ言葉は或は間違つてゐるのかも知れません。ですけれども健康な頭腦と心と肉體との三拍子が揃ふて、無礙に活躍進展する程、本懷であり愉快である生き方は他に求めても得られないだらうと私は思ふのであります、頭腦や心に就いての問題は他に讓ることゝして、私は此機會に於て肉體に對する刺戟と反應に就いて今少しく吟味して見たいと思ひます。

……◆……

私は前に、ある刺戟による反應が正常のものより著るしく強すぎたり弱かつたり、性質が變つたりする時にその器官の作用を病的だと云ひ、生活機能の統制が亂れて障礙が起つて來た時に病氣と名づけると申しました。それに加へて尙注意しなければならない事は、刺戟に對する反應の現はれ方が病氣の種類や程度によつて大變趣きを異にして來ると言ふ事であります太陽の光は高等な生物にとつては是非とも無くては叶はぬ、どんなにか有難い喜びと生長との泉であるか、いくら語つても語り切れない程恩惠的のものであります。然し病的器官にあつては反應の現はれ方が普通と異つてゐますので恩惠的にばかりは働かなくなるものです。

滿日各地版

奉天の不動産投資 金融業者獨占

抵當家屋は殆んど回收されん 不況と高金利の惱み

【奉天】事變來、奉天は人口も激增し、景氣もかなりな水準點を上昇した、家屋は極度に逼迫し、事變前と比較して特に家賃は平均して二割五分方は値上した、然し其の率は舊い率で奉天が不景氣のドン底に喘いでゐた時に値下したものが漸く復活した

程度 である、貸家業者としては十數年來の下積みから漸く解放されかけたのである、然し奉天附屬地の大部分の家屋は東拓その他の金融業者により融資を受けた者が多く不景氣のドン底の際は金利すら拂へぬものが多かつたのである、其のため會社の整理といふ立前から片ツ端から抵當になつた家屋、不動産は貸金融資者の手に回收されてしまつた、加茂町から浪速通千代田通その他目拔の家屋は殆ど金融業者の手に移つた、現に東拓支店だけで約五百餘戸、正隆銀行支店が三百七、八十戸の大家主となり一ケ年の

家賃 は正隆が約一萬圓、東拓が其の四、五倍の收入ありといはれ不動産投資は全く金融業者の手で獨占された形である、これは何に原因するかといふと高歩に預しい金利のためであり景氣よい頃は其れでもよかつたが今日の如く一時的事變景氣だけでは到底現在の金利高では不動産投資は資産者でない限り全然不可能な事業となつたのである、この調子で行けば全滿洲の邦人發展は今日の金利高では仲々容易のことでなく商業融資としては輸入組合の創設をみたが不動産金融の低資が行はれないと家屋拂底から一般居住は

解放 されないことになるであらうといはれてゐる、滿洲の諸工業、商業方面を始め不動産關係の事業にしてもこれを發達せしめるには金融機關の根本的確立でなければならぬとの説が高くなつて來た

海寛と老北風 激戰を演ず

双方に死者多數を出す

【鞍山】老北風の本據九峯子を一氣に突き潰すべく意氣込み盤山縣厚房身まで進出した海寛は老北風麾下の插北、林好、任司令、其他大小頭目約一千名の大匪賊團の逆襲に遭ひ二十七日大激戰を演じ海寛側は死者三、負傷者數名を出し老北風側は死者十名、捕虜三名にて海寛は三勝の黄沙坨進出が思はしくなかつた爲め遂に彈丸缺乏し危機に臨む憂ひあるに至つたので止なく後退し二十八日午後三時頃山守備隊に出頭し敗戰の狀況を報告し尚は憲兵分遣隊にも報告なし全く殘念至極であつたと吐息をもらして居た

遼防の歸順式

【鞍山】牛莊城を占據し附近部落に暴威を逞しうして居た匪首遼防は愈々悟りを開き遂に海城縣憲兵分隊並に海城縣長を訪問し歸順の意を披瀝して居たが愈々軍部の諒解なり二十八日正午より海城野砲兵聯隊練兵場に於て莊嚴裡に歸順式が行はれた、定刻海城縣長、野砲留守隊長、憲兵隊長、大石橋守備隊長、警察署長其他關係者多數臨場の下に遼防は部下を整列させ岩田大隊長の閲兵分列等あり訓許あつたが一般日滿人の參觀者は數千名に達し頗る盛況を極め午後一時三十分終了した尚第二回歸順式は同所に於て三十日正午より施行の筈である

佟維章歸順

【撫順】曾て撫順縣警務に於て歸順を申出でた頭目佟維章は歸順式にても部下若干名を歸順せしめたのみにて佟は騎馬賊二十餘名を率ひて逃走して官憲を煙にまいてゐたが四圍の事情等に居堪らず遂に亦撫順憲兵隊宛歸順匪賊の生命財産の保障と共に知人を通じて申出て來た憲兵隊に於ても結局歸順を許す外なきものと見られてゐる

店員を拉致

【營口】當市街雜貨舖德興福店員韓志は去る廿六日午前十一時頃三不管(東亞煙草會社裏)の知人の所に赴いたまゝ歸店せず消息も今日迄不明であつたが去る廿八日大石橋の消印ある左記の書狀により目下人質となつて居る事明かとなつた

三不管に赴く際二名の匪賊の爲め人質となり身代金として大洋三千元長銃十挺彈丸三千發準備せば放還せられるも然らざれば命を斷たるべし

旅順振興研究會 趣意と規約

各方面に送附會員募集

【旅順】來る四日旅順語學校にて發會式を擧げる旅順振興研究會は左の如き趣意書並に規約を各方面へ送附會員の募集に着手した

關東軍の進出歩兵聯隊の移駐に續いて關東廳の一部及高等法院も亦た早晩移動の實現を見ざるやと思惟せらるゝの時、是等官廳の存在に據つて僅かに餘喘を保てる吾旅順市民は此場合に處する何等の對策を講ずることなく徒らに不況を歎するが如きは更に萎縮に次ぐに萎縮を重ぬるの結果に陷り遂に救濟の途なきに至るべきこと火を睹るよりも瞭かなり、此時に當り幸に過半執行せられたる市會議員改選に當り吾人市民の休戚を双肩に荷ひたる有爲の新選良を得たるは大に意を強ふする處なり、然れども此重大の時局に當り市の興廢市民の休戚を市議のみに一任して顧みざるが如きは市民として甚だ無責任なりとの誹りを免かれざるべし、由來旅順市民は愛市の念極めて冷淡なりとの定評あるは市民が餘りに市議に信頼し總てを之に一任し何等の獻策何等の批評をも加ふることを避けんとする爲めに外ならざるものあるを信ずるものなり、因て吾人茲に見る處あり、本會を設立し市の萬般に渉りて諸君と共に調査研究して市當局及市議に獻替纏纜して專ら市の福利增進を圖らんことを期す

旅順振興研究會規約

一、本會は旅順振興研究會と稱す
二、本會の目的は旅順市民の福利增進を圖るを以て目的とす
三、本會員は旅順市民の有志を以て組織す
四、本會の事務所は常任幹事宅に置く
五、本會には會長を置かず會員の互選に依り幹事五名を置き幹事は互選を以て更らに常任幹事二名を定む
六、幹事の任期は一ケ年とす
七、本會會員たらんとする者は本會員の推薦に依り入會することを得
但し入會の際會費金一圓を要す
八、本會會員は別に一定の會費を負擔せず臨時必要の經費を分擔するものとす
九、本會の總會は毎年一回とし尚臨時總會は幹事の必要と認めたるとき並に會員五名以上の請求ありたるとき
十、本會の決議は出席會員の過半數を以て定む

不景氣も何も フッ飛ばす神

小西邊門花園の裏に廟が灰を撒いた

やうに飛ぶ皇寺廟の塀に沿ふて赤いきれや扁額の掛けられた神祠がある、古老の話では男女戀愛から家事の吉凶禍福、安産等により四百四祠は勿論のこと、貧乏ならこの神に祈願をこめると其の熱度によつて意をかなへられるといふので近隣崇拜の中心となり老若男女、特に婦女子の信仰の焦點となつてゐる、生き神さんとしての本體に何を祭つてあるのだらうか――昔、昔其の昔のことであつた、或る日王といふ旅行者がその地に辿りつき疲勞した體、塀にもたれ居眠つてゐるうち神仙の雲に乘つて降ると夢みはつとして禮拜した紳士眼覺め其れより神のお告げにこの祠を設け祭典したところ吉凶の神として又發財の神として安產の神として八百萬の神となり毎日參拜者は踵を接し香煙は縷々として絶えたことがないと日本の稻荷神社に似たもので不景氣もこの神に祈るとフッ飛んでしまふそうだ【寫眞は其の祠】【奉天】

州內外四警察の 柔劍道武道大會

四日普蘭店で開く

【普蘭店】來る十二月四日(第一日曜日)午前九時より普蘭店警察署新武道場に於て貔子窩、瓦房店、金州並に當普蘭店署の四署聯合の柔劍道歩道大會が開催され優勝盃爭霸戰が行はれる事になつた、當日は斯道の大家大木、小關の兩範士並に山根、岡田兩教士が審判員として旅大より出張する筈である尚四署出場選手及番組左の如し

◇劍道之部

審判員 小關範士、岡田教士

▲金州署選手 一級北川敬藏、一級沼田明治郎、一級古賀榮、一級谷口覺三、三級阿部得太郎、補二級清野源一

▲貔子窩署選手 一級下川義夫、一級後藤方內、一級鎌田浩、一級尾形齊、一級田卷一雄、補二級大石明

▲瓦房店署選手 一級大野滿美、一級吉田昇、一級高島竹雄、一級鈴木義德、三級田中一男、補一級西山四郎治

▲普蘭店署選手 一級袖長慎藏、一級林晴男、二級牧野剛也、三級奧野賢吉、四級酒井榮四郎、補二級久保國光

◇柔道之部

審判員 大木範士、山根教士

▲金州署選手 二級菅井奎一、二級下重壽、二級北永茂義、三級盧炳溢、六級矢ケ崎速人、補三級下田通弘

▲貔子窩署選手 一級田畑庄三郎、二級水越俊三郎、二級杉野秀一、二級古閑進、四級成瀨克美、補四級長曾我部善吉

▲瓦房店署選手 一級羽田雄三、一級原喜市、一級久山太賀夫、一級川元一郎、二級高橋佐武郎、補三級生田目精一

▲普蘭店署選手 一級小池鹿一、三級藤田貞吉、三級山田亨、四級清野清一、五級鈴木源太郎、補三級末岡小市

◇劍道有段者個人試合番組

初段萩原(普)―初段原(瓦)
初段東(金)―二段兒玉(貔)
二段柳(金)―二段龜谷(貔)
二段蓮沼(貔)―二段菅井(金)
三段近藤(貔)―三段高橋(瓦)
三段龍岡(普)―三段西(金)
三段高橋(瓦)―四段出口(貔)

◇柔道有段者個人試合番組

初段西村(普)―初段大野(瓦)
初段清野(金)―初段佐藤(普)
初段水谷(普)―二段田卷(貔)
二段下田(貔)―二段高岡(普)
三段今井(貔)―三段町田(普)
三段西本(金)―三段飯田(貔)
三段森(貔)―三段竹口(瓦)

奉天中學校の 入學者激增

明年度は試驗地獄

【奉天】奉天中學校における入學志願者の數を昭和元年度から擧げて見ると元年度が二百二十名、二年度が二百八名、三年度が二百九名、四年度が二百名、五年度が百八十三名、六年度が百八十二名と漸減し七年度が增加し二百十名、明年度は三百二名といふ激增を示してゐる入學志願者は各小學校に於て推薦され入學率も緩和されてゐたが、八年度は採用人員百五十名に對し三百餘名の志願者があるからこのまゝで考査が行はれば半數は篩ひ落される譯である、之がためこの應急策として最近に開催された地方委員會に於ても二學級增加方を滿鐵當局に申請することゝなり既に申請の手續をとつた、しかし滿鐵に於てもその申請通り容れられるか否か疑問で若し容れられなかつたら明年度の考査には近年にない試驗地獄を惹起するであらうと云はれてゐる

世界市場目差す 撫順琥珀ラック

近く全日本に送る

【撫順】世界的の發見なりと稱されてゐる撫順産琥珀から所謂琥珀ラックを製造する研究が最近著るしく進捗し製品の優秀さは益々其度を高めて來た、卽ち製造過程における科學的の操作と之に必要なる機械の研究が完成した結果である、而して最近の優秀なる製品を近く全日本にサンプルとして送ると共に滿洲國航空會社の工場に於ても試用される筈であり所謂撫順式になる撫順琥珀ラックが日本へ移入されるラックを防壓し更に世界市場へ進出する工業化も遠いことではあるまいと非常な期待を以て迎へられてゐる

業務の合理化へ 躍進する奉天驛

事變以來の業績調査

【奉天】業務の合理化と內容充實を圖り從事員の能率の增進に努力してゐる奉天驛では時局の關係で本年は特に內容充實に獻身的努力を拂つて來たがその業務につき各係の主任で目下調査中である、來月廿五日頃調査完了と共に各從事員を集めその結果を發表し明年はこれによつて好い處は益々進め惡い處は之を改善して邁進することゝなつたが、明年は殊に滿洲人方面にも輸送貨物の誘致に努める一方乘客の誘致にも力を注ぐ事となつてゐる尚同驛における業績の主なるものは業務の改善、從業員の事務の訓練經費の節約等である

鞍山小學校の 音樂會盛況

【鞍山】鞍山小學校の年中行事と稱され父兄も生徒も頗る期待されて居た秋季一大音樂會は既報の通り二十八日午前九時より同校講堂に於て開催された、午前中は幼稚園々兒並に同父兄卅姉沿線よりの通學生父兄等にて定刻日向校長から挨拶ありプログラムにより開演されたが出演兒童は榮譽に面を輝かしつゝ何れも面白く上出來で父兄等に多大の感動を與へ大盛況裡に閉會したが午後七時からは一般父兄並に軍警慰安音樂會を開催せられたが恰度この日は兵制發布六十周年に相當するので守備隊第三中隊長隈崎大尉により「徵兵制の沿革を忍びて」と題し講演があり引き續き午後七時から音樂會に移つた、時既に講堂は滿員となり不本意ながら入場出來ず歸つた向も多數で非常に大盛況を極め軍警慰安の目的を充分に達し空前の盛會であつた

旅順の兵制記念

昭和園で講演と映畫

【旅順】兵制六十周年記念講演會は二十八日午後六時から昭和園に於て擧行された式場の內外はイルミネーション華やかに來聽者約六百餘名非常なる大盛況を呈し徹底的有意義神に終始した、定刻一分も違はず司令者米內山民政署長の挨拶に代へ兵制六十周年記念の講演を了り直に大塚在鄕軍人分會長は我國兵制の變遷を講演し次いで小尾步兵第十五聯隊中隊長は軍隊と國民との協力を說き上海北滿方面の實戰談を講演滿場を唸らせ澁澤海軍主計中佐は海軍兵に關する講演を了り最後に映畫「敢然承認」三卷を映寫したが我が武勲全權と

營口の記念日

【營口】二十八日の徵兵六十周年記念式及び講演會は既報の如く營口警察署主催、在鄕軍人地方事務所後援の下に營口座に於て開催せられ、寺田署長の「徵兵の詔書」の奉讀、記念會後援團より徵兵表彰式を行ひ樋口分會長の感想あり上原中隊長より兵匪討伐に就いての講演あり又當日は滿鐵よりの映畫上映され、行事を愈々高潮に達せしめ盛會を極めた

(……)總理との間に於ける調印の畫面となるや急霰の如き拍手が起り大成功裡に散會した

愛國滿洲號

撫順を飛ぶ

【撫順】在滿邦人の愛國的至情の結晶たる九一式愛國滿洲號六十二六十三號の兩機は冬晴れの二十九日銀翼を連れて撫順の上空に來訪し、午前十時五十分より十一時二

日滿婦人大會

奉天で開催

【奉天】滿洲國協和會では「眞の日滿親善は婦人から」と日滿婦人の接觸に努力してゐるが二十九日午後一時から城內市立第一小學校講堂で日滿婦人大會を開催し非常な盛會であつた

御尊影を頒布

【鞍山】鞍山在鄕軍人分會では勅諭拜受五十周年記念に當り明治大帝の御尊影を頒布することゝなつたが希望者は分會中內氏に申し込まれたしと

遼陽に劍道 有段者會

【遼陽】遼陽の武道界は新進の有段者增加と先輩の指導宜しきを得近來頓に旺盛となり滿鐵道場警察振武館で日毎に猛練習が行はれて居る中にも衛戍病院の天辰藥劑生は三段の猛者で看護兵の指導に盡力して居るが電燈の西四段刑事社會主事の野村その他の幹旋でこの際有段者會を組織して益々斯道の向上進歩に精進すべく計畫を進めて居る因に最近の調査に依れば有段者は十五六人居ると

遼陽青聯解散

【遼陽】遼陽青年聯盟支部では二十九日午後七時から公會堂に於て解散式を擧行したが有志の間には協和會支部設立の氣運が擡頭して居ると

伊東警部補赴旅

【鳳凰城】鳳凰城警察署司法主任兼保安主任伊東警部補は關東廳に

旅順放送

▲第一小學校兒童一同は廿九日正午昭和園に於て滿鐵映畫「敢然承認へ」を觀覽した

▲二十八日午後一時過ぎ普通寺派出所小澤巡査が營業臨檢の爲め川端町古物商王兌信、同李福盛方を調査したら支那式小銃實彈四十五發藥莢多數を發見直ちに押收したが所持の小銃は附近の小孩子が拾つて來たのを買求めたものらしい

▲鍋の騰貴に依り在旅順支那料理屋は一齊に約二割方の値上認可を願出た

▲大島町八金大坤氏方では十九日長女英子孃が出生

▲青葉町豆腐製造業釘島方では今回飲食店「松竹」開店方を願出た

▲青葉町カフエーコンパルは近かく敦賀町元安永雜貨店跡へ移轉する由

▲名古屋町四小島進氏方では十五日四女リヨウ孃が出生

▲新京へ轉勤した岡野警部補は一日午前六時四十分發列車にて出發と決定

(……)於ける保安會議に列席のため廿九日午前八時の急行列車で赴旅した

各地片々

◇鞍山 鞍山警察署には今回警部補一名を增員されることゝなり二十八日附を以て發令され旅順警務局監察官附警部補泉田薫氏が近日中着任する事となつた

◇鞍山 鞍山製鐵所苦力收容所聚落莊內には今夏以來マラリヤ病が流行し一時は五、六十名の罹病患者を出し益々蔓延の兆ありと警察、病院に於て嚴重豫防警戒に努力した結果一名の死亡者も出さず全く終熄するに至つたので當局は安堵の胸を撫で下したと

◇撫順 事變後に於ける撫順千金街の住民は憂鬱に塞されて人心また委縮しがちであつたが縣教育局縣商務會の主催、協和會撫順聯合會後援のもとに千金街大同樓に於て「笑の夕」とも云ふべき慰安をかねてチヤップリンその他のフイルムを十一月三十日、十二月一日の兩日入場料一角銭を徵收して大々的に上映なすことゝなつた

◇奉天 山城鎭にある警備司令于芷山氏は同地に避難してゐた朝鮮百三十七家族六百七十名に對し粟廿石を寄贈したのでこれを受けた朝鮮人は感涙にむせんでゐると

會と催し

●驛員教育聯合會(鞍山) 首山分水間の中間驛長を以て組織されて居る驛員教育聯合會の第二回評議員會は二十八日湯崗子溫泉對翠閣に於て開催され業務改善其他に就て種々協議する所あつたと

●遼陽振興會報告會(遼陽) 財團法人振興會は今回滿鐵附屬地、列車區移轉に依り滿鐵から見舞金として金拾萬圓也を受領各關係者へ之が分配を完了したので廿九日午後六時から公會堂に於て評議員會開催の上分配決定委員から報告する處があつた、因みに振興會理事長は地方委員會正副議長と共に數日中に滿鐵本社に見舞金受領の謝辭を述ぶる爲め出頭すると

●阿部幸次氏獨唱會(遼陽) 遼陽滿鐵倶樂部婦人會主催聯合婦人會並に地方事務所社會係の後援で三十日午後七時から小學校講堂に於てテナー阿部幸次氏獨唱會を催した、收入は傷病兵慰問兵士ホーム基金に充當することであるが當夜は若月美枝子孃のヴアイオリン獨奏、齋藤佐和氏のピアノ伴奏等の贊助出演があり頗る盛會であつた

●紹介展一行歡迎會(奉天) 奉天省實業廳長徐紹卿、市商會長方旭東兩氏は二十八日午後四時より大南門內青年會食堂に過般赴日した滿洲市場紹介展覽會の日滿關係者を招待して歡迎會を開いた

沿線往來

▲門野重九郎氏(大倉組重役) 廿九日赴連
▲金井章次郎氏(省公署總務廳長) 同上
▲閻傳紱氏(奉天市長) 二十八日歸奉
▲關安成氏(奉天署警部) 三十日旅順で開催せれる保安主任會議に出席のため廿九日赴旅

金ルーブル暴騰が特產物南下を促進
新京驛で貨車不足に惱む

【新京】對外爲替の暴落に伴ひ東支鐵道の金ルーブルは漸次高調の途をたどり昨年あたりには百三圓より六圓臺を昇降し金と大差なかつた時代が近頃になつて物凄い騰きを見せておる、十二月一日以後の換算率は二百十圓九十錢といふ未曾有の高値を示した、こうした金ルーブルの暴騰が北滿方面の特產商に面白い現象をもたらしてゐるが、特產商筋としては今後尚高くなる一方であると見越し十二月一日以前の換算率二百六圓六十錢時代に手持現品を南下せしめんとする氣配が著るしく見え、最近連絡三百車平均の南下輸送を見てゐる、これが爲め近時貨車不足になやむ新京驛では丸で戰場の様な騷ぎ方で朝早くから夜十二時頃までも休む間なしにのべつに働く日などは決して珍しくないといつてゐる、東支連絡貨物の南下車數は從來一日六百車平均にも達した事もあるので、數字上から見れば近頃の三百車は其の半數位で別段驚く程でもないが、最近大阪商品其の他金圓の暴落に依つて奧地滿洲人の購買力の增加を見、之等の取引の爲め北行貨物の激增となり從來北行車の大半は空車であつたに比し最近ではどれもこれも貨物の充滿してゐるものばかりで又其の積降しは二倍以上の手數を要する爲め南下特產物三百車に對しても自然人手が足りぬ様になるわけで新京驛は最近にない緊張ぶりを見せてゐる

法」に腰を抱へて閉會せしは午後十一時十五分であつた

遺骨百五十三體洮南通過

【洮南】去る十月中旬より本月上旬に亘り東支線富拉爾基及び齊克線拉哈蘇安克山拜泉附近に於て行はれた大激戰に參加し不幸賊彈に斃れ名譽の戰死を遂げた齋藤少佐、林少佐、宇多川大尉、片岡大尉、平野中島兩少尉等の遺骨百五十三體を安置した靈柩車は二十七日午後六時日鮮滿人多數の出迎へを受け無事洮南着二十八日午前七時小野寺大尉以下十四名の將兵に護られ四平街行き列車に連結され離洮したが、右百五十三體の遺骨は步兵二聯隊三十六體步兵五九聯隊四十五體步兵十五聯隊二十一體步兵五十聯隊四十四體騎兵十八聯隊三十一體砲兵隊二體工兵隊一體である

つた結果いよ／＼二十八日よりこれが使用を禁止した

紙幣統制のため印刷物で大宣傳
滿洲國中央銀行で

【新京】滿洲國の幣制統一は中央銀行紙幣の發行以來漸次成績良好になりつゝあるが、地方邊境地帶には未だに不換紙幣が勢力をのばし匪賊の壓迫も加はり良民は全く塗炭の苦みをなめてゐる狀態であり、又一方都會地に於ても舊紙幣の整理完全に行はれざるに鑑み、中央銀行に於ては今後一層之等紙幣統制をはかり旁々中央銀行券紙幣の宣傳普及を圖るべく印刷物を以て各地に配布、その第一步として既に一萬五千部の印刷物を作成更に第二段第三段の方法を講じて之が徹底を圖る事になつた

の模樣で酷寒の襲來と共に彼等の運命も刻々と窮末覺に近づきつゝあり開原法庫兩縣下の平定も近きにあり

街票調査の警務廳員遭難

【チチハル】十月二十日チチハル警務廳では同廳科員王常裕、候鍾秦の二名を泰州縣商務會に派し同會長發行の紙幣調査を爲さしめたが、以來一ケ月以上を經過せるも消息不明の爲め同縣長に照會した處右二名は調査終了後歸途匪賊の襲擊を受けたものと判明、同廳にては泰州縣公安局長を督勵して救出方を講究中であると

チチハル奉天間直通無電を計畫
近く完成の見込み

【チチハル】北滿大水害以來一時北滿の通信機關全く杜絕の姿となつたのに鑑みその善後策として在チチハル日本電報局では奉天間に直通無電を計畫し目下同機械の据付を急ぎつゝあるが本月末迄には完成の見込み

日滿兒童の親善學藝會
安東大和小學校で

【安東】大和小學校では日滿兒童の提攜親善の教育大方針に依り來る十二月一日午後一時より同校講堂に於て學藝會を開催することゝなつた

枕木元請業者漸く入山

【吉林】去る十六日赴連滿鐵本社との契約を終へた所要枕木元請負業者は歸吉間も無く入山の支度に取り掛つたが、入山伐材許可證のない處より入山も出來ず、これが下附願提出中の處二十六日午後一時頃當地中央銀行份行より滿鐵公所宛に交付され元請業者十一名に各々配付されて一同も愈々入山の運びとなつた、本年は昨年より一ケ月遲延したが元請業者は大いに乘氣となつて居るため比較的好況を齎す事と見られて居る

韓省長の教育視察

【チチハル】新省長として就任以來凡てを刷新して省政治の面目を一新せんと鋭意畫策中なる韓雲階氏は去る二十四、五日の兩日に亘り市內各學校の教授の實際を左の如く視察する所があつた

▲二十四日　女子師範學校及附屬小學校、女子兩等學校、男子師範學校、一部及二部

▲二十五日　男子師範學校、中學校、工業學校

兵制六十年記念講演の夕

【四平街】兵制六十周年記念事業として當地警察署、憲兵分隊、地方事務所市民協會四洮新聞社、本社支局、大連新聞支局等主催に成る「講演の夕」は既報の如く昨二十八日午後六時より四平街劇場に於て開催されたが頗る盛會にて、滿場立錐の餘地なく、プログラムは稍變更して最初に活動寫眞を映寫し、午後七時頃飯島警察署長開會の辭を述べ、續いて佐藤在鄉軍人分會長は「兵制と所感」と題し熱辯を振ひ、裝甲車隊長近藤中尉は若々しい口調で兵制に對する所感と實戰談を時餘に亘つて講演し終れば再び映寫に移り「乃木大將と熊さん」に感激し喜劇「借金戰

難關もあるが追々改善の積り
三浦總務廳長談

【吉林】新任の三浦吉林省公署總務廳長は吉林省の大黑柱を預かつて以來大いに活動の下準備をして居るが、氏は往訪の記者に愉快な氣持で語る

新任間もない今日何も判らないが、何事に依らず其の事態をよく認識し土地の事情及び風俗に精通して之れに當り、滿洲國も建設間もなき事とて種々難關もあるが追々これを改善し、段々よくして行くより他にないだらう、吉林は風景の美もよく誠に住み心地よい處で僕も大いに喜んで居る、これからは滿洲人一般の思想や又は種々意見も聞き自分も研究して行く考へだ、然し今のところ吉林文化などは奉天各省と比較して大分遲れて居るから、中央から相當嚴しい命令が來ても吉林は吉林としての事情をよく考へて事に臨むの外なく、今後日滿官吏を問はず親睦を計り研究努力するつもりで居る

安東の初雪

國境都市安義一帶の初雪……二十七日夜斷續的に約十分間に亘り初雪が降つて忽ちのうちに地上は銀世界と化して仕舞つた、本年の初雪は昨年に比べて十五日、平年に比べて二十四日遲れてゐる

埠頭貨物倉庫一部廢止

【安東】安東縣埠頭の貨物倉庫中の第七號は結氷間近による流氷その他の關係から入港船舶の中止以來頓に陸揚貨物減少し從來同號に保管中の一般貨物も最早皆無とな

動きのとれぬ避難民

【吉林】世界紅卍字會吉林分會の東萊門外難民收容所には今夏以來四郷に蜂起せる匪賊の難を避けて來城して居るもの三百五六十人が收容されて居たが今や日滿軍の掃匪と匪賊の歸順などで稍平穩に歸したので過般來續々家路をさして歸るもの多く現在わづか三十人程のものに過ぎず是等殘つて居るものは進退に窮するもの許りで動きの取れないものらしい

於保部隊凱旋す

【鐵嶺】本月初旬以來開原縣下の兵匪討伐に出動してゐた鐵嶺守備隊於保枝隊は今期の討匪成績を擧げて凱歌勇ましく全員士氣旺盛廿八日午後三時半着列車にて鐵嶺に凱旋したが驛頭には官民學生等多數出迎へて其勞をねぎらつた

白刃を振りかざす三人強盜

【チチハル】去る十九日午後六時半頃チチハル馬神廟胡同二、楊照榮方に白刃を振かざして三人の滿洲人強盜闖入し指環一個大洋二十五元を奪ひ其上妻女を捕へて暴行に及ばんとせる折柄家主某が來り大聲で援けを求めたゝめ賊は其儘逃亡目下其筋にて犯人嚴探中、但し三人の內一死は正規兵の服裝なりしと

鮮農收穫物大部分搬出濟み
現地保護で大成功

【鐵嶺】鐵嶺署では今秋の奧地鮮農收穫物搬出に對し森田警部補を指揮者とし七十餘名の署員を專任して管內の鮮農保護に任じ豫期以上の好成績を收め得たが去る二十七日までの搬出粮は施家堡子の千九百石を最高に二十餘部落より九千九百六十五石八斗を完全に搬出した右は今年收穫の殆ど大部分を搬出し得たもので殘部は極めて少量而も近郊安全なる地帶にあるを以て搬出も容易であり鮮農は何れも軍部と警官隊の多大な盡力に對して深甚の感謝を表してゐる昨今鐵嶺市內には多數の鮮農が居住してゐるが昨年秋の如く悲慘なる避難生活と違ひ今年は豐富な粮を所有し頗る溫かい生活をしてゐる

金山好打天下の匪賊團四分五裂
開原法庫兩縣下平定

【鐵嶺】鐵嶺守備隊並に保安隊の聯合軍に追擊され進退兩難に陷つた匪首金山好、打天下合流部隊四百名は遂に萬策盡きて解散の止むなきに至り二十六日開原縣下六寨子に於て解散し、部下は四分五裂となり金山好は腹心の部下百餘名を引率して何處にか行方を晦ましたが附近に潛伏せる形跡あるを以て滿洲側討伐隊に於て鋭意搜查中

幽囚四十餘日死線を脫して（上）
チチハル　下枝少佐談

【チチハル支局村井特派】**拜泉城**に僕が入城したのは九月の三十日、丁度馬占山が呼海線と齊克線の兩方から皇軍の巧妙なる包圍の中心に包まれて、遂に脫死してから約二週間近くなつた時であつた、其頃は鄧文が拜泉の四周を包圍して居たので市內の防備は頗る嚴重を極めて各所に砲壘が築かれ、電氣鐵條網が張られて極めて物々しい時であつた、それまで夜は一切街燈を消して仕舞ふので拜泉は**暗の街**であつた、我輩は連絡將校の一人として這入つたのだから、任務の上からしても鄧文の模樣を知る必要があるので、金通譯を通じて樣柄遲に報告を命じたけれども、二三日は報告も何もなかつた、三日經ち四日、五日と云ふ內に樣の態度に關する種々な風評が我輩の耳にも這入つて來る「少し**怪しい**ぞ」と金と二人でそれからは注意に注意を加へて樣子をさぐる事にした、其頃の樣は我々二人に對して極めて叮重な取扱ひをして居たがそれは只表面の外交辭令と云つた様なもので樣の態度は極めて冷たいものであつた、其內に十月の初旬に極めて寒い日があつたので、防寒服の必要を感じた我輩は、早速チチハル特務機關を經て省政府に九月分俸給及被服費要求の**電報を**打つた、其んな狀態で別に大した變化もない日が續いて居る內に、樣の部下の騎兵六百名が突然三道鎭へ逃げ出して終つた、けれども其當時は我輩は何も知らなかつた、樣からも何の話もなかつた、十日になつて樣が我々を招待して呉れた、而して樣は非常に機嫌よく我々を待遇して呉れた、が、併し**其席上**でも樣は騎兵の逃亡に就いては何の話もしなかつた、只可怪いと思はれたのは、縣長だとか其他の重だつた連中が兎角不愉快さうであつて何か心配事でもあるんぢやないかと思はれる樣に見えた事であつた、併しそれは只我輩の直覺でさう思はれる許りで別に何處が何う此處が斯うと云ふ取り止めた節がある譯ではなかつたのである、そんな**奧齒に**物のはさまつた樣な中にも最初の樣の招待會はズン／＼時が進んで行つた、我輩はそこで金通譯に「何うも近來拜泉城の空氣は只事ぢやない、若し彼等に不都合な事でもあつたら樣を打殺して仕舞ふから君は逃げろ」と囁いて我輩は覺悟を極めて經過を靜觀する事にした、所が妙なもので、さう覺悟を極めると**不思議**に人間には落着きが出來るものである、それから其宴會の席上で第二團の兵が被服や俸給の要求やら、請願書を李團長に持出して來た、一體場所が場所であり、時が時であるのに金錢に對する請願や被服の要求やら可笑いと思へば愈々可笑いと思はれる節許りであるが、我輩は其席で再度省政府に電報で要求する事を全員の前で約束したが、彼等の態度は平生とは打つて變つて極めて**冷たい**感じがしたが、兎にも角にも招待會だけは無事に濟んだ、我輩は其晩金通譯にも話して彼の決意を促し「最後の時は汝だけは逃げろ、我輩は樣を殺した上で此處で死ぬから」と云つて置いた、十一日になるとかねて要求して置いた拳銃を樣が金通譯に呉れた、併しそれは破れた拳銃であつた上に、彈丸は僅かに三發しかなかつた

百七十二勇士慰靈祭

【チチハル】北滿警備の重任を帶び九月下旬來齊後二ケ月間南船北馬の目まぐるしき匪賊討伐に一日として寧日なく武威赫々として八紘に輝く皇軍の花第〇〇部の匪賊討伐も一段落を告げたので二十六日飯野大佐委員長の許に西本願寺境內に於て左記戰死者百七十二勇士の慰靈祭を施行した

步兵少佐　林　輝人
同　齋藤　誠
同大尉　宇田川廣三郎
同　片岡　三男
同少尉　中島　花
同　平野　直意
同　田村　禰治
同　布施　丑告
同一等軍醫（病死）金井　政夫
下士二十七名、兵百三十五名、計百七十二名

滿鐵華語試驗

【鞍山】滿鐵第十一回語學檢定華語豫備試驗に合格せる分水首山間從業員の本試驗は廿九日午後一時から鞍山小學校講堂に於て施行されたが鞍山側の受驗者は左の通りである

境三平、石井一男、中內三十四、高橋登、平島精吉、山根正直、吉田守、中內滿四郎、龜谷和三郎

無許可旅館に科料處分

【チチハル】チチハル永安大街居住梶田ミナ＝假名＝は新立屯に博來館と稱する無許可の旅館を經營したかどで科料處分を受く

新發賣

骨髓ホルモン鐵製劑

ネオブルトーゼ錠

血と肉と骨を造る

新時代の要求に合致し然も純正學理に立脚す

ネオブルトーゼ錠は強力造血促進劑として世界の醫學界より其著効を確認せられ多大の興味を喚起しつゝある骨髓ホルモン及造血臟器並に一般細胞の復活劑たる骨質成分を哺乳動物の骨骼より特殊の方法を以て精製し更に絶大の信用と聲價を有する補血强壯劑ブルトーゼ(液狀)を粉末に完成の上配合せるものなり故に

一、**骨髓成分**(**ホルモン**)に依て赤白血球の增加と顯著なる血色素量の激增を來たして强大なる造血作用を顯はし

一、**骨質成分**に依て骨骼の發育を助長し造血機能を强健ならしめ新陳代謝を旺盛にして老衰を防ぎ

一、細胞核及腦神經組織の必須成分なる**含燐蛋白質**に依て神經系疾患の根元的治癒に卓効あり

一、**ブルトーゼ成分**(鐵プロタルビン)に依て血液の新生と生體蛋白の消耗を補給し全身の榮養を佳良ならしむ

斯くの如くネオブルトーゼ錠が一劑にして能く臟器製劑 **カルチウム**及燐製劑 **アミノ**酸及蛋白製劑 鐵劑等の綜合的効力を發揮し**食慾增進 榮養向上 發育助長**等の偉大なる効果を招來し得る點に**劃時代的の强力造血促進劑**として信用ある醫大家の絶讃と賞用とを擅にする所以である

興味深き骨髓の智識

骨髓は血液製造の本家本元であつて此處で出來た血球が隈なく全身を循環して生命を保つて行く ですから骨髓は實に生命の源泉とも申すべき所です さて骨髓では血球が刻々新生される傍ら老癈の血球は反對に刻々破壞されてゆく 此血球の新生と破壞とが順調に運ばれてこそ吾々が健康を維持して行く事が出來るのです かやうに人間の骨髓は偉大なる作用を持つてゐるのである

處がネオブルトーゼに配合せられた骨髓の作用は? 一種の造血ホルモンに依て人間の骨髓の作用を促進する力を持つてゐるのである

即ちホルモンに依て直接骨髓を刺激して血球の新生を促し老癈血球の破壞を助ける そして破壞された血球成分が又間接に再び骨髓を刺激して造血機能を高めると云ふ直接間接の强大な造血作用を營むのであつて近時世界の醫學者達が骨髓の利用に着眼したのも偶然ではない。

適應症

貧血諸症 結核諸疾患 腺病質
神經系疾患 生殖器機能障害 老衰防止
榮養障碍 ビタミン缺乏症 骨骼發育障害
小兒發育期 外科手術前後 姙娠産褥期
重病恢復期

本劑服用上の特徴と奉仕

本劑が粉末及錠劑として完成せられたことは弊社化學工場研究部の多年の苦心と研究によるもので之れが爲一層本劑の吸收を佳良ならしめたる點、また服用上携帶上簡便且つ服み易く用量少きこと及茶コーヒ等の併用妨げなき點等の諸點に於て新時代の要求に合致せるものと云ふべく殊に藥價の低廉なることは最も苦心の存するところで連續服用者の福音であり また一大奉仕として一般に好評を博しつゝある所以である。

藥價低廉

錠劑	
百八十錠入	一圓
三百六十錠入	一圓八十錢
千錠入	四圓五十錢

粉末	
二五瓦入	七十五錢
一〇〇瓦入	二圓七十錢
五〇〇瓦入	十二圓

(一日量藥價約六錢)

鐵プロタルビン製劑

- ブルトーゼ(液狀) 補血强壯 增進劑
- 單味ブルトーゼ
- アルゼンブルトーゼ 神經性疾患特効劑
- ヨードブルトーゼ 腺病質特効 補血强壯劑
- キナブルトーゼ 健胃補血 强壯劑
- グアヤコールブルトーゼ 呼吸器系疾患特効劑

株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町二
支店 東京 京城

形勢の不利を悟り妥協に傾く蘇炳文

滿洲國委員と會見受諾

【チチハル三十日發】小松原大佐一行と共にマツエフスカヤに在る滿洲國委員部麟氏は蘇炳文に會見を申込んだが二十九日會見を承諾する旨回答を寄せて來た、右は蘇炳文が將卒に戰意無く且學良の宣傳に反し四圍の形勢漸次自己に不利に展開するので妥協に傾いたものと觀られ滿洲國代表二名は滿洲里に向ふことゝなつた、

【東京三十日發】其筋着情報によれば滿洲國交渉員部麟氏は滿洲里に在る蘇炳文軍張司令を介し蘇炳文に對し「人を派し具體的意志表示をなすべき件」につき交渉中のところ廿九日張司令より「貴意に依りハイラルに出張民衆の苦惱を救濟すべし」との返電あり、よつて部氏は王交渉員と共にロシアの許可を待つてマツエフスカヤよりハイラルに向ふことゝなつた

陣地は强固でも退却路がない

明白なその最後運命

【ハルビン特電三十日發】滿洲里海拉爾其他における居留民及び婦女子はソウエートの好意ある斡旋で救出し得たが領事館員、軍部關係者及百數十名の警備隊員の引渡しに關しては斷じて應ぜず之等を人質として飽くまで皇軍に抗爭せんと蘇炳文は殆ど全軍を興安嶺以東に集結し張殿九、吳德林等の首腦株を札蘭屯に集め强固な陣を築いてゐる學良との間には無電により盛んに通信し邦人救出交渉に關して何等誠意の認むべきものがない、興安嶺以東に集結した蘇軍は一萬二千とみられてゐるが東支西部線不通のため退却は全く不可能である

江省軍活躍

敵匪首を捕虜

【ハルビン特電三十日發】望奎の江省軍王克鎭、旅長福劉、旅長羅團長を指揮して二十四日以來鄧文その他の敗殘匪賊剿討に當つてゐるが羅團は敵の一首領吳天石を捕虜にした吳は元第八旅長にて十月以來泰安附近を荒しまはつて居た有力部隊である

劉軍徵發の永利號歸港

さきに劉珍年軍の徵發に會つた政記公司所有永利號は廿九日解放されて三十日入港したが船長添川氏の語るところによると廿三日の午後四時頃劉珍年の部下と稱する二名のものが總商局より派遣されて來て本船を抑留し海廟口に行けと命じそこから芝罘まで兵八十名、彈丸少々引越荷物を載せて芝罘迄持つて行き廿九日に漸く解放になつたものです、傭船料は總商局の方から與れると稱してまだ與れませんでした

滿洲童兒團一行

【大阪三十日發】東京訪問を終り二十八日夜退京歸國の途京都に一泊の滿洲國童兒團一行二十名は三十日午前九時四十分大阪着多數歡迎裡に、直に自動車で第四師團を訪問午後は船場小學校參觀した一日神戸出帆の香港丸で歸滿する筈

就職運動で滿洲博手古摺る

既に履歷書百數十通

大連市主催滿洲大博覽會は豫報の通り來年夏期盛大に開催されるので既に品田事務長統率の下に數名の書記並に臨時傭が熱心に執務し一方市會議員その他に囑託し內地各府縣に特設館の設置並に出品の勸誘中であるが不況の折柄とてこの博覽會を目ざし臨時傭を希望して各方面より傳手を求め就職運動する者毎日引きも切らず履歷書のみでも百數十通に達し机上山なす程の盛況を示してゐる、それのみならず昨今は市會議員までこの渦中に投じ現職のまゝ有給囑託を膝詰談判に及ぶ者あり、これを許容する場合は他議員も先を爭つて押かける事となり遂には收拾出來ざる狀態に陷るべく市長、助役もこの擊退には手古摺つてゐる模樣であるがかうした不都合な就職運動はこの際斷然拒否すべきであるとの輿論が有力である

マトホテルに於て開催された、出席者は森本地方法院長、小川市長竹中、山崎兩滿鐵理事、福本海關長、瓜谷商議副會頭、若月市會議長、張大連、麗小崗子、許沙河口各商議會長その他二百五十名、デザートコースに入るや小川市長は發起人を代表し

御承知の如く永井君は大藏省出身にして財政通であり且つ拓務省文書課長として植民地行政にも精通し又最近までは拓務省奉天出張所長として奉天に居られたので滿洲通でもある、滿洲事變以來幾多重大問題を控へて大大連市建設の途上にある秋斯くの如く識見手腕あり、物解りの好い良民政署長を迎へた事はわが大連市民にとつて非常に幸福な事でありまた大いに力强く思ふ次第である、何卒大連市のため御指導御鞭撻の程をお願ひする

と歡迎の辭を述べ永井民政署長はこれに對し

就任以來諸君のお忘れになつた時分赴任して來たのに拘らず斯くの如く盛大なる歡迎の宴をお開き下さいました事を衷心より感謝する、不肖固よりその器に非らざるもこの昵いお心持ちを以て御指導を戴けば凡才と雖も或ひは勤まるかも知れない、只今市長は事變以來滿洲の情勢は一變し大連市としても今後爲すべき幾多の案件があるから何卒御鞭撻をと云はれたがそれは私から御願ひしたい位である、冀くば今日の如き暖い御心持ちを以つて將來とも御指導をお願ひする次第である

と謝辭を述べ一同杯を擧げ健康を祝し同七時三十分和氣靄々裡に散會した

大洋箱事件

依然行方不明

既報、大洋三千圓紛失事件につき大連署司法係では三十日大連驛及び列車區より關係者數名を召喚取調べたが十七列車に積込んだ際の數量が揃つてゐたかどうか判然としないこと、途中熊岳城驛にて大洋の箱二個を降ろした際、乘務員が立會はず苦力任せにしたといふ二點の疑問が明かとなつたのみで依然端緒を摑むに至らず引續き積込み苦力に就いて取調べることゝなつた

集金橫領遊興

廿九日正午ごろ市內平和街朝鮮料理店に流連してゐる日本人があるとの小崗子署員が發見取調べたところこの男は廣島縣生れの澤村茂(□○)と云ひ去る十一月末まで市內永樂街一番地岩崎鐵工所にて働いてゐる內同所の得意先雲井町公榮洋行より三十九圓を集金橫領した外二百餘圓を橫領姿を晦ましかれて同署で搜査中の者で引續き餘罪取調べ中

都市計畫の中大連市內大山通、奉天千代田通りを殘して何れも好成績裡に締切、目下着々工事を進めつゝあり十二月中旬ごろ完成する筈であるが、決定せる町名は左の如くである

大連連鎖街常盤通(十三本)▲本町通(十本)▲京極通(十一本)▲ダルニー河畔(十五本)▲信濃町市場通(二十五本)▲入船町(七本)▲沙河口神社(三十本)以上大連合計百十一本▲奉天青葉町(五十二本)▲南二條通(四十七本)▲柳町(二十二本)以上奉天合計百三十一本

一萬圓を拐帶

和歌山市和歌浦町生れ松太郎長男田中清一(二二)は約一萬圓を拐帶し情婦藤タカヨ(三三)と大連方面へ驅落ちした形跡あるといふので和歌山警察署から三十日大連署に取押方手配があつた

得勝街の火事

廿九日午後十一時二十分ごろ市內得勝街雜貨商侯士倫方より發火せるが逸早く驅けつけた消防隊の活動で同家一棟二戶を全燒し同五十分鎭火した、原因は煙草の不始末からで損害目下取調べ中

木曜講座

南滿商科學院では一日午後八時十五分より木曜講座開催大連工業株式會社專務桝田憲道氏の「洋服地と洋服」と題する講演ある由

中野家不幸

市內逢坂町三田尻棧主中野常助氏嚴父粂吉氏は據て大連醫院入院中三十日午前八時死去、葬儀は來る二日午後一時自宅出棺西本願寺にて執行する

贈答用苹果

滿洲果實輸出販賣組合が十月中旬內地への贈答用苹果の取扱を行つたところ果然白熱的歡迎を受け一千餘箱の申込あり其後も同樣の申込殺到するので更に第二回の募集を行ふことゝなつた、今回は單に大連のみならず沿線各地よりの申込をも受附ける筈で値段は市價昂騰により四貫匁入一箱運賃諸掛込三圓九十錢であるさ

『赤』の國に居堪らず漂浪する白系漁夫

上陸して方途に迷ふ

ゲ・ペ・ウの嚴重な監視の目を逃れ散りぢりに樺太、北海道に流れついた白系漁夫中二十一名はさきに來滿、直に奉天において就職したが卅日午後入港した鮮海丸で殘餘のウイノグラード・イワン・イワノウッチ(四八)以下五名が小樽水上署より送られて來た、一行はわづかに合せて十五圓を持つてゐるのみで何等上陸しても目的なく水上署においてもホトホトその處置に困り拔いてゐるが聽くところによると、彼等漁夫は嵐の日を選んでわざと出漁し生死をも顧みず荒浪を乘切つて逃亡を計つたもので運惡く出漁地に再び戾ればいづれも射殺されるので北海道に漂着し得たのは天國に辿りついたも同じだと云つてゐる、尙往年大輝丸事件で名を賣つた江連力一郞氏等はこれ等無智な白系露人の爲に北海道において大々的に寄附金を募集してゐる

夢のやうな學良來年度計畫

準備にまた密偵派遣

張學良は滿洲擾亂計畫連絡のため從來三十二名の密偵を各地に派遣してゐたが時日が經つに隨つてこれらの密偵は顏を知られ活動意の如くならないので十一月中頃全部北平に引揚げしめ、その後には滿洲事情に精通せる密偵二十五名を選拔し數日前北平より滿洲に先發せしめた形跡があると、張學良は從來義勇軍の作戰が不統一で失敗したことに鑑みこれが陣容を立直すべく準備中で學良の目的とするところは來年の高粱の繁茂期を期して第一にチチハル、ハルビン、新京、吉林の北滿重要地を奪回し次ぎに奉天及びその以南の都市を奪回し鴨綠江まで手に入れやうといふ夢のやうな計畫を樹て今から準備にとりかゝつてゐる模樣である【奉天電話】

けふ遺骨二百卅體大連驛に到着

午後四時四十五分に

北滿における匪賊討伐中遂に名譽の戰死を遂げた二百體の勇士の遺骨は更に增え結局二百三十體に達したが遺骨は一日午後四時四十五分大連驛着、二日出帆うらる丸で內地に向ふ、一般市民は揃つて遺骨の驛に感謝の意を表しこれをねんごろに弔ふべきである、なほこのうち一體は一日午後三時大連驛着列車で旅順より到着する豫定である

旅大上空に妙技

愛國滿洲號訪問飛行

日の丸の旗の波に送られつゝ旋回飛行の後機首を大連市上空に向け約千米の高度を保つて先づ沙河口上空にその雄姿を現し急旋回を行ふと見る間に急直下降をなして日章旗を打ち振る市民に敬意を表し數回低空旋回飛行を行ひつゝ飛行を續け驛前、常盤橋廣場、大廣場等でも同樣低空旋回の後ビルディングの高塔をかすめる大膽なる低空飛行に觀衆は暫し高蹺も忘れて兩手に冷汗を握らしめたが空の勇士は市民に與ふる感謝のビラを撒布し急上昇をもつて約千五百米の高空に達するが宙返り橫轉逆轉錐揉飛行等あらゆる妙技を示して國旗を振り萬歲と歡呼を送る市民の歡迎に答へ午後二時四十分旅順市を訪問同樣低空飛行の後ち午後三時五分無事飛行場に

周水子飛行場に飛來した我等の愛國機「滿洲號」兩機は三十日午後二時歡迎會を終つて休息せる皆元中尉、荒蒔少尉兩勇士の操縱の後午後二時五分、愛國第六十二號機(荒蒔少尉操縱)相ついで離陸、觀衆の打ち振る第六十三號機(皆元中尉操縱)を先頭に

不變不銹の鋼を發明

增本博士が

【東京三十日發】東北帝大金屬研究所の增本博士は昨年「超不變鋼」を發見して學士院賞を授與されたがその後更に研究を重ね今回「不變不銹鋼」を完成した

不變不銹鋼は鐵、コヴアルト、クロームの合金で絕對に銹びず延びない特長あり、應用範圍は軍艦大砲の測標器、測量器卷尺その他の精密な器械の部分品として使用し得るもので既に日本の特許を得て居るが更に世界十ケ國の特許を出願中である

續く怪放送

今度は男性の聲

無稽のヨタを飛ばす

近來旅順市始め大連市內のラヂオに頻々として怪電波が日本語の排日、侮日放送を傳へて來るが又々三十日夜六時四十五分より五分間に亘り南京中央廣汎無電局と稱し流暢な男性の日本語で左の如き噴飯に堪へぬ荒唐無稽な怪放送が市內加入者のラウドスピーカーから聞かれた

一、ワシントン來電によれば馬占山は左の如き情報を當地米國當局に寄せて來た

(イ)滿洲國は日本のかいらいであるからその僞の組織の止まぬ間は我々の策動は止めない

(ロ)華聯通信によれば目下富拉爾基附近の日本軍は蘇軍が中東路を中斷せるため全然活動が阻止された

(ハ)日本の聯合通信によれば日本軍の飛行機五臺は興安嶺附近に於て馬占山軍のために三臺射落されたが殘り二臺中の一臺も故障を起し□隊落した

(ニ)日本軍四百は鄭家屯方面に於て我義勇軍を攻擊せんとして却つてその裏をかゝれ全滅した以上の如く日本軍の北滿に於ける活動は何等得るところはない我等は日本軍の反省を求むる所以である

三、最後に最も注意すべきは日本の外交方針で以前は以夷制夷の方針であつたが華府會議以後は以華制華の方針に變つた、これは從來の日本の對支政策の證明するところである

錄は北平で僞造されたものだといはれてゐるが實際は中國紳護士協會員がハルビンで某日本人の手から買取つたもので僞造ではない

二、ジユネーヴの顧維鈞博士が發表なした日本拓務省の秘密會議

新民政署長歡迎會

卅日ホテルで

大連市民の永井民政署長歡迎會は三十日午後六時三十分より大連ヤ

『討匪行』を唄ひ全國行脚

藤原義江

益金は全部恤兵費に

【東京三十日發】テナー藤原義江氏は曩に滿洲唄行脚の際關東軍から同軍參謀部作詩の次の「討匪行」及び「アジヤ行進曲」を委囑され爾來精進を續け此の程漸く完成し三十日陸軍省を訪ひ之を手交した尙氏は關東軍後援の下にこの唄で全國各地に在滿部隊慰問演奏會を開き其の純益を恤兵金として獻納方申し出でた

二機安達で不時着

一機のみ救出さる

片岡軍曹田中通譯の姿が見えず案ぜらる

【チチハル三十日發】濱田大尉操縱及び片岡軍曹操縱田中通譯同乘の二機は二十八日午前十一時頃東支線安達驛附近に於て消息を絕ち

九日右二機は安達驛を挾んで南北相當の距離に不時着したる事判明した濱田機は直に救出同夜大尉は列車で無事チチハルに歸着したがまゝ搭乘者二名の姿は見えず匪賊の爲何處へか拉致されたのではないかと案ぜられて居る

金密輸

首魁捕はる

仁川警察署では最近金の暴騰を當て込み國內の金を搔き集めて仁川港から海外に密輸出する一味ありとかねて內偵中のところ遂に首魁と目される元大連市吉野町で雜貨商を營んでゐた大阪市東上軍町居住、八ツ浦一雄(四〇)を檢擧取調中であるが大連方面にも相當連累者あるらしく二十九日仁川署から八ツ浦の在連當時の行動及び共犯關係の搜査を大連署に手配して來たので同署司法係で活動を開始した

好成績の滿電の街路照明燈

滿電の滿洲國建國記念街路照明燈架設計畫は其後本支店とも種々の

安樂椅子

「私達の尾ケ浦を護つて下さい」と同地住民達が警備用として沙河口署にサイドカー一臺を贈るやうになつたことは當時本紙に報道したがそのサイドカーは山縣通りのハーレー社で組立を終り一日正式にこれを引渡すことになつた

……◇……

この不景氣に大枚千八百六十圓と言ふ大金を投げ出すのはなかなかのことではないが何分同地方面の人達は何れも懷中の溫い連中ばかりとて相談が纏まるとたちまちの中に集まつたといふ豪勢さ。

……◇……

所でこの獻金者は同地住民たる林滿鐵總裁を始め各國人が網羅されて居り殊に外人連中は尾ケ浦ヤマトホテルの三好支配人が世話役となつて一々勸誘したところゼネラル、エレクトリック社のタナー氏の如きは過般同地を襲はんとした匪賊團捕縛の殊勳者たる尾ケ浦派出所櫻井巡査の勇敢な行動に感謝しこのサイドカー購入の企てを聞くや率先して贊意を表し早速現金五十圓に手紙を添へて「サイドカー購入費でもなんでもよいから櫻井巡査が自由に使つて呉れ」と交番に屆ける等このサイドカー寄附にからんで種々な美談を生ん

南滿洲瓦斯株式會社

第拾五期決算公告

昭和七年度上半期（自四月一日至十月卅日）

借方（資產ノ部）

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
所有有價證券	[illegible]
貯藏物品	[illegible]
商品	[illegible]
生產勘定	[illegible]
銀行預ケ金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
現金	[illegible]
證券收借	[illegible]
未收貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
合計	[illegible]

貸方（負債ノ部）

科目	金額
資本金	10,000,000.00
法定積立金	[illegible]
社員退職慰勞基金	[illegible]
社員共濟金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
社員貯金	[illegible]
保證金	[illegible]
未拂金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通リニ候也

昭和七年十一月三十日

南滿洲瓦斯株式會社

常務取締役志村德造任期滿了の處重任す

拜啓時下寒冷の砌り益々御淸祥奉賀候陳者滿洲將來の發展を期し今回兩社協同の下に左記の通り新會社を組織し專ら日本ペイント株式會社製品の販賣に從事致候間何卒御愛顧御用命の程偏に奉懇願候先は以書中右御依賴申上度如斯御座候　敬具

昭和七年十二月一日

日本ペイント株式會社　社長　小畑源之助

合名會社原田組　社長　原田猪八郞

謹啓益々御淸榮奉賀候陳者弊社儀今般日本ペイント株式會社製品販賣の目的を以て開業誠實御奉仕可申上候に就而は何卒御愛顧御用命被仰度此段御披露旁々御願申上候　敬具

昭和七年十二月一日

日本ペイント滿洲販賣株式會社

營業所〔大連市山縣通二一番地電話三八二三三・八一一四／奉天千代田通二〇番地電話三九八三三・二〇六二〕

父久米吉儀病氣入院中の處藥石効なく本日午前八時三十分遂に死亡致し候に付此段生前辱知諸彥に謹告仕り候

追而告別式の儀は十二月二日午後一時自宅出棺西本願寺に於て相營み可申候

昭和七年十一月三十日

男　中野常助
男　　　　正
親戚總代　倉重忠之介
　　　　　森本卯吉夫
　　　　　高中照三郞
　　　　　竹橋庄信藏
　　　　　山瀨　　太郞
友人總代　石川初　　之
　　　　　成

海と空と（40）

高杉晋一郎作　橋本清史畫

手紙（二）

二人の宛名になつてゐる谷からの葉書を手渡されて、暢は目讀すると裏の顔を見た。

「お前は？」

「行きます」

裏はぶつすらと答へて、そのまゝ部屋の方へ行つて了つた。裏と一緒だと云ふ事は氣詰りではあつたが、別に理由もないのに行かない事は暢には出來なかつた。反つて裏の最近の氣持を知る機會になつていゝかも知れぬとも思つた。

夕刻になると、二人はこちらから誘つたともなく默然と肩を並べて家を出かけた。二人とも和服で暢は細身の洋杖を持ち、裏は帶に手を挾んでゆつたりと歩いて行つた。暫くして電車通りの方へ出る道迄來るとそちらへ曲らうとする暢を抑へて裏は少し歩いてからにしやうと云つた。瑞枝の家の横を通つて公園街に出で、そこから片側の公園の楡に沿つて一直線に遠く常盤橋まで續いてゐる鋪道を涼風に吹かれながら散歩々調で歩いて行つた。瑞枝の家の燈を薄闇の中でちらと路次内に見た時は二人の心に別々の思ひが浮んでゐた。暢は最近殆ど瑞枝とは逢つてゐなかつた。然し瑞枝が屢々影山と逢つてゐる事は影山自身遊びに來て口にするので知つてゐた。その影山の話を、話半分に聞き流しながらも思つたより瑞枝に信用が置けないやうな氣もし始めてゐた。然し自分に向けられる最近頻繁な結婚の勸めなどに、首を横に振り續けてゐる氣持の中には矢張瑞枝に對する期待が含まれてゐる事は充分な事實だつた。はつきりしない瑞枝との間を一歩積極的に踏出す機會を作り得ず、心の中でたゞ沈澱を重ねるばかりの自分に自分で歯がゆさを感じながらも月日は流れてゐた。最近瑞枝と裏が顔を合せた事も黒石礁の話も詳しくないながら影山と母とから聞いてゐたがこれに就いては暢はむしろ喜んでゐた。瑞枝が裏と親くなるのは或は裏を通じて何か暢に云つて來る心組ではないのだらうかとも思つた。さうでなくとも裏を通じて自分の氣持を瑞枝に傳へる事が出來ればなどと思つてゐた。

然し裏の氣持は全く異つてゐた瑞枝に對する限りない嫌惡、そんな女に戀してゐるらしい——とは裏の感じ過ぎなかつたのだが——暢が、兄ではありながら贈甲斐なく思はれて、唾でも吐きたい氣持だつた。先日黒石礁で起つた事に就いては母に聞かれて唯百合が淺瀬へ落ち込んだのだと告げて置いた。とやかくの人の推察や心理が煩いからであつた。百合も別に口を緘せられたでもないのにそれに就いては一切喋らなかつた。自然何でもなかつたものとして母達は忘れてゐるのだつた。

「お前は酒を隨分飲むやうだが、身體に惡くはないかね」

沈默を破つてふと暢が云ひ出してゐた。

「惡いでせうね、多分」

もう殆ど闇になつた公園の繁みの奥へ瞳を凝らせながら裏はがくりと云つた。これでは取り附き場もなかつた。二人は再び一言も交へずに默々として長い西公園町を橋まで來て了つた。此處は各系統の電車の一集中點で、騒然と人が亂れ馬車が織り自動車が喚く間へ四つ角のビルジイングの灯が燦々と落ち込んでゐる。公園側の角には電燈會社の巨體がり、のめるやうに突叉點上へ突出した建物の額にはスカイサインが眩眩しく走り窓口からは多彩の電燈が道のアスファルトを色どつて光を流してゐた。

二人は電車のフォームへ渡らうとして自動車の列に遮られて、暫く電燈會社の前の鋪道に佇んだ。

左へ〻橋の向ふには、街燈の平行線を哨兵のやうにして連鎖商店街がほの明るく空へ光輝の筒を投げてゐた。

ひよいとその方の人混の中から裏の視線の前へ洋裝の瑞枝の姿が現れた。その後へ影山が從僕のやうに從つてゐるのが見えた。

「まあ」

と瑞枝は騷音に消されながら高い聲をあげて、ひよいと裏の頬に暢の姿を見ると

「お揃ひで」と惡びれもせず附け加へた。

滿日俳壇

霜　嶋田青峰選

大連　高木春陰
まざ〻ある路の小石や今朝の霜
自轉車の轍の跡や今朝の霜
野ばらの實落ちて居りたり霜の朝
藁塚の日蔭作りて霜白し
野を縫へる涸れし小川や霜柱
霜白きゴルフリンクの枯芝生
引き殘る汐木眞白し今朝の霜
霜時や青々として海の凪
霜白き庭の隅なる落葉かな
大霜やさびしく立てるすがれ菊

大連　園部紅花
荒れ果てし庭一面に霜白し
奉納の大砲白し霜の朝
霜踏んで行く參道や鳩起てり
咲き殘る庭の小菊や霜の朝
忘れある畠の鍬や霜の朝
霜乘せて過ぎし貨物や朝の驛
霜晴れて菊の香高き花壇かな
トタン屋根の霜曉に光りけり
アンペラの堀立小屋や霜の朝

周水子　古川スマ子
ながながと汽車の煙や霜の朝
裏畠の大根抜くや霜の朝
さえざえと川一と筋や霜の朝
くだかけのえさあさりけり霜柱
干柿は窓のへにあり今朝の霜
朝霜に測量の旗見えにけり
北陵の五重の塔や霜の花
高粱の垣根つゞきや朝の霜

普蘭店　川上君枝
大霜やほのかにあくる牧の棚
石垣のくづれしまゝや霜白し
我を送りて佇む母や霜の朝
せゝらぎの音のみ澄める霜夜かな
霜柱ふんで參道下りにけり
子を負うて露店並べゐし霜夜かな
犬連れて出でし弟や霜朝
おもむろに解けゆく霜や鳥渡る

久留米市　高田櫻亭
霜風や霧たちのぼる筑後川
川下を夜鴉わたる霜夜かな
汲みこぼす井桁の上の霜の華
賑かに霜解け雫落ちそめし
捨て水の光り溜れる霜夜かな
塊の片かげに霜ありにけり
霜晴れの海のかゞやきそめにけり

周水子　池田紅紫雨
大霜や線路づたひに工夫達
石積んで貨車一つあり霜の朝
シグナルへ霜の鎖の續きけり
白樺に霜滿つ山の無電臺
廢罐の赤さが霜に横たはる
起重機の下がれる霜の鑛置場
四ツ角に車夫うづくまる霜夜かな

大連　阿部[illegible]
霜の庭かき亂しゐる雀かな
朝霜や少し窪みのある所
枯芝の日にかゞやけり霜の朝
霜の庭落葉の庭となりにけり
石たゝき翔ちたる跡や霜の橋

大連市　田中九牛
霜晴や家並に干せる唐辛子
落葉掃く奥の祇園や朝の霜
霜白く月下に代る歩哨兵
溝板や霜白々と薄明り
不時呼集朝霜踏んで歸りけり

遠藤虹雪
霜晴の門につゞきし田の面かな
曉の霜に濡れたる御幣かな
波遠く響く障子や霜の庵
鳩の糞白き御堂や霜曇り
朝霜や枯れてしまひし天狗松

普蘭店　河本蓼夢
明けやらぬ刈田の面や霜白し
初霜に沖の凪ざけり磯の道
朝霜や村はづれなる水車小舍
初霜の幸蘭橋を渡りけり

大連　三井三千男
高粱の切株霜に蔽はれけり
驢馬の背に乘りて行く娘や霜の朝
驢馬鳴いて人待つ馬車や霜の夜

旅順　久保田透哉
霜の朝一番汽車の汽笛かな
秋櫻霜にしたゝかうたれけり
糞殘し飛び行く鳥や朝の霜

普蘭店　佐藤政雄
初霜や汚れしまゝの作業服
一叢の松の色濃し霜の朝

大連　小松乙英
陸橋の霜より明けし驛の窓
陽に立てる樹々靜なり今朝の霜

大連　伊藤碧州
朝市に霜置くまゝの野菜かな
細りたる筧の水や霜深し

大石橋　梨花
脊を向けて焚火に談す霜の朝

大連　岡野しのぶ
霜ふみて朝の社に詣でけり

旅順　高森唯詩
古下駄のあさを殘して霜の降る

安東市　岩間淨雪
さりいれの稲穗重げに霜置けり

大連　船橋亭
初霜を踏みにじり行く獵師かな

大連　早川一男
霜白し野邊の小川の一と筋に

小岱素子
苫の上に積みし根深や霜白し

大連　國峰酊鴎
蝗取り初霜踏んで出掛けり

奉天　高見不二夫
霜柱蹴りつゝ鷄のあさるかな

大連　大知夷水
枕木の一つ一つや霜の花

滿日俳壇募集規定

次回課題「枯野」「炭」「水鳥」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月十二日▲大字にて楷書の事▲雅號氏名及び封筒には「滿日俳句」と明記のこと▲送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

第十三回　滿日特選碁戰

四段　向井一男氏
三段　加藤三七一氏

—【2】—

●二一ニの十二　○二二ハの十一
●二三ニの十　○二四ニの十一
●二五ホの十一　○二六ホの十一
●二七ホの八　○二八ソの十四
●二九レの十四　○三〇ソの十二
●三一タの十三　○三二レの十二
●三三タの十二　○三四ソの十五
●三五レの十六　○三六タの十一
●三七タの十　○三八ヨの十一
●三九レの十　○四〇タの十四

對局者の感想

白曰く　二十八は丁度こゝに行く場が出來たと思ひました
白曰く　黒三六に粘いで打たれると思つてをりました、三六と切つてはうまいと思ひました
黒曰く　三十七、三十九は止むを得ません、これを捨てるわけにはゆきません

けふの放送

大連　JQAK　十二月一日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後五時三十分　ニュース
▲唱歌（五時四十分、子供の時間）（一）紅葉（滿洲語）（二）笛と太鼓（日本語）西崗子公學堂男生徒
▲謠曲「鉢木」（觀世流）五十嵐吉太郎
（以下內地中繼）
▲講演（六時三十分）「日米今後の經濟關係」法學博士大山宇二郎
▲長唄（七時）「竹生島」唄富士田新藏、同音三久、三味線杵屋榮二、同榮次郎
▲小唄（七時二十五分）（一）松の緑（二）桂川（三）うたゝ寢（四）年に一度、唄堀小藤、三味線堀小竹、（五）秋の夜は（六）はや告ぐる（七）君は今頃（八）年の瀬、唄堀小秀、三味線堀小竹
▲忠臣藏花暦漫談（七時四十五分）「松の御廊下事件」德川夢聲、伴奏指揮宇賀神味津男
（以下大連放送局より）（八時三十一分）
▲清元「保名」淨瑠璃淡月石龍、三味線清元榮造、上調子淡月幸松
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

滿洲日報
十一月三十日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橫本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

聯盟總會の形勢

實質的審議に入れば　わが最後的決意具體化

【ジュネーヴ二十九日發】總會の大勢は一日十九ケ國委員會で議題や議事の順序內容等が實際上確定する筈だからそれによつて見透しがつく模樣であるが、右委員會に於て總會では單に日支兩國代表の演說と他の諸國代表の意見發表を爲すに止め、**問題全部を委員附託とすべき旨の內容のない決議**を爲すに止まらば、總會は單に形式的なものとならう、これに反し總會を實質的審議に入らしめ一部小國筋の希望する如き**リツトン報告書の第一章から第八章迄を本會議で採擇せんとするやうなことになれば、我最後的決意を具體化せざるを得ざるを得ぬ機會が案外早く來るやうになるかも知れぬ**イーマンス總會議長やドラモンド總長の肚は大體總會を平穩に濟ませ其後委員會の非公會開議で實質問題を決せんとの意嚮と解されるがわが強硬なる態度に刺戟されて現在の國際聯盟を**歐洲聯盟に縮小するも亦已むを得ないかも知れないとの意嚮が強められた**感がある、一方小國筋は公開會議の宣傳的效果を利用し飽く迄聯盟的理論強調に專念せんとし、支那側と連絡して策動してゐるので、何れとなるや逆睹し難い、我代表部は今朝十時から對策研究に沒頭し專ら警戒中である

解決は明年に持越か　實力者側に貫流する意見

【東京二十九日發】日支紛爭討議の總會は十二月六日より開會する事となつた、而も解決案を廻り聯盟對日本の正面衝突は最早不可避的のもの、如く傳へられてゐるが、右は全く小國側の策動の表面的現象のみに捉はれた觀察で聯盟の實力者筋を貫流する意見は聯盟が今次の總會で**日支紛爭の直接且最終的解決を避けんとするものにある**事は最近の外務側に到着せる情報に徵して明瞭に歸納し得るところで、卽ち或は十九ケ國會議案といひ或はオブザーバー介入による日支直接交渉勸說案といひこれらは總て**問題解決の責任から聯盟が逃避せんとする趣旨**から考慮されつゝある事も爭へない事實で、今後總會で小國側の激越な演說により如何に表面大波瀾を呈するも日本の承諾し得ざる**決議案を一擧採擇する事なく問題の解決は明年に持越さるゝは確實**になつたと觀らる

聯盟側の解決三私案　我方は容易に受諾し得ず

【ジュネーヴ二十九日發】日支問題は十二月六日總會開會まで嵐の前の小康狀態に入つたが、前後五回に亙る理事會の討議に日本代表部の強硬態度を持て餘し氣味の聯盟では、今後の私的折衝並に總會の紛爭處理方針として大體左の如き三個の私案を有してゐると確聞する

一、十國會議案
九國條約締約國にロシアを加へ九國條約を基礎とし解決を期する案

二、特別國際委員會案
(イ)十九ケ國委員會に米、露を加へて新に國際的委員會を組織す
同委員會は決議機關とし規約十五條第三項に依る和協手段を講ず

三、不承認原則再確認案
(イ)スチムソン原則に基き滿洲國承認反對決議案採擇
(ロ)一方支那側をして滿洲の日本の權益を保障せしむ

以上三案の中、聯盟筋は特に第二案に力點を置き紛爭解決を期してゐるが斯かる案は第三國介入を排擊する日本の容易に受諾し得ぬ所

喜びのルーズヴェルト氏

アメリカ大統領フーヴァ氏から贈られた祝電を讀む次期大統領ルーズヴェルト氏（左から）デニームス・A・ファーレイ氏、ジェームス・ルーズヴェルト氏（令息）ルーズヴェルト氏、同夫人

駐劄第二師團は明春三月歸還　熊本第六師團と交代

【東京二十九日發】陸軍では滿洲事變に赫々たる功績を有する滿洲駐劄第二師團は明年三月二ケ年の駐劄期限に到達するので內地に歸還する事となるべく、これが交代として內地より派遣する駐劄師團を考慮中だつたが熊本第六師團派遣に內定した、依つて同師團は明年四月より十年三月迄滿洲駐劄を命ぜらるゝ筈

我海軍々縮案　主力艦は二萬五千噸に制限　航空母艦は全廢す

【ジュネーヴ二十九日發】一般軍縮會議帝國全權永野中將が會議に提出のため携行した日本の新海軍々縮案の內容は、主力艦の軍艦噸數を二萬五千噸に制限せんとする案が中心となつて居り、更に主力艦の備砲口徑は差し當り十四吋とすべしと提議してゐるが、イギリスが十二吋を提議してゐるので追つて之に同意する用意を有するものと觀らる、その他の日本案內容は左の如きものと解さる

一、潛水艦の存續
一、航空母艦の全廢
一、巡洋艦の軍艦噸數を八千噸、備砲口徑を六吋に制限する
一、驅逐艦及び教導驅逐艦の噸數引下
一、一般に關する提案としては總ての長距離攻擊用航空母艦の縮小を提議し、日本はその海岸線防備に十分なだけの空軍力を保有するに留む

支那自身非を悟れ　山田純三郎氏談

支那通として知られ久しく南支にある江南正報社長山田純三郎氏は奉天、新京において滿洲國側要人軍部各方面と種々連絡を執りつゝあつたが、卅日出帆あめりか丸で日本へ向つた、出發前語る

今度新京迄行つて見て感じたことは今から二十年前桂公が孫文と東京華族會館で手を握つて二十年後には滿洲を世界的模範國として一大樂土にしやうと約束されてゐるのを傍で聽いてゐたが、丁度その時の場面がマザマザ腦裏に描かれて懷舊の念禁じ得なかつた、兎にかく一日も早く安定を計つて王道政治の實を示す事が肝要だ、そしてこの王道政治を南支の方にも延長して行くのだ、國際聯盟に對しては我國の方針が一定し既定の方針のもとに動いてゐるのだから大丈夫だ、やがて支那も支那自身妄動する事の非をさとり迷夢が覺めるだらう、他力本願ぢや駄目だといふ觀念に一日でも早くならねば支那自身それだけ損だ南は南でしつかり固まり北の方は一日も早く安定したら問題は無いと思ふ、自分は日本へ行き年內には上海に歸る、廿五日が三中全大會だからそれ迄には歸りたい

對總會方針を訓電　手續には拘泥せず論議

【東京二十九日發】外務當局は帝國代表をして總會に臨むに際し總會、十九ケ國委員會に對する法律的解決につき明確なる方針をとらしめ以て本省側との間に齟齬なからしむるため二十九日左の如き說明を代表部宛打電した

一、總會に對する規約第十五條の留保なるものは帝國政府としては右第十五條全體を含むものである
一、十九ケ國委員會は勿論上海事件當時單に右事件の推移を監視する目的の下に設けられた事明白だが、聯盟側で飽迄右を臨時總會の繼續委員會なりとするにおいては敢て異議を唱へず暫く右聯盟側の解釋を容認すべし
一、今次の臨時總會に就てもこれは九月の通常總會後なるを以て總會の存續精神につき十分抗議の餘地あるも、帝國政府は最早些々たる手續き問題に拘泥せず政治的に堂々聯盟側と一戰を交へる方針なるを以てこの點については別段論議する必要なし

總會演說者　デ、ベ兩氏等

【ジュネーヴ二十九日發】六日の總會第一日目の第一番目の演說通告者はアイルランド代表理事會議長デ・ヴァレラ氏、チェッコ代表ベネシュ氏、次いで其他の諸小國代表が相次いで發言するものと見られ、その後を受けて諸大國代表が彼等の政策を表明することを餘儀なくせられるであらうと聯盟筋でいつてゐる、而してドラモンド事務總長は總會の討論は六日開始後十日頃迄繼續し、其後十九ケ國委員會が極祕裡に公開會議を開くことになるであらうといつてゐる

南京の時局デモ　市民の氣勢揚らず

【南京三十日發】聯盟會議の開催後南京は中央要人達の不在のため思つた程氣勢揚らなかつたが、北平から各國公使の入京を見て政府當局は先づ御馳走政策で御機嫌をとると共に、中央黨部その他排日團體が急に動き出して來た、これは各國公使に見せるための芝居であつて各種の會合や傳單撒布を行つてゐるが、一般市民には昔日の感じなく氣勢頗る揚らず市內は平常と何等變りない

松岡代表自分の映畫見物

【ジュネーヴ二十九日發】一日の十九ケ國委員會を前にしてジュネーヴは全く無風狀態で今日は松岡代表も久し振りにホテルで打寬ぎ夜は街の映畫館で自分のトーキー映畫を見に出かけた、長岡、佐藤、松平の三代表も皆ジュネーヴに留まつてゐるが三十日夜は議長イーマンス氏が到着し、續いてサイモン英外相、ボンクール氏等も到着するので今明日を過ぎれば又當地は緊張狀態を呈する

杉村氏に留任懇請　時局重大の際

【東京二十九日發】國際聯盟事務局長杉村陽太郎氏は明年三月ドラモンド總長の滿期退職と同時に辭任したき旨外務省に通達してゐたが、外務省では目下聯盟における日支紛爭重大化せんとする折柄、杉村氏の努力如何により日支問題の將來を左右すると迄いはれてゐる程であるため極力留任を懇請する事となつたが、結局杉村氏も辭意を飜へし更に一斷間現職に留まる事となるだらう（寫眞は杉村氏）

長江以北の剿匪 (3)　AB團の勢力の內應

上海にて　日森虎雄

四、剿匪方針

(A)經濟封鎖　匪區の民衆は地主から沒收した田地の分配を受けるのみならず、共匪の凡ゆる政策は、原則として民衆本位であるため概してソウエート政權を歡迎支持してゐることは否めない、しかし匪區の民衆は討伐軍の長期に亙る經濟封鎖によつて、生活上非常な苦境に陷つてゐる、特に食鹽と藥品の缺乏に一般民衆はいふまでもなく共產軍の死亡者しく增加するに至つた、卽ち食鹽の缺乏は兵士の腳氣患者を增加し、藥品の缺乏は傷病兵をして空しく死亡せしめるといふ慘事を生じた、之は延いて匪軍の士氣に非常な影響を與へたことはいふまでもない

討伐軍の匪區に對する經濟封鎖は極めて嚴重で、人道主義者が取上げてよささうな重大な問題である、卽ちその封鎖命令によると

一、日用品の輸入を一律に禁ず
二、匪區の人民は匪區より出づるを許し、再び入るを許さず
三、匪區に接近する商店の取締を嚴にすべし
四、匪區に接近する各縣は、匪區に對する封鎖線を劃定すべし
五、封鎖線には見張所を設くべし
六、匪區の周圍に對し嚴密なる監視を加ふべし
七、各縣は匪區の封鎖に對し連絡をなすべし
八、潛伏犯人及犯人を庇護するものは銃殺し、同時に犯人を逮捕する者には獎金を與ふべし
九、取締物件(イ)糧食(ロ)食鹽(ハ)軍用品製造の材料、例へば鋼鐵、武鐵、鉛、硝石等(ニ)ガソリン、石油(ホ)電氣材料、醫用器具、藥品(ヘ)郵便物、電報類

(B)白色テロル　匪區卽ちソウエート區域に對し、共產軍が討伐軍の侵入を阻止し得ないことは、ソウエート區域が餘りに廣大なるがため已むを得ないことである、而してソウエート區域に侵入せる討伐軍はソウエート區域の民衆に對し、極端なテロ政策を採用した、卽ち農民の部落に對しては、片ツ端から彈丸の洗禮を施し、且つ到る處大虐殺を加へた、經濟封鎖により極度の生活秩序を破壞された農民は、更にこの部落砲擊と白色テロルによつて極度の恐慌を來した、農民は共產軍に援助を與ふる所か、一切を棄てゝ逃亡するの已むなきに至つた、彼等農民は或は共產軍と共に遁れ、或は白色區域へ避難せなければならなかつたのである、之は共產軍の敗北に拍車をかけしめたものであるが慘狀は言語に絕するといはれてゐる

(C)軍費の解決　討伐の當初、討伐軍の士氣が振はなかつたのは一に軍費の支給が滯ほつたためであるが、之によつて國民政府は遂にアヘン專賣制を施行し之を種に各地方から每月巨額の收入を擧げる樣になつた、八、九月に至るや、滯ほつてゐた各軍の軍費は均しく支給されるに至つた、軍費を滿載した飛行機は財政部長宋子文と共に屢々南京、漢口に輸送したのである、爾來討伐軍の士氣は一變して振つた、春秋の筆法でなくとも第四次討伐の成功は一にアヘン稅に在ると云へるかも知れない、極言すればアヘン廳者が共產軍を打倒した譯だ、此外AB團の活躍、蔣介石直系軍のファッショ化等々も勝因として擧ぐべきであらう

小磯參謀長退京延期

【東京三十日發】歸任延期中の小磯關東軍參謀長は廿九日午後陸相官邸において荒木陸相、本庄中將、參謀本部附松井中將等と會見種々協議を行つたが、產業開發のため滿洲今後の治安確立の具體的方針については未だ一致を見ぬためなほ二、三日退京を延期協議するはずである

アルミニウムの試驗工場を設置　二、三十萬圓で撫順に

滿鐵が明年度よりアルミニウムの試驗工場を設けることは既報のごとくであるが、右に關する重役會議は三十日午前十一時二十分より開會、正副總裁、在連各理事に斯波顧問、根橋技術局次長を加へて審議の末、同工業は最も緊要かつ適切なものと認めて試驗工場を設ける方針に決し、たゞ同工業については內地においても試驗中のものがあり、又特許を得てゐる者もあるので、これらと十分打合せを了した後、最後の決定をなすことゝなつた、よつて滿鐵ではこの根本方針を四日上京する斯波顧問に托して同顧問の手で內地官民各方面と折衝をなすことゝなつた、なほ內地との交渉が纏まれば明春解氷を待つて二、三十萬圓の豫算をもつて撫順に試驗工場を設け試驗に着手する筈

斯波顧問上京　硫安問題折衝

硫安問題の打合せも終つたので滿鐵斯波顧問は十二月四日大連出帆はるびん丸で上京の途に就くことゝなつたが東京においては硫安工場建設の政府の認可をまつて直に創立準備に取かゝるほか例のアルミニユーム、マグネシユーム工業の工業的試驗について關係方面と折衝を重ねる筈

竹中理事上京　二日「はと」にて

竹中理事は滿鐵八年度豫算を携へ二日の「はと」にて陸路上京するが、なほ經理部よりはさきに祖田、河合の兩社員が說明書を携へて先發してゐるので同理事は石橋氏を助手として拓務省への說明に當る筈

滿鐵人事異動　けふ最後決定

滿鐵新職制に對する拓務省の認可は二十九日夜おそく大連本社に到着した、よつて滿鐵では一日午前十時大連本社において、又午前十一時東京支社において同時に發表することに決定した、なほこれに伴ふ人事詮衡は三十日の重役會議において最後の決定をなし一日職制と同時に發表する筈

滿洲國の阿片法　十一月卅日附で公布

滿洲國政府では建國當初より國內阿片取締について暫行阿片法を制定すべく鋭意その研究を續けてゐたが、政府としても重要案件であるだけ數次の閣議において討議した結果教令第百十一號を以て二十二章よりなる阿片法と教令第二十二號を以て五章三十四條に亙る阿片法施行令等を十一月三十日附を以て公布實施した【新京電話】

反幹部派巨頭逝去

【モスクワ二十九日發】共產黨左翼反幹部派の巨頭グリゴリエフセヴイチ・ジエノヴイエフ氏は二十九日モスクワで逝去した、享年四十九歲

はるびん丸船客

【門司特電三十日發】二日大連入港豫定のはるびん丸の主なる船客諸氏
化學工業會社取締役福島正雄、國際運輸社員細谷得三、松本喜久次、高田松市

辭令

【東京三十日發】
關東廳屬　岡山無事士
任關東廳理事官(七等)
關東廳理事官　橋口喜三
依願免本官

人事

▲鳥義雄氏(鈴木味の素本舗員)三十日入港うらる丸にて來連
▲守永彌惣次少將(日滿產業共榮組合理事長)以下同組合一行四名同上
▲今西猛郎氏(兼松商店社員)同上
▲安久津庄右衞門氏(大連中央土地會社重役)同上
▲平松鉄治氏(國際運輸會社員)同上
▲山田純三郎氏(江南正報社長)三十日出帆あめりか丸で內地へ
▲高柳保太郎氏(豫備陸軍中將)三十日午前九時發新京へ
▲齋藤千春氏(湯崗子溫泉會社支配人)同上湯崗子へ
▲坂田德二氏(奉天總領事館書記生)同上奉天へ
▲塚本精太郎氏(關東軍司令部囑託)同上新京へ
▲日下辰太氏(關東廳內務局長)三十日午前八時着新京より歸着
▲林正春氏(撫順炭販賣會社重役)同上
▲クリストパート氏(米國奉天駐在總務官)同上
▲古谷一氏(新京商況日報社長)同上

蛇角

日本は理論に勝つた、但し少々「腹藝」が足らぬ、とこれが外國側の批評。
◇
その所謂「腹藝」とは、曰く驅引き、曰く暗躍、曰く妥協？？
◇
こんな「腹藝」なら、寧ろなきに如かず、われらの「腹藝」は自信と決意、それで充分。
◇
ジュネーヴ一寸夕風、さあれ明日の天氣豫報は雨か、風か。
◇
それにしても日本代表を末席に据ゑやうとの魂膽、小國の小策少々可笑し。
◇
けふの珍客、われらの滿洲號と新入營兵、ウエルカム〳〵。
◇
あすは滿鐵新職制の發表、今度こそ積木細工でないやうに。

「滿蒙の戰慄」休載

われ等の愛國機

滿洲號の雄姿 旅大の上空を快翔

けさ周水子飛行場に飛來 盛んな歡迎會開催

在滿全邦人の赤誠こめた獻金二十六萬六千餘圓を以て作られたわれ等の飛行機、愛國第六十二、第六十三號九一式戰鬪機兩滿洲號はさきに新京に於いて榮の命名式を行ひ滿鐵沿線各地を訪問飛行をなしつゝけふ三十日午前十一時熱誠なる市民の歡迎裡に周水子飛行場に飛來した、この日天氣

晴朗 にして寒からず絶好の飛行日和である、午前十時早くも周水子飛行場に集るもの小川市長、永井民政署長、遞信局長、滿鐵竹中理事、岩井少將、加藤航空官代理沢課長、中山航空會社支所長、河本陸軍飛行場長、草間測候所長その他各市議を始め官民名士多數、この他神明高女生並びに一般市民一千五百名は手に手に日章旗をかざして「われ等の飛行機」の飛來を待つ やがて午前十時五十三分普蘭店通過の情報至るや間もなく午前十一時十分、飛行場北方山と山との間を縫つてわれ等の滿洲號は二機雁行して來ると見る間に快速の

兩機 は早くも飛行場上空にその雄姿を現し瑞鳳の兩翼に日の丸を陽に輝かせつゝ、鮮かに旋回飛行の後同十二分兩機は相ついで無事着陸、破れる樣な歡聲とどよめきの中に第六十二號機操縦者皆元中尉、第六十三號機操縦荒蒔少尉の兩勇士は地上に飛び下り地上勤務司令光成航空大尉に報告小川市長と握手の後兩勇士は小川市長令孃○子さん(一〇)より花環を受け一旦航空會社支所待合室に小憩したが、午前十一時四十五分再び機上の人となりわが精鋭最優秀機「われ等の滿洲號」は僅か七八十米の地上滑走にて鮮かに離陸し高等飛行に移つた、宙返り横轉反轉或は垂直降下急上昇又は背面飛行錐揉落葉降下等あらゆる

高等 技術を示して觀衆の手に汗を握らせ最後兩機は空中戰鬪の實況を見せて再び嵐雷の拍手と歡聲の中に正午着陸し、直に陸軍格納庫内の宴席に臨んだ、小川市長は市民を代表して感激に充ちた歡迎の辭をのべ皇軍の將來と共に滿洲號の武運長久を祈れば皆元中尉これに對し力強く答辭をのべ一同冷酒をくんで乾杯した 式終つて午後二時整備された愛國第六十二號第六十三號の兩滿洲號は旅大訪問飛行の爲め大連市並びに旅順市の上空を旋回各市民の熱誠なる地上よりの歡迎に答へつゝ飛行場に歸還一日午前九時新京に歸還する筈である

沿線各地の低空を旋回飛行

滿洲號の二勇士語る

われ等の滿洲號を操縦して周水子に飛來せる皆元中尉、荒蒔少尉の兩勇士は語る

奉天を豫定通り出發したが途中向ひ風で二百から二百十キロ位の速度で來たが地上速度は百八十キロ位しか出なかつた、天氣はよし氣流も惡くなく千米から二千米位の高度を保つて來たが餘り寒くなかつた、沿線では鞍山、大石橋、瓦房店、普蘭店で低空旋回飛行を行ひ敬意を表したが地上よりの歡迎に答へて來たが實に愉快な飛行であつた、機關の調子も良好で何等の不安を感じなかつた

なほ荒蒔少尉は前航空本部長荒蒔中將の令息で皆元中尉と共に將來を囑目せられてゐる青年飛行將校である

紛失した現大洋 大連驛で盗難か

發車までが怪しまる

十七列車の現大洋三千圓紛失事件」に就き大連列車區○藤順治氏は三十日午前十時大連驛司法係に出頭し積込み當時の情況を詳細に說明したが、容疑說いよいよ有力となりその場所は大連驛構内が最も怪しまれるに至つたので吉富警部補以下刑事數名は直に大連驛に赴き實地檢證を行つたうへ、當夜の係員七、八名を召喚嚴重取調を開始してゐる

即ち大連驛から常務員に引繼ぐ際果して員數が揃つてゐたかどうか、積込んでから發車までの二十分間に何者かゞ車中から擔ぎ出したものではないか等疑問の點種々あり、また内部との連絡說も濃厚となつて來た

打虎山で便衣隊歩哨を狙撃

【錦州三十日發】廿八日午前三時二十分頃打虎山において歩哨勤務中の上等兵鈴木武士は便衣隊のため狙撃せられ頭部に貫通銃創を負うて名譽の戰死を遂げた

楡樹子に入城

【ハルビン三十日發】北鐵警備隊は二十七日午後一時半大平川の東方地區において砲數門を有する約八百の敵匪を攻撃しその半數を殲滅して午後三時半楡樹子に入城したが、わが損害は重傷兵一名のみ

歡呼裡に入營兵關東倉庫へ

滿蒙第一線へ 勇み立ち若人上陸

けさ入港の御用船宇品丸で 守備隊入營兵來る

歡呼を衝いて三十日未明入港した御用船宇品丸は新たに獨立守備隊に入營、滿蒙における我が權益擁護の第一線に立つ勇みに勇んだ若人〇〇〇名を乘せて午前八時甲埠頭九番バースに横付けとなる、輸送指揮官日高中尉の上陸に關する注意がメガホンから甲板に整列した若い勇士に快よく通達される、構内廣場に待ち構へた市民の群、婦軍、少年團が日の丸の小旗を振つて歡迎の喚聲をあげ、林立した町内旗聯隊旗が朝風にはためいてゐる、午前八時半三つの渡橋から順次上陸第一歩を憧れの滿洲の地に印し小川市長、森本法院長、石井署長、竹中理事、關根埠頭事務所長等知名の顔ぶれも見え先づ小川市長は立つて

滿洲警備の重要な責務を擔はれた諸子の來滿を市民は熱誠をもつて迎へる、滿洲里が立派に出來上つた今日諸君等は先輩の武勳赫々たる業蹟を踏襲し一日も早く滿蒙を樂土たらしめて頂きたい、最後に武運長久を祈つてやまない次第である

と述べこれに對し入營兵を代表して日高中尉は簡單に

一同を代表して挨拶を述べる私共は國民の熱誠なる歡呼に送られて一路北海の波を蹴つて今先祖の血と肉で築かれた滿洲に第一歩を印したので滿洲問題に對しては國際聯盟で何と云はうとも その成行の如何にかゝはらず私共は一途に我々の本分をつくし上は天皇陛下の大御心にそひ奉り下は國民の信頼にそひたいと思ふ、多忙中のこの盛大な出迎へを感謝する

最後に小川市長發聲のもとに入營兵の萬歳を三唱、一同歩武堂々關東倉庫に向つた

三列車分乘 あす北上

關東倉庫一泊

三十日上陸した獨立守備隊入營兵は關東倉庫に一泊し一日午前七時午前十時三十分午後十時の三列車に分乘それぞれ任地に向ふが、午前七時列車では奉天、撫順虎石臺、熊岳城、大石橋、瓦房店、鐵嶺、鞍山、各守備隊への部隊、午前十時三十分列車では新京、公主嶺、郭家店各部隊、午後十時列車では鷄冠山、連山關、安東、本溪湖、四平街、開原、鐵嶺各部隊が乘車する

繪葉書を寄贈

三十日來滿した獨立守備隊新入營兵に對し大連市役所では大連市街繪はがき千二百組を寄贈した

寺田少佐ら八名 滿洲里領事館に收容

海拉爾引揚げの邦人

【マツエフスカヤ二十九日發】ハイラルを引揚げた邦人總數は五十九名であつたが **寺田少佐米盛顧問、領事館警察官及び滿洲國關係者等合計八名は滿洲里のわが領事館に收容せられ** 其他は第三回の引揚げとして二十七日より死地を脫してマツエフスカヤに到着したのは五十一名である、二十七日朝ロシア政府よりモスクワ大使館への通知によるとハイラルに集中した日本在留民男二十一名、女子二十四名、子供七名計五十二名で二十六日滿洲里に引揚げた、尙右は二十七日にマツエフスカヤより引揚げることになつた【新京電話】

なほ殘留の邦人は引揚げ見込みなし

非戰鬪員はほゞ一段落

【マツエフスカヤ二十九日發】ハイラルには支那人の妾たる邦人婦人五名と朝鮮婦人五名あるも引揚を希望せず居殘つてゐる、又イルクテには邦人七名居住して居つたが目下蒙古地方に避難したもの如く生命には別狀なき模樣である 第三回の引揚げによつて呼倫貝爾一帶居住邦人中蘇炳文が監禁した非戰鬪員の救出はほゞ一段落を告げたなほ朝鮮人の呼倫貝爾一帶在留民總數は百六十九名で旣に救出した者の外目下尙二十名の殘留者あるも蘇炳文側の言分ではこれ等の人達は引揚げを望まぬといつてゐるその眞否は調査の方法なきため知る由なきも現狀では殘留者の引揚げは見込みうすである

大礦の叛軍 西方退却

張殿九軍部下

【チチハル三十日發】二十九日チチハルに來た大礦(富拉爾基西方五里)の住民の談によれば大礦には張殿九の騎兵五個連が駐屯して反滿氣勢を揚げ、若し日本軍が來たら大いに戰ふと豪語して居るため住民の多くは今にも戰爭が始まると危險を感じて避難して居つたが、四、五日前一連に足らない少數の兵を殘して主力は西方に退却した、思ふに今まで彼等兵匪は日本軍が攻擊しないものと思つてゐたが最近に至つて日本軍が攻擊に出づる氣配ありと知つて後退したものらしい

嫉妬の拳銃 藝妓を射ち自殺

奉天柳町の無理心中

二十九日午後十一時二十分頃柳町料理店壽良久に市内松島町十六番地東京下谷區生れ水野榮一(三七)が登樓し階上で酒を呑んでゐたが[illegible]れの馴染藝妓鈴奴こと神田春枝(二〇)が階下の自室で他の客と同衾中であると知り突然階下に下り鈴奴の室をノックして入込みビックリして飛起きた鈴奴の胸倉を捉へ「コラッ」といひざまブローニング拳銃を取出して二發々射し鈴奴の頭部に二ケ所の盲貫銃創を負はして卽死せしめた、これに驚いた客はそこを脫れんとするや逃げると射殺するぞと脅迫したがこつそり逃げ急を帳場に報じた、その間に水野は拳銃を自分の頭にあて一發の下に貫通銃創を負ひ斃れた、急報により奉天署より川野司法主任外係員一同現場に驅つけ檢屍したが水野は虫の息となつてゐるので直に同仁病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが三十日午前一時二十分遂に絕命した

水野と鈴奴とは豫て深い間柄で本年八月四日水野の自宅で共に心中を企てたが未遂に終りその後水野は錦州方面に行つてゐる間鈴奴の愛情薄くなり歸奉して見ると他の客と同衾中で呼んでも來ないといふ有樣で嫉妬の炎を燃しカッとなつてこの始末に及んだものらしい【奉天電話】

モヒの家 檢擧さる

六名珠數繋ぎ

二十九日午後零時四十分ごろ市内監部通二十五番地市川正洋(三九)方で左の六名の日滿人がモルヒネを密賣したり、モルヒネ注射を行つてゐるのを敷島廣場派出所宇治岡巡査が探知して取押へ目下麻藥劑取締規則違反で取調中

市內武藏町三四番地吉田新周郎(二五)▲住所不定無職丘山倫太郞(三三)▲市內監部通二五番地市川正洋(一八)▲近江町一五〇番地孫忠興(二七)▲西通四九番地任善起(三二)▲米家屯劉廷斌(四五)▲十字街曲省芝(二九)

故買事件公判

窃盗犯人臧榮山(三四)から約二千圓の貴金屬、寶石類を安く故買しこれを加工して甘い汁を吸つてゐた市內磐城町四一番地貴金屬商福場勇平(四〇)の贓物故買事件の公判は三十日午前十一時大連地方法院長島裁判長係りで開廷、被告は贓品であることを知らなかつたと極力犯意を否認したが立會の大崎檢察官代理は懲役六月、罰金五十圓を求刑論告があつた、判決言渡は十二月二日、なほ右に贓品を賣付けた窃盗犯人臧榮山(三四)は前公判に於て懲役一年の判決があつた

船荒し捕はる

廿九日午後十時頃市内得勝街料理店で遊興中の不審者を小崗子署員が臨檢本署に連行取調べた結果この男は神戸市生れ當時住所不定前川元一(三二)と言ひ去る廿五日大連碇泊中の御用船明國丸に忍び込んでボーイ古川某の衣類數點を窃取した外大連丸はんこん丸等大連港繫留中の定期船を專門に知人を訪問する如く裝つては窃盜を働いてゐた前科二犯を有する船泥棒と判明した

四人殺し公判

來る八日開廷

市内櫻花臺冊子四人殺し富懸勝(二七)にかゝる殺人事件の公判は十二月八日午前九時から大連地方法院長島裁判長係り開廷に決定した

辻山洋行の新聞部移轉

市内信濃町十七番地辻山洋行新聞部(本紙市内賣捌店)は店舖狹隘のため今回山縣通六十四番地に移轉した

天氣予報

一日 南西の風 晴後曇

各地氣温 三十日午前十一時

大連 八 奉天 四 旅順 九 新京 零下三 營口 六

けふの小洋相場(正午) 金百圓は 一一二〇圓七五錢

飛來したわれ等の滿洲號

周水子飛行場の歡迎と小川市長令孃の花束贈呈

家庭

米國の職業婦人氣質

◆…ワシントン・デイリー・ニユースの質問欄に、ある貴婦人が投書して申されるのに、近頃の婦人は、何だつてあんなに職業婦人になりたがるのでせうかネ……事務所の仕事の方が、家の仕事よりもやさしいとでも思つてゐるのでせうかしら……と

◆…その答へに曰く――それは奥樣、職業婦人になりますと、毎週土曜日にはサラリーが貰えます、此お錢は大きな顏をして自由に使ふことが出來ます、ところが結婚をして、家庭を持ち、當然子供が生れて、教育をする……これはよほど骨の折れる仕事であります、身も心も碎いて奉仕する神聖な仕事には違ひありませんが、それによつて支拂はれる代償は、むろん銀貨でもなく、紙幣でもありません、その上、彼女は、自分の所有であると主張し得る財產も、もちろんつくり得ることはないのです、お解りですか奥樣……これがワシントン・デイリー・ニユースの答へなのであります

◆…日本人でも職業婦人希望者は益々增えて來ましたが、こんなのは御參考になりませんでせうか

マスクは注意如何で種々害になる

なるべく癈した方がよろしい　若し必要な時には……

マスク をかけてさへゐればどんな流感も酷寒も怖いものはないといふやうにマスクを絶對的に信賴してゐる人があります、惡性の流感が流行る時、耳も鼻も千切れさうに冷たい朝、滿洲風が砂塵を捲いて目も開けられないやうな日など、マスクは私どもを保護してくれる一步器ではありますが、これも用ふる人の注意如何で事によると益ないばかりか却て種々の害毒を蒙ることもないとは云へません

自然は 人間を保護するために實に細かい部分にまで心を遣つてゐます、かよわい咽喉を保護するためには細長い鼻孔があり多數の鼻毛があります、外界のつめたい空氣は鼻孔を通る間にあたゝめられ、空氣中の塵埃は鼻毛に依つて濾過されます、旣に幼稚園にも通へる位から上の普通健康體の人でさへあれば大連の冬の空氣や寒氣ぐらゐにはマスクがなくても結構すごせる筈です、マスクは外部の空氣の流入を或る程度まで防げる代りに口から吐き出す不潔な呼氣と濕氣の發散をも同じ程度に妨げます、新しい乾燥した清潔なガーゼを當てゝも數時間のうちには

ガーゼ がベト／＼に濕つて臭くなつて來ます、一度ガーゼやマスクが濕つて來ますと空氣の流通は一層困難になり呼吸困難の結果は不愉快極まりなく頭痛や疲勞を覺えるやうになります、試みにマスクをかけたまゝで駈足をしたり其他の運動競技をなどしてごらんなさい、マスクにさへぎられた炭酸瓦斯の多い空氣はすぐはげしい呼吸困難や眩暈や疲勞を起して到底永く續けることは出來ますまい、假にかうした不快はしのぶとしても濕つたマスクやガーゼには塵埃や黴菌がつき易く一度黴菌が附着しますと濕度と溫度の爲に非常な勢ひで繁殖しますから危險この上ありません、その上始終マスクをかけてゐれば自然寒さに對する呼吸器の抵抗が弱くなり又始終口のまはりがしめつぽいために皮膚の

弱い子 など口の周圍や鼻孔がたゞれて來ます、ですから特別に寒い日、風が酷くて塵埃の多い日空氣傳染するやうな惡い病氣の流行る時、多人數密集するやうな場所へ出入するやうな時、或は特に上部呼吸器の弱い人やかよわい小兒でもない限りなるべくマスクを癈し、殊に塵埃の甚い日光のよく當るあたたかい場所では絶對マスクを止めて欲しいものです

若しも マスクが必要な場合には目の密なマスクより洗濯の利く晒木綿のやうな空氣の流通のよいマスクにして中のガーゼは二三時間毎に清潔に消毒され乾燥したものと取替へることが大切です、ガーゼだけでなくマスクも時々熱湯か酒精（色物はさめるおそれあり）で消毒してガーゼをして黴菌の巢にしないやうに注意せねばなりません、學齡兒などの小學生はガーゼを用ひさせず必要な場合にだけ清潔な白木綿のガーゼをかけてやりガーゼも餘分に二三組用意させてぬれたり汚れたりしたら直取かへられるやうにしてやらなければマスクをかけたゝめ却て惡い結果を見るでせう（森本辨之助博士談）

滿洲婦人歌壇

宮本のぶ

○
そのかみの君こそ思ひはろばろさちゝ母の國をわれは出で來し

○
はろ／＼さ君がみそばに來りしが君近くしてさびしさのあり

○
告ぐるべきこゝにあられどこの心君に告げずばたれにか告げむ

○
ペーチカを焚きてしづもる家々にこのやまおろし人きゝつらむ

○
やまおろし今宵もかなしさはいへどこれの心はひとり思はむ

家庭顧問

頭に二錢銅貨大のハゲが出來る廿三歳の女

【問】本年二十三歳の女でございますが去年の暮ごろから頭に二錢銅貨大の禿が出來ましたので色々藥をつけたり電氣治療を施したりいたして見ました。その結果でせうか其の箇所は治りかけましたが今度は他の場所に指で押したやうな禿が出來ました。何か自宅で徹底的に治す方法はないでせうか（市內一女）

圓形禿頭病でせう、專門醫の指導を受けなさい

辻慶太郎

【答】圓形禿頭病と思ひます紫外線照射が最も有效です。他に塗布藥もありますがこれは劇藥ですから醫師の手にかゝらないと危險ですし、紫外線照射もその照射の度が非常に難かしくて素人が迂濶にやると飛んでもない失敗をする事があります、圓形禿頭病は運がよければ放つて置いてもある機會にすつと癒る事もありますが、多くは長くなるとずん／＼ひどくなりますから自宅療法をやるにしても一應專門醫の診察を受けその指導を受けられんことを希望します

冬期・ご婦人の衛生

一寸の冷込みも油斷するな　早期に完全に治療なさい

これから段々寒くなつてまゐりますと「つひ冷こみまして……」と病氣を訴へられる婦人方が多くなります、冷こみといへば冬になると婦人につきものゝやうにさへ考へてゐる方もあるやうです、もつとも人によつては何等健康狀態に故障がないのに先天的に人並以上に寒さを感じる過敏性の人もあれば瘦せてゐる人は肥つてゐる人に較べて一般に寒さに敏感であり、貧血症の人は特別に冷易いのも事實ですが、こんな原因以外に人並以上にひどく寒さを感じたり手足殊に腰から下がひどく冷たりするのは大抵婦人科方面の疾患が原因して居ります

▼…**つまり** 旣往にこの種の炎症疾患（子宮炎症、內膜炎、ラッパ管炎、尿道炎、膀胱炎等）があつてこれが殆ど自覺症狀のない位までよくなり慢性狀態にあつたものが急激な氣候の變化（殊に暖い氣候から寒い氣候への）やひどく身體を使つたりしたゝめ再び輕い急性狀態にもどつて腹痛とか發熱のやうな自覺症狀が出て來るので平生身體の丈夫な人なら中年の婦人だとて決して冷込むやうなことは無い筈です、ですから若し貴女方が寒くなつて「冷込み」のために惱まされるやうでしたら、旣往にこの種の病氣をしたことはないかよく考へて御覽になつたら大がいは思ひ當られるでせう、若し思ひ當られるふしがありましたらその病氣が再發したのだと見て早速それに對する

▼…**お手當** をなさることです、或は旣往に病氣らしい病氣を經驗しない方も平生こしけなどがありましたらこれも矢張り性質の弱い淋菌などのために慢性に進行してゐた病氣が急性に自覺症狀を伴つて進んで來たものですから手後れにならぬやう直に適當な治療を受けられることが肝要です殊にこれ等は淋菌に因るものが多く放つて置けばどん／＼惡性に進行しますから「ちよつとした冷え込みだ」など油斷せずなるべく早期に完全に治療するのが最も賢明な策です「冷え込みやこしけは女に附物だ」と考へたのは無智な

▼…**昔の女** で聰明な近代女性はもつと／＼科學的な頭腦を以て病氣を征服して私等の人生を家庭を明るくしやうではありませんか（岩男病院長の談）

家庭重寶記

生姜湯 ひね生姜をおろして汁だけしぼります。砂糖を加へ熱湯をさして頂きます。寢る時に飲むとすぐに發汗して輕い感冒ならすぐ治ります。

コンスターチ入ココア ココアを茶匙に二杯、コンスターチを半杯とを少しの水で溶き、熱いお湯を注ぎます。砂糖を一杯加へてざつと煮ます。熱量多く、元氣をつける飲みものです。

みかんカクテル 蜜柑の輪切り二切、砂糖、葡萄酒茶匙二杯を茶碗に入れ、熱湯を注ぎ五分間蓋をして置いてから頂きます

(57)

ヨシキ画

オフネハキシヘツキマシタ。ミツタンポンコハトビダシマシタ

マタヤマヘノボルンダヨ

ヤマノボリニキタヨウナモノダナア

マラ イケツナカ ナダ

サツキノユメヘンナユメダツタナア

ヤヤツ！アレハナンダ

ヤヤツ！アレハナンダ

『健康』といふ事…中…

關東廳旅順醫院長　渡邊信吉

例の胃の作用にとつて申しますると、私達が食物を攝りますれば、胃液と呼ばれるものが胃壁の細胞から盛んに分泌されます。そして其量は食物の種類卽ち肉類とか脂肪とかお酒とかは大約極まつてゐる者です。粥一椀を食べた際に分泌される胃液中の胃酸は三十度を普通としますが、若しそれが多くなつて六十度にもなると胃酸過多症といはれ、胃潰瘍などの際に見られますし、反對に胃酸が五度とか〇度とかに減つた者は胃酸缺乏症と呼びまして胃癌などで見られる者です。四十度以上二十度以下は正常ではないけれども、著るしい障礙を起さない限り問題とはなりません。が過多症とか缺乏症とか名づけられる程度になれば私達の全生活機能の統制協調が破れて來るので問題になります。

……◆……

粥一椀は外來の正常な刺戟でありまして、普通四十度乃至二十度の胃酸を分泌する胃を健康な胃と判斷してゐますが、若しそれが六十度とか五度とかになればそれは明白に病的反應としなければなりません。且ある可き筈の「ペプシン」が出なかつたり、無い筈の乳酸などが證明されて來ると、それは胃の作用に質の變化の起つた徵であつて、確に病的であります。他の器管の作用に就いても同樣なことが申されます。

……◆……

かくの如く健康と病氣との區別は刺戟に對する反應の程度性質によつてのみ認めうるのであります。私達の全體卽ち頭腦（理智）心（情緖）肉體の三つが、刺戟に對して正常に適當に反應して、全體としての統制協調の保たれる生活機能が滑らかに心地よく運行するときその人はほんとうに健康狀態にあると言はれるのであります。そしてその反應は私達の生命の內容を豐にし、外形を美しくし悅びと希望とを持ち來たす種類のものでなければなりません。然しながら飾窓に陳列してある指環のダイヤの光と色とが如何に妖麗で蠱惑的な刺戟を投げかけるからといふて、それを無斷で自分の指にさして仕舞ふのは決して正常で適當な反應ではありません。確に心の病的反應と云はればなりますまい。

……◆……

「健全なる精神は健全なる身體に宿る」といふ言葉は或は間違つてゐるのかも知れません。ですけれども健康な頭腦と心と肉體との三拍子が揃ふて、無碍に活躍進展する程、本懷であり愉快である生き方は他に求めても得られないだらうと私は思ふのであります。頭腦や心に就いての問題は他に讓ることとして、私は此機會に於て肉體に對する刺戟と反應に就いて今少しく吟味して見たいと思ひます。

……◆……

私は前に、ある刺戟による反應が正常のものより著るしく強すぎたり弱かつたり、性質が變つたりする時にその器官の作用を病的だと云ひ、生活機能の統制が亂れて障礙が起つて來た時に病氣と名づけると申しました。それに加へて尙注意しなければならない事は、刺戟に對する反應の現はれ方が病氣の種類や程度によつて大變趣きを異にして來ると言ふ事であります。太陽の光は高等な生物にとつては是非とも無くては叶はぬ、どんなにか有難い喜びと生長との泉であるか、いくら語つても語り切れない程感謝のものであります。然し病的器官にあつては反應の現はれ方が普通と異つてゐますので恩惠的にばかりは働かなくなるものです。

滿日各地版

奉天の不動產投資 金融業者獨占
抵當家屋は殆んど回收されん 不況と高金利の惱み

【奉天】事變來、奉天は人口も激增し、景氣もかなりな水準點に上昇した、家屋は極度に逼迫し、事變前と比較して特に家賃は平均して二割五分方は値上した、然し其の率は高い率で奉天が不景氣のドン底に喘いでゐた時に値下したものが漸く復活した

程度 である、貸家業者としては十數年來の下積みから漸く解放されかけたのである、然し奉天附屬地の大部分の家屋は東拓その他の金融業者により融資を受けた者が多く不景氣のドン底の際は金利すら拂へぬものが多かつたのである、其のため會社の整理といふ立前から片ッ端から抵當になつた家屋、不動產は資金融資者の手に回收されてしまつた、加茂町から浪速通千代田通その他目拔の家屋は殆ど金融業者の手に移つた、現に東拓支店だけで約五百餘戶、正隆銀行支店が三百七、八十戶の大家主となり一ケ年の

家賃 は正隆が約一萬圓、東拓が其の四、五倍の收入ありといはれ不動產投資は全く金融業者の手で獨占された形である、これは何に原因するかといふと高步に齊しい金利のためであり景氣よい頃は其れでもよかつたが今日の如く一時的事變景氣だけでは到底現在の金利高では不動產投資は資產者でない限り全然不可能な事業となつたのである、この調子で行けば全滿洲の邦人發展は今日の金利高では仲々容易のことでなく商業融資としては輸入組合の創設をみたが不動產金融の低資が行はれないと家屋拂底から一般居住は

解放 されないことになるであらうといはれてゐる、滿洲の諸工業、商業方面を始め不動產關係の事業にしてもこれを發達せしめるには金融機關の根本的確立でなければならぬとの說が高くなつて來た

海寬と老北風 激戰を演ず
雙方に死者多數を出す

【海山】老北風の本據九塞子を一氣に突き潰すべく意氣込み鐵山縣呼房身まで進出した海寬は老北風麾下の掃北、林好、任司令、其他大小頭目約一千名の大匪賊團の逆襲に遭ひ二十七日大激戰を演じ海寬側は死者三、負傷者數名を出し老北風側は死者十名、捕虜三名にて海寬は三勝の黃沙坨進出が思はしくなかつた爲め遂に彈丸缺乏し危機に臨む憂ひあるに至つたので止なく後退し二十八日午後三時鐵山守備隊に出頭し敗戰の狀況を報告し尙は憲兵分遣隊にも報告なし全く殘念至極であつたと吐息をもらして居た

邊防の歸順式

【海山】牛莊城を占據し附近部落に暴威を逞しうして居た匪首邊防は愈々悟りを開き遂に海城憲兵分隊並に海城縣長を訪問し歸順の意を披瀝して居たが愈々軍部の了解なり二十八日正午より海城野砲兵驛隊練兵場に於て莊嚴裡に歸順式が行はれた、定刻海城縣長、野砲留守隊長、憲兵隊長、大石橋守備隊長、警察署長其他關係者多數臨場の下に邊防は部下を整列させ岩田大隊長の閱兵分列等あり訓辭あつたが一般日滿人の參觀者は數千名に達し頗る盛況を極め午後一時三十分終了した尙第二回歸順式は同所に於て三十日正午より施行の筈である

旅順振興研究會 趣意と規約
各方面に送附會員募集

【旅順】來る四日旅順語學校にて發會式を擧げる旅順振興研究會は左の如き趣意書並に規約を各方面へ送附會員の募集に着手した

關東軍の進出步兵聯隊の移駐に續いて關東廳の一部及高等法院も亦た早晚移動の實現を見ざるやと思惟せらるゝの時、是等官廳の存在に據つて僅かに餘喘を保てる吾旅順市民は此場合に處する何等の對策を講ずることなく徒らに不況を歎ずるが如きは更に萎縮に次ぐに萎縮を重ぬるの結果に陷り遂に救濟の途なきに至るべきこと火を睹るよりも瞭かなり、此時に當り幸に過半執行せられたる市會議員改選に當り吾人市民の休戚を双肩に荷ひたる有爲の新選良を得たるは大に意を强ふする處なり、然れども此重大の時局に當り市の興廢市民の休戚を市議のみに一任して顧みざるが如きは市民として甚だ無責任なりとの誹りを免かれざるべし、由來旅順市民は愛市の念極めて冷淡なりとの定評あるは市民が餘りに市議に信賴し總てを之に一任し何等の獻策何等の批評をも加ふることを避けんとする爲めに外ならざるものあるを信ずるものなり、因て吾人茲に見る處あり、本會を設立し市の萬般に渉りて諸君と共に調査研究して市當局及市議に獻替幹旋して專ら市の福利增進を圖らんことを期す

旅順振興研究會規約

一、本會は旅順振興研究會と稱す

二、本會の目的は旅順市民の福利增進を圖るを以て目的とす

三、本會員は旅順市民の有志を以て組織す

四、本會の事務所は常任幹事宅に置く

五、本會には會長を置かず會員の互選に依り幹事五名を置き幹事は互選を以て更らに常任幹事二名を定む

六、幹事の任期は一ケ年とす

七、本會會員たらんとする者は本會員の推薦に依り入會することを得

八、本會會員は別に一定の會費を負擔せず臨時必要の經費を分擔するものとす但し入會の際會費金一圓を要す

九、本會の總會は每年一回とし尙臨時總會は幹事の必要と認めた

不景氣も何も フッ飛ばす神

小西邊門花園の裏廟界が灰を撒いた

やうに飛ぶ皇寺廟の脉に沿ふて赤いきれや扁額の掛けられた神殿がある、古老の話では男女戀愛から家事の吉凶禍福、安產等により四百四病は勿論のこと、貧乏ならこの神に祈願をこめると其の熱度によつて意なかなへられるといふので近隣崇拜の中心となり老若男女、特に婦女子の信仰の焦點となつてゐる、生き神さんとしての本體に便な祭つてあるのだらうか──昔、昔其の昔のことであつた、或る日王といふ旅行者がその地に辿りつき疲勞した儘、脉にもたれ居眠つてゐるうち神仙の雲に乘つて降ると歩みはつとして禮拜したところ吉凶の神として父發財の神として安產の神として八百萬の神となりそれより神のお告げにこの祠を設け參拜者は踵を接し香煙は綿々として絕えたことがないと日本の稻荷神社に似たもので不景氣もこの神に祈るとフッ飛んでしまふそうだ【寫眞は其の祠】【奉天】

州內外四警察の 柔劍道武道大會
四日普蘭店で開く

【普蘭店】來る十二月四日(第一日曜日)午前九時より普蘭店警察署新武道場に於て貔子窩、瓦房店金州並に當普蘭店署の四署聯合の柔劍道步道大會が開催され優勝盃爭奪戰が行はれる事になつた、當日は斯道の大家大木、小關の兩範士並に山根、岡田兩敎士が審判員として旅大より出張する筈である尙四署出場選手及番組左の如し

◇劍道之部

審判員　小關範士、岡田敎士

◀金州署選手　一級北川敬藏、一級沼田明治郞、一級古賀榮、一級谷口鐵三、三級阿部得太郞、補二級清野源一

◀貔子窩署選手　一級下川義夫、一級後藤方內、一級鎌田清、一級尾形齊、一級田卷一雄、補級大石明

◀瓦房店署選手　一級大野滿美、一級吉田昇、一級高島竹雄、一級鈴木義德、三級田中一男、一級西山四郞治

◀普蘭店署選手　一級細長儀藏、一級林晴男、二級牧野朝也、一級奧野賢吉、四級酒井榮四郞、補二級久保國光

◇柔道之部

審判員　大木範士、山根敎士

◀金州署選手　二級菅井牟一、一級下重吉、二級北永茂義、三級處炳滋、六級矢ケ崎速人、補級下田通弘

◀貔子窩署選手　一級田畑庄三郞、二級水越佐三郞、二級杉野秀、二級古閑進、四級成瀨克美、四級長曾我部善吉

店員を拉致

【營口】當市新雜貨舖德興福店員韓志は去る廿六日午前十一時頃三不管(東亞煙草會社裏)の知人の所に赴いたまゝ歸店せず消息も今日迄不明であつたが去る廿八日大石橋の消印ある左記の書狀により目下人質となつて居る事明かとなつた

三不管に赴く際二名の匪賊の爲め人質となり身代金として大洋三千元長銃十挺彈丸三千發準備せば放還せらるも然らざれば命を斷たるべし

修雜章歸順

奉天中學校の 入學者激增
明年度は試驗地獄

【奉天】奉天中學校における入學志願者の數を昭和元年度から擧げて見ると元年度が二百二十名、二年度が二百八名、三年度が二百七名、四年度が二百名、五年度が百八十三名、六年度が百八十二名と漸減し七年度が增加し二百十名、明年度は三百二名といふ激增を示してゐる入學志願者は各小學校に於て推薦され入學率も緩和されてゐたが、八年度は採用人員百五十名に對し三百餘名の志願者がある

世界市場目差す 撫順琥珀ラック
近く全日本に送る

【撫順】世界的の發見なりと稱されてゐる撫順產琥珀から所謂琥珀ラックを製造する研究が最近著しく進捗し製品の優秀さは益々度を高めて來た、卽ち製造過程における科學的の操作と之に必要なる機械の研究が完成した結果である、而して最近の優秀なる製品は近く全日本にサンプルとして送ると共に滿洲國航空會社の工場に於ても試用される筈であり所謂撫順式になる撫順琥珀ラックが日本に移入されるラックを防壓し更に世界市場へ進出する工業化も遠いことではあるまいと非常な期待を以て迎へられてゐる

業務の合理化へ 躍進する奉天驛
事變以來の業績調查

旅順の兵制記念
昭和園で講演と映畫

【旅順】兵制六十周年記念講演會は二十八日午後六時から昭和園に於て舉行された式場の內外はイルミネーション華やかに來聽者約三百餘名非常なる大盛況を呈し徹的有意義裡に終始した、定刻一分も違はず司令者米內山氏挨拶に代へ兵制六十周年記念の演を了り直に大塚在鄉軍人分會長は我國兵制の變遷を講演し次いで小尾步兵第十五聯隊中隊長は軍と國民との協力を說き上海北滿面の實戰談を講演し滿場を唸らせ澤海軍主計中佐は海軍兵に關する講演を了り最後に映畫「敢然として」三卷を映寫したが我が武威全

營口の記念日

愛國滿洲號 撫順を飛ぶ

日滿婦人大會 奉天で開催

鞍山小學校の 音樂會盛況

遼陽に劍道 有段者會

御尊影を頒布

遼陽青聯解散

伊東警部補赴旅

旅順放送

各地片々

會と催し

沿線往來

滿洲日報

イーマンス總會議長 松岡代表に會見申込
わが眞意を確めるため

【ジユネーヴ二十九日發】總會議長兼十九ケ國委員會委員長イーマンス氏は松岡代表に對し三十日ジユネーヴ着後、直に會見したき旨申込んで來たので松岡代表は之れを承諾した、ベルギー筋より聞くところによればイーマンス氏は理事會が審議半で日支問題を總會に移し**全責任を總會に負はしたことに對し、自己の困難な立場を自覺し、**先づ松岡代表と會見して總會議事の順序、内容につき協議し更に日本の眞意を確めるべく總選舉後の多忙の身を以て來壽することになつたもので、その會見内容は非常に注目されてゐる

意見の相違が判れば
圓滿解決は不可能にあらず
記者團招待席上 松岡代表演說

【ジユネーヴ二十九日發】松岡代表は午後一時から國際記者俱樂部主催のレセプシヨンに臨み現代日本の問題下に左の如き演說を爲した、出席者は聯盟から十六名、外人記者百數十名、日本記者六名であつた

日本目下の最大問題は人口問題である、之が解決は日本產業の工業化である、日本人はどんな土地へでも移民出來る人種ではない、滿洲へも之迄行つたものは實業家、銀行家、技師等である、**日本人一に對し支那人百が滿洲に移民**しつゝあり、斯かる多數の支那移民が滿洲に入るのも日本の開發の御蔭で、或る方面では日本は世界征服の野心あるさ宣傳してゐるさうだが、日本は世界ところか、アメリカ、カナダ征服の計畫さへ毫も有しない事だ、日本は目下匪賊鎭定中なるが、シカゴ邊りのギヤング征伐より容易い事だ、何さなればシカゴでは滿洲軍や警察隊等の援助がないからだ、今や聯盟と日本間には難問題があるが、之も**意見の相違が明瞭となれば圓滿解決**が決して不可能でない事を確信してゐる

日本代表を末席に 溜飲を下げる魂膽
小國側の希望を一蹴

【東京二十九日發】二十九日朝外務省着電に依ると聯盟總會は六日開かれ十九人委員會はこれより先一日開催に決し松岡代表を正式に出席せしむることとなつたが十九人委員會出席に關しては右委員會が日支を含まざるがため日本代表を末席に着席せしめ恰も法廷に於ける被告の如き待遇を與へ小國の溜飲を下げさせやうとする策謀あるに鑑み帝國政府は特に松岡代表を出席せしむる以上かゝる措置は當事國たる日本の面目を毀損するの甚だしきものなるを以て然るべき重要地位を與へらるべき旨イーマンス議長に嚴重要求してゐる

學良の逆宣傳 代表部に打電

【天津三十日發】聯盟支部代表の入れ智慧により張學良は凡ゆる手段によつて滿洲國を謗る事になり萬福麟、朱光沐、榮臻等と協議、今回滿洲より逃げ歸つた避難民を集め一場の訓辭の後、此等避難民の言と稱し尾に鰭を附けた逆宣傳を綴つて聯盟代表部に打電した

「パナマ」を持出して 亞爾然丁の各紙
日支紛爭問題を論評

【ブエノスアイレス二十八日發】聯盟理事會の日支問題に關し當地新聞は左の論評を揭げてゐる

▲クーリエ・デ・ラプラタ曰く　滿洲が支那本部に從屬せざるは歷史を觀て明かだ滿洲國は日本の干涉なくとも獨立を主張し得る幾多の理由あり歷史上二世紀程に亙り滿洲王朝に支配された支那が滿洲の支配權を主張するは不可思議である

▲ノチシアル・グラフイカス曰く　日本はリツトン報告の結論に痛棒を食はすさ同時に北米の頭上にも巧みな一擊を加へた、何さなれば滿洲國に對する外國の干涉はパナマの前例があるからで日本は北米の示したこの前例を踏襲してゐるのである

財政問題を 畏くも御傾聽
高橋藏相恐懼感激

【東京三十日發】天皇陛下には畏くも非常時局の財政問題について殊の外御軫念遊ばされ、三十日午後一時半高橋藏相を宮中御學問所に召され具に奏上を聞召された、藏相は謹みて現下の財政狀態並に將來の財政計畫及び我國の直面せる經濟事情を始め、列國の一般財政經濟情勢を約一時間に亙り詳細言上し、天皇陛下には一々御傾聽遊ばされ有難き御言葉を賜はり藏相は感激し御前を退下した

落成した海軍大學校　兼て東京品川區上大崎町に新築中だつた海軍大學校校舍は此程見事に完成した

紛爭解決案 發見に努力
英陸相の答辯

【ロンドン二十九日發】本日のイギリス上院は日支紛爭問題並に軍縮問題で賑やかな討議が開始された、先づセシル氏は右兩問題に關し政府の政策聲明を求め、英政府は極力リツトン委員會支持を强調、次いで勞働黨上院々内總理ポンソンビー卿は日支問題につき政府が急速に聲明する事に反對、次いでレデイング卿はリツトン報告書を賞揚し一切が採用されるとはいへないが、この議論及び事實は無視し得ない、更にランカスター公爵ロジアン卿は列國協同で支那に近代的な能率的な政府を創立し得るやう援助する事を提議、右に對し陸相ヘールシヤム卿は政府を代表一括し左の如く答辯した

英政府は全力を傾倒して極東問題に最も利害關係を有する列國を滿足せしむべき日支紛爭の解決案發見に努力してゐる、軍縮については決定的發表に到達してゐない

畏し社會事業に 御内帑金御下賜

【東京廿九日發】天皇陛下には北海道廳管内私設社會事業に對し御下賜金の御沙汰あつたが二十九日午後三時瀨内務、皆川司法、栗屋文部各次官を宮内省に招致一木宮相より正式に聖旨を傳達した恩賜金を拜受した團體は總計三十九ケ所である

高松宮殿下 海上御勤務

【東京二十九日發】海軍大尉高松宮殿下には二十九日優等の御成績で橫須賀海軍砲術學校高等科を御卒業、十二月一日附高雄分隊長に補せられ海上勤務に服させられる由に承る

戰爭狀態 極東は公然
米參謀總長發表

【ワシントン二十九日發】アメリカ陸軍參謀本部の年次報告書は今日發表されたが、右報告書においてマツカーサー將軍は左の如く述べてゐる

財政が許すに至れば陸軍は直に士官二千、兵四萬七千を增員すべきである、蓋し究極の自己の安全保障は自力に據る外はない極東の緊張情勢は遂に公然たる戰爭狀態となり、今や國際平和の保障さしての諸條約の價値に依賴し得ざるに至つた、この事實によつてアメリカ國民の間にも國防充實の必要が叫ばれるに至つたのである

獨の軍縮會議 復歸會議

【ロンドン二十九日發】ドイツの軍縮會議復歸に關する英米佛獨伊五ケ國の非公式會議は來る二日ジユネーヴで開催に決した模樣で、右會議にはイギリスではマクドナルド首相、サイモン外相の兩氏が出席の筈で一日ロンドン出發、ジユネーヴに向つた

樞府本會議

【東京三十日發】樞府本會議は三十日午前十時宮中東溜の間で開會、天皇陛下出御遞信省官制改正の件(電氣事業法改正案實施に伴ふもの)を前提に二上翰長の下審査の經過報告あつて全會一致原案可決陛下入御、同十時二十分散會した

森恪氏の病勢 惡化憂慮さる

【鎌倉二十九日發】海濱ホテルに療養中の森恪氏は病狀一進一退昨夜は體溫三十八度脈百二呼吸三十加ふるに喘息の發作あるため疲勞加はり憂慮さる

滿鐵職制正式認可
廿九日拓務省より

【東京二十九日發】拓務省に認可申請中の滿鐵職制改革の件は本日正式に認可された

發表期日不變更 東京支社に電照中

滿鐵新職制の發表期日は拓務省の正式認可の通知を待つて決定されるが、廿九日中には遂に到着しなかつたので、同日大連本社より東京支社に照會電を發するところがあつた、これが返電は三十日中に到着する豫定だが、本社では同日午前に重役會議を開き新職制に伴ふ人事異動の決定をなす筈で、從つて十二月一日の發表は變更なしと見られてゐる

三勅令公布

【東京三十日發】在新京日本大使館開設に伴ふ三勅令は三十日官報を以て左の如く公布された

一、在外公館職員定員令中改正の件
一、在外公館費用條令中改正の件
一、昭和七年勅令第二百二十八號在滿官吏にして滿洲派遣特命全權大使の隨員を命ぜられたる者を定員外となす等の件を廢止の件

武藤大使の辭令
三十日附で發表さる

【東京三十日發】帝國政府の在滿洲大使館は三十日から開設され内閣から左の辭令が發表された

特命全權大使　武藤信義
滿洲國駐劄被仰附
大使館參事官　川越茂
滿洲國在勤被仰附

なほ職員たりし六、二、三等書記官その他に對し同日改めて外務省から滿洲國在勤を命じた

小磯參謀長 一日東京發歸任

【東京特電三十日發】小磯參謀長は中央軍部其他各機關と大體當面せる重要問題に付き打合せを完了したので一日午後一時東京驛發特急にて新京に向け急遽歸任することとなつた

ジ氏逝去は無根

【モスクワ三十日發】共產黨左翼反幹部派の巨頭ジノヴイエノフ氏が二十九日死亡したとの報道は事實無根と判明した

南京政府、勞農當局に 密約締結を提議
聯盟に見切りをつけて

國際聯盟の空氣が滿洲問題に實行力を持たぬことを悟つた南京政府はソウエートとの國交關係により夷を以つて夷を制する外交的處理を企圖しモスクワ政府に對し支那は何國よりも親善關係を期待するものであると述べ、左記條項の密約締結の内意を洩らしたと傳へられる

一、東支問題については一切を讓步し、ハバロフスク議定書を無條件で承認し、これを遵守す
二、松黑航行權の復活によりソウエート船舶の松花江通航を容認す
三、滿洲の各地にソウエートの希望する領事館、商務館の開設を許し自由貿易さ關稅の特典を與ふ
四、内蒙古、呼倫貝爾の自由開放
五、滿洲國とソウエートの一切の條約協約は承認せず

右は張學良をして蘇俄交に調令し一方モスクワ派遣代表として提議せしめたといはる、國民政府は第三次全體大會においてソウエートとの外交折衝は一切學良に一任し國民政府としては

一、南京にソウエート大使館の開設を無條件で容認す
二、國民政府はソウエートの政治軍事顧問を招聘する優先權に應諾す
三、支那產業開發に必要なる資源の投資を許す

等他に可なりソウエートに有利なる條件を含む密たモスクワに提議したと確聞す【奉天電話】

恩給改正案
來議會に提出は困難

【東京三十日發】恩給額は年々增加し恩給のために財政が危機に瀕する惧れあるので、政府は恩給法を改正してその增加を防止する必要ありとし恩給局で考究中であつたが

一、文武官の授恩給年限を一ケ年延長する
一、退職の場合の昇給を廢止する
一、授恩給者の收入如何によつて恩給の維持停止

等を骨子とした改正具體案を決定これを各閣僚に配布各省の研究を求め閣議においても非公式に意見の交換を行つたが遞相、拓相等は原案を不徹底だとし反對意見を述べてゐるが、一部には贊成もあり政府案を確定するには相當の時日を要すべく來議會提出は困難の模樣である

村の座談會へ 齋藤首相
自力更生を說く

【東京二十九日發】農村の自力更生を叫ぶ齋藤首相は今回東京府が三十日府下西多摩郡三田村で主催する農村自力更生座談會に出席することになり三十日午前十一時半新宿發三田の座談會に赴くことゝなつた座談が終つて後同村青年訓練所小學校を視察の筈(寫眞は齋藤首相)

整形外科新設 戰傷將兵治療

【東京三十日發】陸軍では名譽の戰傷者將兵の治療には最善を盡してゐるが、癈兵者の徹底的減少を目的に整形外科の擴充を圖り最近軍醫學校内に整形外科を獨立させ三好三等軍醫正を主任として連日三、四十名の患者を治療してゐるが、同科は將來も之を繼續する筈で明年度豫算約十萬圓を計上し承認された

首相、兩黨總裁に 近く諒解を求む
來議會方針に關して

【東京三十日發】齋藤首相は現在の儘來議會に臨む決意を爲し西園寺公、牧野内府にもこの旨表示した模樣だが、政友會方面においては首相は來議會に臨む決意をしながら豫算案が出來た今日迄絕對多數たる政友會に何等の挨拶なきは政友會を輕視したものとの不滿の聲高く、齋藤首相のこの態度は何等か期する所あるだらうといつてゐるので、首相は豫算の印刷が出來上るを待ち近く民政、兩黨總裁を訪問し諒解を求める模樣である

陸軍定期異動 小範圍に止む

【東京三十日發】陸軍の十二月の定期異動は三長官會議において最後の決定を觀たので、陸相は三十日午前九時參内、天皇陛下に拜謁上奏御裁可を仰いだが今回の異動は事變の關係上大將師團長級の異動は行はざるため旅團長以下の小範圍の異動にして一兩日中に内命を發し來月十日頃發令の筈

滿蒙研究熱 各大學の空氣

【東京二十九日發】東京帝國大學では文學部戶田教授を中心とし各學生間に滿蒙研究會設立の議があつたが愈々具體化し三十日午後三時發會式を兼ねた滿蒙講演會開催に決定、鮑駐日代表の講演、滿蒙映畫の上映がある筈、尙京都大學では既に滿蒙講座が開設されて居り私立大學日大、拓大、農大でも夫々研究團體が結成され眞面目な滿蒙研究が行はれてゐる

貴族院の各派交涉會

【東京三十日發】貴族院各派交涉會は二十九日午後二時院内控室で開會、長書記官長より衆議院送附の議會振肅案に對する調査會の審議の結果を左の如く報告、之に對し各派はそれぞれ審議の上之が贊否を十二月二十日までに議長の許に報告することとして四時散會した

一、副議長を二名とすること
一、召集期日を短縮すること
一、演壇に擴聲機を据えつけること
さ外二項(以上贊成)
一、立法府の豫算を報告せしむること(否認)

なほ會期延長の件は反對空氣濃厚で常置委員會設置にも相當難色ある模樣である

財調機關問題 陸相、首相會談

【東京三十日發】齋藤首相は二十九日午後三時二十分官邸に荒木陸相を招致し財政調査會設置問題につき軍部側の意向を質したるに對し、陸相は國家財政の現狀を打開し來年度以降の豫算膨脹の財源を求むるためにも緊急財政調査機關を設置し國家財政の根本的改革を圖る必要ある旨を力說し種々意見を交換し四時辭去した、右會見において陸相より滿洲國參議候補者問題、滿洲今後の治安確立方針等につきても說明し齋藤首相の諒解を求めた模樣である

調査會 藏相の反對

【東京二十九日發】廿九日午前十時閣議前齋藤首相は高橋藏相を總理室に招致し將來の國家財政對策につきその意見を聽取した後、財政建直しに就いて財政調査會の如き機關を設置しては如何との說が二、三閣僚中にあるやうであるが藏相の意見は如何と質したるに對し高橋藏相は

來年度の膨脹豫算に對し不安を感ずるは尤もであるが自分は確信を持つてゐる、經濟界の現狀も漸次立ち直りつゝあり、この狀態で推移すれば國家の歲入も增し增稅も實現出來る譯で一般の憂慮する程のことはない、財政建直しについても方案を持つてゐるから今急に財政調査會の如き機關を設くる必要を認めぬ

と右設置反對の意向を表明したので財政調査會設置問題は遂に立消えとなつた

國際放送中止

ジユネーヴよりの國際放送は來月四日迄繼續する豫定の處二十日以後は中止する事となつた

共匪討伐の成功宣傳 蔣南京に歸來

【南京三十日發】蔣介石は數日來共匪討伐の成功を盛んに宣傳せしめてゐたが、愈々三中全會の準備その他の重要問題處理のため本日漢口發郵便飛行機で南京に歸來に決した模樣で、南京では各會聯合で蔣介石歡迎剿匪大會を一日開催すべく準備中である

太田駐露大使

【東京二十九日發】新任太田駐露大使は十二月九日シベリア經由赴任に決定した

門野重九郎氏

過般大連經由北上した大倉組重役金福鐵道社長門野重九郎氏はハルビン方面までの視察を終へて二十九日午後七時五十分着はと號にて歸連した、途中新京にて武藤關東長官に面會し、金福線補助金問題を懇請し、又奉天に於ては閻市長に面會し奉天電鐵の打合せをなし尙各地に於ける大倉組從業員を慰問する處あつたが三十日出帆の定期船にて歸國する豫定であると

奉天都計 金井廳長來連

奉天省總務廳長金井章次氏は久々にて二十九日午後七時五十分着列車にて來連したが、同氏今回の來連は過般來傳へられてゐる奉天都市計畫の資金問題に關し滿鐵と打合せのためと見られてゐる

樺太アイヌに 戶籍法施行

【東京二十九日發】拓務省は樺太におけるアイヌにも戶籍法を施行して兵役の義務にも服させたいとの見地から右に關する法令關係の調査研究を重ねたる結果成案を得目下司法省の合議を求めてゐるが近く審議終了法制局に廻附のはず二千百名のアイヌに限り民事法を適用施行し刑事法はアイヌと土人に適用すると

けふ遺骨二百卅體 大連驛に到着
午後四時四十五分に

北滿における匪賊討伐中途に名譽の戰死を遂げた二百體の勇士の遺骨は更に増え結局二百三十體に達したが遺骨は一日午後四時四十五分大連驛着、二日出帆うらる丸で内地に向ふ、一般市民は驛って遺骨の驛に感謝の意を表しこれなれんごろに弔ふべきである、なほこのうち一體は一日午後三時大連驛着列車で旅順より到着する豫定である

十日間大連滯在の豫定である

夢のやうな 學良來年度計畫
準備にまた密偵派遣

張學良は滿洲擾亂計畫連絡のため從來三十二名の密偵を各地に派遣してゐたが時日が經つに隨つてこれらの密偵は顏を知られ活動意の如くならないので十一月中頃全部北平に引揚げしめ、その後には滿洲事情に精通せる密偵二十五名を選抜し數日前北平より滿洲に出發せしめた形跡があると、張學良は從來義勇軍の作戰が不統一で失敗したことに鑑みこれが陣容を立直すべく準備中で學良の目的とするところは來年の高粱の繁茂期を期して第一にチチハル、ハルビン、新京、吉林の北滿重要地を奪回し次ぎに奉天及びその以南の都市を奪回し鴨緑江まで手に入れやうといふ夢のやうな計畫を樹て今から準備にとりかゝつてゐる模樣である【奉天電話】

不變不銹の 鋼を發明
増本博士が

【東京三十日發】東北帝大金屬研究所の増本博士は昨年「超不變鋼」を發見して學士院賞を授與されたがその後更に研究を重ね今回「不變不銹鋼」を完成した

不變不銹鋼は鐵、コヴアルト、クロームの合金で絶對に銹びず延びない特長あり、應用範圍は軍艦大砲の測標器、測量器卷尺その他の精密な器械の部分品として使用し得るもので既に日本の特許を得て居るが更に世界十ケ國の特許を出願中である

失業者救濟に 新京へ進出
神戸の明倫會の大賀氏

神戸に於て個人の力を以て種々社會事業に盡卒し失業者のために會員組織の宿泊所を提供し或は行商品の貸與等その効果を着々擧げてゐる神戸明倫會々長大賀敏祐氏は今度これ等社會事業を滿洲の地に於ても行はんがため家族同伴三十日入港のうらる丸にて新京へ赴く途次寄連し本社を訪れたが氏はその抱負につき左の如く語る

全く微力な個人の力ですが去る大正六年以來神戸で失業者救濟をまさしてやつてゐましたが出來るならこれを滿洲の地にも延長して見たいと思ひます、失業者中自ら生きんとして働くに道のない善良な人々に對して眞實自分の腕で支那人と對抗して働かんとする精神を養つて貰ふのが目的です、これの經費も裸になつて私自身の汗と力とから稼ぎ出して行く決心です、これによつて幾分なりとも洪大な皇恩に酬ひたいのに他ならぬものです

なほ新京に於ける同會假事務所は當分新京東一條通廿一滿蒙情報通信社内に設けられるはずで氏は約

禁止の裏を行く奸商 蜜柑の場外取引
……が、內輪揉めで告發も出來ぬ
大連中央卸賣市場

大連中央卸賣市場は市營單一制に改組實施されて以來十日になるがなほ人事業務に統制が取れず或ひは吏員の執務不明れに關連し時に内紛を起し又は徒らに事務の煩雜を招き、計算を間違ふ等、しつくり板につかず毎日の如く醜態を繰り返し混亂狀態をつゞけてゐるが殊に仕切の如きは市に於て敏活に清算してくれず仲買人が何れも一時立替をしてゐた始末なので中には早くも不滿を漏らす者さへ現れて來た、最も問題となつてゐるのは市場規則の廳令發布に依り場外取引は絶對禁止されてゐるに拘らず三菱支店が定期船の入港船に對し頭倉庫內に於て多數の滿洲側仲買人を集め蜜柑の取引をなしまた北大山通り海岸に荷揚げされる山東野菜が一籠も市場に上場されず、之も滿洲側仲買人間で祕密に取引されてゐるのである、之等は場外取引に對し本來ならば廳令違反として直に告發すべきであるが何故市は默許してゐるかの問題である正直業務に携はつてゐる日本人仲買人は何れも市の態度を非難してゐるが若し市に於てこのまゝ放任して置く時は市場統制上由々しき事態を惹起し當然市會の問題ともなるであらう、右に就い場長は語る

人事や業務の統一に完璧を期してゐることは創立匆々で已むを得ない、人の和を缺いてゐるとや計算の間違ひがあるなどとも全然否定はしない……一日責任を以つて自分が就任した以上は全力を擧げて圓滿を圖り業務の刷新に努める心算である、三菱が頻々蜜柑の取引を行つてゐることも、々氣付いてゐる、北大山の山東野菜の取引が行はれてゐることも判つてゐる、いきなりであるから確證があがれば市の立場として斷然

旅大上空に妙技
愛國滿洲號訪問飛行

周水子飛行場に飛來した我等の愛國機「滿洲號」兩機は三十日午後二時歡迎會を終つて休息せる皆元中尉、荒蒔少尉兩勇士の整調の後午後二時五分、愛國第六十二號機（皆元中尉操縱）を先頭に第六十三號機（荒蒔少尉操縱）相ついで離陸、觀衆の打ち振る日の丸の旗の波に送られつゝ旋回飛行の後機首を大連市上空に向け約千米の高度を保つて先づ沙河口上空にその雄姿を現し急旋回を行ふと見る間に急直下降をなして日章旗を打ち振る市民に敬意を表し數回低空旋回飛行を行ひつゝ飛行を續け聖德街、常盤橋廣場、大廣場等でも同樣旋回の後ビルデイングの高塔をかすめる大膽なる低空飛行に觀衆は暫し高歲も忘れて兩手に冷汗を握らしめたが空の兩勇士は市民に興ふる感謝のビラを撒布し急上昇をもつて約千五百米の高空に達するが宙返り橫轉逆轉傾斜飛行等あらゆる妙技を示して國旗を振り萬歲と歡呼を送る市民の歡迎に答へ午後二時四十分旅順市を訪問同樣感謝飛行の後ち午後三時五分無事飛行場に着陸した、なほ兩機は一日午前九時周水子出發一氣に新京に向け歸還飛行の途につく筈である【寫眞は大連の上空を飛ぶ愛國滿洲號】

就職運動で 滿洲博手古摺る
既に履歷書百數十通

大連市主催滿洲大博覽會は愈々來る通り來年夏期盛大に開催されるので既に品田事務長統率の許に數名の書記並に臨時傭が熱心に執務し一方市會議員その他に嘱託し内地各府縣に特設館の設置並に出品の勸誘中であるが不況の折柄とてこの博覽會を目指し臨時傭を希望して各方面より傭手を求め就職運動する者毎日引きも切らず履歷書のみでも百數十通に達し机上山なす程の盛況を示してゐる、それのみならず昨今は市會議員までこの渦中に投じ現職のまゝ有給囑託を

る狀態に陷るべく市長、助役もこの奔運には手古摺つてゐる模樣であるがかうした不都合な就職運動はこの際斷然排斥すべきであると の輿論が有力である

獨立青年社の 首領兒玉退院

【東京三十日發】帝大眞鍋田外科に入院加療中の獨立青年社首領兒玉譽志雄（二三）は漸く全快したので二十九日午前十時退院同日午後四時から警視廳特高部で拘留訊問を行つたところ既に傳へられた各種不穩計畫を一部を認めたので午後六時丸之內署に留置された

女博士
女醫吉原女史

【東京二十九日發】牛込の至誠病院勤務吉原りう女史（三二）は本年七月東北醫大教授會に肝臟蘭並にチフス菌に關する學位論文を提出中のところ二十六日教授會をパスし

シンガーミシン ゼネスト
警視廳手を引く

【東京二十九日發】シンガーミシン會社のゼネストに對し警視廳は調停に乘出すに決し廿九日東洋總支配人マツクリヤリー氏に警視廳に出頭を命じたが出頭せぬので當

西通り大火事 實は損害二十圓
人騷がせの「モミガラ」

二十九日午後六時過ぎ市內西通九十八番地、市場野菜果實店連萊垣こと韓術梓の店員宿舍兼倉庫より發火したが、木造家屋である上に

劉軍徴發の 永利號歸港

護身の拳銃で 吾身を誤射
范家屯保線係の過失

廿八日午前九時范家屯保線區詰所に於て作業中の保線方數名がストーブを圍み雜談中藤堂保線區員が自衞のために持つてゐたピストルを机の上で彈丸の一發殘つてゐるのを忘れ、筒先を自分の顏へ向けて掃除をなしてゐたが、あやまつて手が引金に觸れ、轟然たる音と共に發射され、彈丸は同人の目より後頭部に貫通し、その場に昏倒した、音響に驚いた同僚達はかへり見ると、そこに藤堂が倒れてゐるので二度ビツクリ、直に范家屯成田公醫の應急手當をうけ列車の通過を待つて公主嶺病院に擔ぎこんだが午後零時遂に絶命した、藤堂保線區員は妻女のほか實弟と子供一人あり、實弟猛君は新京農業學校三年在學中でその書飯時に急報をうけ何事かとあわてゝ公主嶺病院に赴いた、なほ妻女は廿八日が丁度藤堂の實兄の命日に當るので法要に臨むため廿七日夜赴奉したまゝで自宅に居あはせず、同家は上を下への騷ぎで、悲慘そのものである【新京電話】

高文彬歸順
その心境を語る

廿六日遼西一帶新民方面の擾亂と政治工作に活動中遼西八縣に約一萬餘の部下を率ゐる高文彬は學良の義勇軍を指揮し遼西に勢力を張つてゐたところ、遂に歸順を申出た、ある夜、川原○團は彼を一室に招致し會談すると約二時間餘、滿洲國建國と執政の現實の關係を說明し彼に正義の觀念を勸告したが、彼は同席上にて斷然として悟るところあり、滿洲國に對し今後は誠心誠意を以て忠勤を捧げる旨を述べ、學良のために誤られてゐたことを悔い、彼は歸順の動機につき

張作霖は何といつても一世の英雄で一藝一才に秀でたものは重く採用されてゐたが、學良はそ

二機安達で不時着 一機のみ救出さる
片岡軍曹田中通譯の 姿が見えず案ぜらる

【チチハル三十日發】濱田大尉操縱及び片岡軍曹操縱田中通譯同乘の二機は二十八日午前十一時頃東支線安達驛附近に於て消息を絶ちこれがため軍警總出で大搜査中廿九日右二機は安達驛を挾んで南北相當の距離に不時着したる事判明した濱田機は直に救出同夜大尉は列車で無事チチハルに到着したが片岡機は破壞された機體を殘したまゝ搭乘者二名の姿は見えず匪賊の爲何處へか拉致されたのではないかと案ぜられて居る

好成績の滿電の 街路照明燈

集金橫領遊興

拜啓時下寒冷の砌り益々御清祥奉賀候
陳者滿洲將來の發展を期し今回兩社協同の下に左記の通り新會社を組織し專ら日本ペイント株式會社製品の販賣に從事致候間何卒御愛顧御用命の程偏に奉懇願候先は以書中右御依賴申上度如斯御座候　敬具

昭和七年十二月一日

日本ペイント株式會社
社長 小畑源之助
合名會社原田組
社長 原田猪八郎

謹啓益々御清榮奉賀候
陳者弊社儀今般日本ペイント株式會社製品販賣の目的を以て開業誠實御奉仕可申上候に就而は何卒御愛顧御用命被仰度此段御披露旁々御願申上候　敬具

昭和七年十二月一日

日本ペイント滿洲販賣株式會社
營業所（大連市山縣通二一番地 電話三八二三一・八一一四）（奉天千代田通二〇番地 電話三九八三・二〇六二）

父久米吉儀病氣入院中の處藥石効なく本日午前八時三十分遂に死亡致し候に付此段生前辱知諸彥に謹告仕り候
追而告別式の儀は十二月二日午後一時自宅出棺西本願寺に於て相營み可申候

昭和七年十一月三十日

男 中野常助
男 正介
忠之
親戚總代 倉重卯吉
森本照三郎
高中庄夫
友人總代 竹橋信助
山瀨太郎
石川初藏
成之郎

海と空と（40）

高杉晋一郎作
橋本清史畫

手紙（二）

二人の宛名になつてゐる谷からの葉書を手渡されて、暢は目讀すると裏の顔を見た。

「お前は？」

「行きます」

裏はぶつすらと答へて、そのまゝ部屋の方へ行つて了つた。裏と一緒だと云ふ事は氣詰りではあつたが、別に理由もないのに行かない事は暢には出來なかつた。反つて裏の最近の氣持を知る機會になつてゐるかも知れぬとも思つた。

夕刻になると、二人はどちらから誘つたともなく默然と肩を並べて家を出かけた。二人とも和服で暢は細身の洋杖を持ち、裏は帶に手を挾んでゆつたりと歩いて行つた。暫くして電車通りの方へ出る道迄來るとそちらへ曲らうとする暢を抑へて裏は少し歩いてからにしやうと云つた。瑞枝の家の横を通つて公園街に出て、そこから片側の公園の柵に沿つて一直線に遠く常盤橋まで續いてゐる鋪道を涼風に吹かれながら散歩々調で歩いて行つた。瑞枝の家の燈を薄闇の中でちらと路次内に見た時は二人の心に別々の思ひが浮んでゐた。暢は最近殆ど瑞枝とは逢つてゐなかつた。然し瑞枝が屢々影山と逢つてゐる事は影山自身遊びに來ては口にするので知つてゐた。その影山の話を、話半分に聞き流しながらも思つたより瑞枝に信用が置けないやうな氣もし始めてゐた。然し自分に向けられる最近頻繁な結婚の勸めなどに、首を横に振り續けてゐる氣持の中には矢張瑞枝に對する期待が含まれてゐる事は充分な事實だつた。はつきりしない瑞枝との間を一歩積極的に踏出す機會を作り得ず、心の中でたゞ沈澱を重ねるばかりの自分に自分で齒がゆさを感じながらも月日は流れてゐた。最近瑞枝と裏が顔を合せた事も黒石礁の話も詳しくないながら影山と母とから聞いてゐたがこれに就いては暢はむしろ喜んでゐた。瑞枝が裏と親しくなるのは或は裏を通じて何か暢に云つて來る心組ではないのだらうかとも思つた。さうでなくとも裏を通じて自分の氣持を瑞枝に傳へる事が出來ればなどと思つてゐた。

然し裏の氣持は全く異つてゐた。瑞枝に對する限りない嫌惡、そんな女に戀してゐるらしい——とは裏の感し過ぎなかつたのだが——暢が、兄ではありながら頼甲斐なく思はれて、唾でも吐きたい氣持だつた。先日黒石礁で起つた事に就いては母に問はれて唯百合が淺瀬へ落ち込んだのだと告げて置いた。とやかくの人の推察や心理が煩いからであつた。百合も別に口を緘せられたでもないのにそれに就いては一切喋らなかつた。自然何でもなかつたものとして母達は忘れてゐるのだつた。

「お前は酒を隨分飲むやうだが、身體に惡くはないかね」

沈默を破つてふと暢が云ひ出してゐた。

「惡いでせうね、多分」

もう殆ど闇になつた公園の繁みの奥へ瞳を凝らせながら裏はがくりと云つた。これでは取り附き場もなかつた。二人は再び一言も交へずに默々として長い西公園町を橋まで來て了つた。此處は各系統の電車の一集中點で、騷然と人が亂れ馬車が織り自動車が喚く間へ四つ角のビルジングの灯が燦々と落ち込んでゐる。公園側の角には電燈會社の巨體がり、のめるやうに突叉點上へ突出した建物の頂にはスカイサインが眼眩しく灯けた。窓口からは多彩の電燈が道のアスファルトを色どつて光を流してゐた。

二人は電車のフォームへ渡らうとして自動車の列に遮られて、暫く電燈會社の前の鋪道に佇んだ。

左へ、橋の向ふには、街燈の平行線を哨兵のやうにして連鎖商店街がほの明るく空へ光線の筒を投げてゐた。

ひよいとその方の人混の中から裏の視線の前へ洋裝の瑞枝の姿が現れた。その後へ影山が從僕のやうに從つてゐるのが見えた。

「まあ」

と瑞枝は騷音に消されながら高い聲をあげて、ひよいと裏の蔭に暢の姿を見ると

「お揃ひで」と惡びれもせず附け加へた。

滿日俳壇

霜　嶋田青峰選

大連　高木春蔭

まざまざある路の小石や今朝の霜
自轉車の轍の跡や今朝の霜
野ばらの實落ちて居りたり霜の朝
藥塚の日陰作りて霜白し
野を縦へる涸れし小川や霜柱
霜白きゴルフリンクの枯芝生
引き殘る汐木濱白し今朝の霜
霜時や靑々さして海の凪
霜白き庭の隅なる落葉かな
大霜やさびしく立てるすがれ菊

大連　園部紅花

荒れ果てし庭一面に霜白し
奉納の大砲白し霜の朝
霜踏んで行く參道や鳩起てり
咲き殘る庭の小菊や霜の朝
忘れある畠の鍬や霜の朝
霜乘せて過ぎし貨物や朝の驛
霜晴れて菊の香高き花壇かな
トタン屋根の霜曉に光りけり
アンペラの堀立小屋や霜の朝

周水子　古川スマ子

ながながと汽車の煙や霜の朝
裏畠の大根拔くや霜の朝
さえざえと川一と筋や霜の朝
くだかけのえさあさりけり霜柱
干柿は窓のへにあり今朝の霜
朝霜に測量の旗見えにけり
北陵の五重の塔や霜の花
高粱の垣根つゞきや朝の霜

普蘭店　川上君枝

大霜やほのかにあくる牧の柵
石垣のくづれしまゝや霜白し
我を送りて佇む母や霜の朝
せゝらぎの音のみ澄める霜夜かな
霜柱ふんで參道下りにけり
子を負うて露店並べぬし霜夜かな
犬連れて出でし弟や霜朝
おもむろに解けゆく霜や鳥渡る

久留米市　高田櫻亭

霜風や霧たちのぼる筑後川
川下を夜鴉わたる霜夜かな
汲みこぼす井桁の上の霜の華
暁かに霜解け雫落ちそめし
捨て水の光り溜れる霜夜かな
魂の片かげに霜ありにけり
霜晴れの海のかゞやきそめにけり
大霜や線路づたひに工夫達

周水子　池田紅葉雨

石積んで貨車一つあり霜の朝
シグナルへ霜の鎖の纏きけり
白樺に霜滿つ山の無電塞
罐の赤きが霜に横たはる
起重機の下がれる霜の鑛置場
四ツ角に車夫うづくまる霜夜かな

大連　阿部天潮

大麥の莖直赤なり霜の朝
霜の庭かき亂しゐる雀かな
朝霜や少し窪みのある所
枯芝の日にかゞやけり霜の朝
霜の庭落葉の庭となりにけり
石たゝき翔ちたる跡や霜の橋

大連市　田中九牛

霜晴や家並に干せる唐辛子
落葉掃く奥の祇園や朝の霜
霜白く月下に代る歩哨兵
溝板や霜白々と薄明り
不眠呼集朝霜踏んで踊りけり

遠藤虹雪

霜晴の門につゞきし田の面かな
曉の霜に濡れたる御幣かな
波遠く響く障子や霜の庵
鳩の糞白き御堂や霜曇り
朝霜や枯れてしまひし天狗松

普蘭店　河本蓼蓼

明けやらぬ刈田の面や霜白し
初霜に沖の凪ぎけり磯の道
朝霜や村はづれなる水車小舍
初霜の幸蘭橋を渡りけり

大連　三井三千男

高粱の切株霜に蔽はれけり
驢馬の背に乘りて行く娘や霜の朝
驢馬鳴いて人待つ馬車や霜の夜

旅順　久保田透哉

霜の朝一番汽車の汽笛かな
秋梗霜にしたゝかうたれけり
棄殘し飛び行く鳥や朝の霜

普蘭店　佐藤政雄

初霜や汚れしまゝの作業服
一叢の松の色濃し霜の朝

大連　小松乙英

陸橋の霜より明けし驛の窓
陽に立てる樹々靜なり今朝の霜

大連　伊藤碧州

朝市に霜置くまゝの野菜かな
細りたる筧の水や霜深し

大石橋　梨花

脊を向けて焚火に謎す霜の朝

大連　岡野しのぶ

霜ふみて朝の社に詣でけり

旅順　高森雌詩

古下駄のあとを殘して霜の降る

安東市　岩間浮雪

さりいれの稻穂重げに霜置けり

大連　船橋亭

初霜を踏みにじり行く獵師かな

大連　早川一男

霜白し野邊の小川の一と筋に

小倉　素子

苫の上に積みし根深や霜白し

大連　國峰酊鵑

蝗取り初霜踏んで出掛けり

奉天　高見不二夫

霜柱蹴りつゝ鷄のあさるかな

大連　大知寒水

枕木の一つ一つや霜の花

滿日俳壇　募集規定

次回課題「枯野」「炭」「水鳥」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切十二月十二日▲大字にて楷書の事▲雅號氏名及び封筒には「滿日俳句」と明記のこと▲送り先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

第十三回　滿日特選碁戰

四段　向井一男氏
三段　加藤三七一氏

—【2】—

●二一　ニの十二　○二二　ハの十一
●二三　ニの十　○二四　ニの十一
●二五　ホの十一　○二六　ホの十一
●二七　ホの八　○二八　ソの十一
●二九　レの十四　○三〇　ソの十四
●三一　タの十三　○三二　レの十二
●三三　タの十二　○三四　ソの十二
●三五　レの十六　○三六　タの十五
●三七　タの[illegible]　○三八　ヨの十一
●三九　レの[illegible]　○四〇　タの十四

對局者の感想

白曰く　二十八は丁度こゝに行く場が出來たと思ひました
白曰く　黒三六に粘いで打たれるかと思つてをりました、三六と切つてはうまいと思ひました
黒曰く　三十七、三十九は止むを得ません、これを捨てるわけにはゆきません

けふの放送

大連　JQAK　十二月一日

▲午前七時　ラヂオ體操
▲午後五時三十分　ニュース
▲唱歌（五時四十分、子供の時間）（一）紅葉（滿洲語）（二）笛と太鼓（日本語）西崗子公學堂男生徒
▲謠曲「鉢木」（觀世流）五十嵐吉太郎
（以下內地中繼）
▲講演（六時三十分）「日米今後の經濟關係」法學博士大山宇二郎
▲長唄（七時）「竹生島」唄富士田新藏、同音三久、三味線杵屋榮二、同榮次郎
▲小唄（七時二十五分）（一）松の綠（二）桂川（三）うたゝ寢（四）年に一度、唄堀小藤、三味堀小竹、（五）秋の夜は（六）はや告ぐる（七）君は今頃（八）年の瀬、唄堀小秀、三味線堀小竹
▲忠臣藏花暦漫談（七時四十五分）「松の御廊下事件」徳川夢聲、伴奏指揮宇賀神味津男
（以下大連放送局より）（八時三十一分）
▲清元「保名」淨瑠璃淡月石龍、三味線清元榮造、上調子淡月幸松
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

金ルーブル暴騰が特產物南下を促進
新京驛で貨車不足に惱む

【新京】對外爲替の暴落に伴ひ東支鐵道の金ルーブルは漸次高調の途をたどり昨年あたりには百三圓より六圓臺を昇降し金と大差なかつた時代が近頃になつて物凄い開きを見せてをる、十二月一日以後の換算率は二百十圓九十錢といふ未曾有の高値を示した、こうした金ルーブルの暴騰が北滿方面の特產商に面白い現象をもたらしてゐるが、特產商筋としては今後倘高くなる一方であると見越し十二月一日以前の換算率二百六圓六十錢時代に手持現品を南下せしめんとする氣配が著るしく見え、最近連絡三百車平均の南下輸送を見てゐる、これが爲め近時貨車不足になやむ新京驛では丸で戰場の樣な騷ぎ方で朝早くから夜十二時頃までも休む間なしにのべつに働く日などは決して珍しくないといつてゐる、東支連絡貨物の南下車數は從來一日六百車平均にも達した事もあるので、數字上から見れば近頃の三百車は其の半數位で別段驚く程でもないが、最近大阪商品其の他金圓の暴落に依つて奥地滿洲人の購買力の增加を見、之等の取引の爲め北行貨物の激增となり從來北行車の大半は空車であつたに比し最近ではどれもこれも貨物の充滿してゐるものばかりで又其の積降しは二倍以上の手數を要する爲め南下特產物三百車に對しても自然人手が足りぬ樣になるわけで新京驛は最近にない緊張ぶりを見せてゐる

遺骨百五十三體洮南通過

【洮南】去る十月中旬より本月上旬に亘り東支線宮拉爾甚及び齊克線拉哈站安克山拜泉附近に於て行はれた大激戰に參加し不幸敵彈に斃れ名譽の戰死を遂げた齋藤少佐、林少佐、宇多川大尉、片岡大尉、平野中島兩少尉等の遺骨百五十三體を安置した靈柩車は二十七日午後六時日鮮滿人多數の出迎へを受け無事洮南着二十八日午前七時小野寺大尉以下十四名の將兵に護られ四平街行き列車に連結され離洮したが、右百五十三體の遺骨は步兵二聯隊三十六體步兵五九聯隊四十五體步兵十五聯隊二十一體步兵五十聯隊四十四體騎兵十八聯隊三十一體砲兵隊二體工兵隊一體である

日滿兒童の親善學藝會
安東大和小學校で

【安東】大和小學校では日滿兒童の提携親善の教育大方針に依り來る十二月一日午後一時より同校講堂に於て學藝會を開催することゝなつた

安東の初雪

國境都市安東一帶の初雪……二十七日夜斷續的に約十分間に亘り初雪が降つて忽ちのうちに地上は銀世界と化して仕舞つた、本年の初雪は昨年に比べて十五日、平年に比べて二十四日遲れてゐる

埠頭貨物倉庫一部廢止

【安東】安東縣埠頭の貨物倉庫中の第七號は結氷間近による流氷その他の關係から入港船舶の中止以來頓に陸揚貨物減少し從來同號に保管中の一般貨物も最早皆無となつた結果いよく二十八日よりこれが使用を廢止した

紙幣統制のため印刷物で大宣傳
滿洲國中央銀行で

【新京】滿洲國の幣制統一は中央銀行紙幣の發行以來漸次成績良好になりつゝあるが、地方邊境地帶には未だに不換紙幣が勢力をのばし匪賊の壓迫も加はり良民は全く塗炭の苦みをなめてゐる狀態であり、又一方都會地に於ても新紙幣の整理完全に行はれざるに鑑み、中央銀行に於ては今後一層之等紙幣統制をはかり旁々中央銀行紙幣の宣傳普及を圖るべく印刷物を以て各地に配布、その第一步として旣に一萬五千部の印刷物を作成し更に第二段第三段の方法を講じて之が徹底を圖る事になつた

街票調査の警務廳員遭難

【チチハル】十月二十日チチハル警務廳では同廳科員王常裕、侯銘彝の二名を拜泉縣商務會に派し同會長發行の紙幣調査を爲さしめたが、以來一ケ月以上を經過せるも消息不明の爲め同縣長に照會した處右二名は調査終了後歸途匪賊の襲擊を受けたものと判明、同廳にては拜泉縣公安局長を督勵して救出方を講究中であると

枕木元請業者漸く入山

【吉林】去る十六日赴連滿鐵本社との契約を終へた所要枕木元請負業者は歸吉間も無く入山の支度に取り掛つたが、入山伐材許可證のない處より入山も出來ず、これが下附願提出中の處二十六日午後一時頃當地中央銀行吉林分行より滿鐵公所宛に交付され元請業者十一名に各々配付されて一同も愈々入山の運びとなつた、本年は昨年より一ケ月遲延したが元請業者は大いに乘氣となつて居るため比較的好況を豫す事と見られて居る

鮮農收穫物大部分搬出濟み
現地保護で大成功

【鐵嶺】鐵嶺署では今秋の奥地鮮農收穫物搬出に對し森田警部補を指揮者とし七十餘名の署員を專任して管內の鮮農保護に任じ豫期以上の好成績を收め得たが去る二十七日までの搬出籾は施家堡子の千九百石を最高に二十餘部落より九千九百六十五石八斗を完全に搬出した右は今年收穫の殆ど大部分を搬出し得たもので殘部は極めて少量而も近郊安全なる地帶にあるを以て搬出も容易であり鮮農は何れも軍部と警官隊の多大な盡力に對して深甚の感謝を表してゐる昨今鐵嶺市內には多數の鮮農が居住してゐるが昨年秋の如く悲慘なる避難生活と違ひ今年は豐富な籾を所有し頗る溫かい生活をしてゐる

避難民動きのとれぬ

【吉林】世界紅卍字會吉林分會の東萊門外難民收容所には今夏以來四郷に蜂起せる匪賊の難を避けて來賴して居るもの三百五十六人が收容されて居たが今や日滿軍の掃匪と匪賊の歸順などで稍平穩に歸したので過般來續々家路をさして歸るもの多く現在わづか三十人程のものに過ぎず是等殘つて居るものは匪難に窮するもの許りで動きの取れないものらしい

於保部隊凱旋す

【鐵嶺】本月初旬以來開原縣下の兵匪討伐に出動してゐた鐵嶺守備隊於保枝隊は今期の討匪成績を擧げて凱歌勇ましく全員士氣旺盛廿八日午後三時半着列車にて鐵嶺に凱旋したが驛頭には官民學生等多數出迎へて其勞をねぎらつた

白刃を振りかざす三人强盜

【チチハル】去る十九日午後六時半頃チチハル馬神廟胡同二、楊勝榮方に白刃を振かざして三人の滿洲人强盜闖入し指環一個大洋二十五元を奪ひ其上妻女を捕へて暴行に及ばんとせる折柄家主某が來り大聲で援けを求めたゝめ賊は其儘逃亡目下其筋にて犯人嚴探中、但し三人の內一名は正規兵の服裝なりしと

チチハル奉天間直通無電を計畫
近く完成の見込み

【チチハル】北滿大水害以來一時北滿の通信機關全く杜絕の姿となつたのに鑑みその善後策として在チチハル日本電報局では奉天間に直通無電を計畫し目下同機械の据ゑ付けを急ぎつゝあるが本月末迄には完成の見込み

韓省長の教育視察

【チチハル】新省長として就任以來凡てを刷新して省政治の面目を一新せんと鋭意政策中なる韓省長は去る二十四、五日の兩日に亘り市內各學校の教授の實際を左の如く視察する所があつた

▲二十四日　女子師範學校及附屬小學校、女子兩等學校、男子師範學校、一部及二部

▲二十五日　男子師範學校、中學校、工業學校

兵制六十年記念講演の夕

【四平街】兵制六十周年記念事業として當地警察署、憲兵分隊、地方事務所市民協會四洮新聞社、本社支局、大連新聞支局等主催に成る「講演の夕」は既報の如く昨二十八日午後六時より四平街劇場に於て開催されたが頗る盛會にて、滿場立錐の餘地なく、プログラムは稍變更して最初に活動寫眞を映寫し、午後七時頃飯島警務署長開會の辭を述べ、續いて佐藤在鄉軍人分會長は「兵制と所感」と題し熱辯を振ひ、裝甲車隊長近藤中尉は若々しい口調で兵制に對する所感と實際談を一時餘に亘つて講演し終れば再び映寫に移り「乃木大將と熊さん」に感激し喜劇「借金戰法」に腹を抱へて閉會せしは午後十一時十五分であつた

難關もあるが追々改善の積り
三浦總務廳長談

【吉林】新任の三浦吉林省公署總務廳長は吉林省の大黑柱を預かつて以來大いに活動の下準備をして居るが、氏は往訪の記者に愉快な氣持で語る

新任間もない今日何も判らないが、何事に依らず其の事態をよく認識し土地の事情及び風俗に精通して之れに當り、滿洲國も建設間もなき事とて種々難關もあるが追々之れを改善し、段々よくして行くより他にないだらう、吉林は風景の美もよく誠に住み心地よい處で僕も大いに喜んで居る、これからは滿洲人一般の思想や又は種々意見も聞き自分も研究して行く考へだ、然し今のところ吉林文化などは奉天各省と比較して大分遲れて居るから、中央から相當嚴しい命令が來ても吉林は吉林としての事情をよく考へて事に臨むの外なく、今後日滿官吏を問はず親睦を計り研究努力するつもりで居る

金山好打天下の匪賊團四分五裂
開原法庫兩縣下平定

【鐵嶺】鐵嶺守備隊並に保安隊の聯合軍に追擊され逐次兩縣に蟠つた匪首金山好、打天下合流部隊四、五百名は遂に彈藥盡きて蹤跡の止むなきに至り二十六日開原縣下六棗子に於て解散し、部下は四分五裂となり金山好は腹心の部下百餘名を引率して何處にか行方を晦ましたが附近に潛伏せる形跡あるを以て滿洲側討伐隊に於て鋭意搜査中の模樣で將來の襲來と共に彼等の運命も刻々と斷末魔に近づきつゝあり開原法庫兩縣下の平定も近きにあり

幽囚四十餘日死線を脫して(上)
チチハル　下枝少佐談

樸炳珊のために拜泉の獄舍に監禁四十餘日、皇軍の高波、黑田兩部隊に救助され漸く死線を脫した下枝少佐は齊々哈爾に歸り目下林特務機關長の兄弟も及ばぬ友誼の中に朝日旅館に靜かに英氣を養つてゐるが、往訪の記者に對し當時を回顧し感慨無量の面もちで語る【チチハル支局村井儀】

拜泉城 に僕が入城したのは九月の三十日、丁度馬占山が拜泉縣と齊克線の兩方から皇軍の攻擊を包圍の中心に包まれて、遂に戰死してから約二週間近くなつた時であつた、其頃は鄭文が拜泉の西北方を包圍して居たので市內の防備は頗る嚴重を極めて各所に砲壘が築かれ、殺氣殺伐が張られて極めて物々しい時であつた、それまで夜は一切の燈火を消して仕舞ふので拜泉は

暗の街 であつた、我輩は連絡將校の一人として這入つたのだから、任務の上からしても鄭文の模樣を知る必要があるので、金通譯を通じて樸炳珊に報告を命じたけれども、二三日は報告も何もなかつた、三日經ち四日、五日と云ふ內に樸の態度に關する種々な風評が我輩の耳にも這入つて來る「少し

怪しいぞ」と金と二人でそれからは注意に注意を加へて樣子をさぐる事にした、其頃の樸は我々二人に對して極めて叮重な取扱かひをして居たがそれは只表面の外交辭令と云つた樣なもので樸の態度は極めて冷たいものであつた、其內に十月の初旬に極めて寒い日があつたので、防寒服の必要を感じた我輩は、早速チチハル特務機關を經て省政府に九月分俸給及被服費要求の

電報を 打つた、其んな狀態で別に大した變化もない日が續いて居る內に、樸の配下の騎兵六百名が突然三道鎭へ逃げ出して終つた、けれども其當時は我輩は何も知らなかつた、樸からも何の話もなかつた、十日になつて樸が我々を招待して呉れた、而して樸は非常に鄭重に我々を待遇して呉れた、が、併し

其席上 でも樸は騎兵の逃亡に就いては何の話もしなかつた、只可怪いと思はれたのは、縣長だとか其他の重だつた連中が甚だ不愉快さうであつて何か心配事でもあるんぢやないかと思はれる樣に見えた事であつた、併しそれは只我輩の直感でさう思はれる許りで別に何處が何う此處が斯うと云ふ取り止めた節がある譯ではなかつたのである、そんな

奥齒に 物のはさまつた樣な中にも最初の樸の招待はズンズン時が進んで行つた、我輩はそこで金通譯に「何うも近來拜泉城の空氣は只事ぢやない、若し彼等に不都合な事でもあつたら僕を打殺して仕舞ふからだは逃げろ」と囁いて我輩は覺悟を極めて經過を靜觀する事にした、所が妙なもので、さう覺悟を極めると

不思議 に人間には落着きが出來るものである、それから其宴會の席上で第二團の兵が被服や俸給の要求やら、請願書を李團長に持出して來た、一體場所が場所であり、時が時であるのに金錢に對する請願や被服の要求やら可笑いと思へば愈々可笑いと思はれる節許りであるが、我輩は其席で再度省政府に電報で要求する事を全員の前で約束したが、彼等の態度は平生とは打つて變つて極めて

冷たい 感じがしたが、兎にも角にも招待會だけは無事に濟んだ、我輩は其晩金通譯にも詳しく彼の決意を促し「最後の時は汝だけは逃げろ、我輩は樸を殺した上で此處で死ぬから」と云つて置いた、十一日になるとかねて要求して置いた拳銃を樸が金通譯に呉れた、併しそれは破れた拳銃であつた上に、彈丸は僅かに三發しかなかつた

百七十二勇士慰靈祭

【チチハル】北滿警備の重任を帶び九月下旬來齊後二ケ月間南船北馬の目まぐるしき匪賊討伐に一日として寧日なく武威赫々として八紘に輝く皇軍の花第〇〇〇部の匪賊討伐も一段落を告げたので二十六日飯野大佐委員長の許に西本願寺境內に於て左記戰死者百七十二勇士の慰靈祭を施行した

步兵少佐　林　輝人
同　齋藤　誠
同大尉　宇田川廣三郎
同　片岡　三男
同少尉　中島　花
同　平野　直意
同　田村　鐵治
同　布施　丑啓
一等軍醫(病死)金井　政夫
下士二十七名、兵百三十五名、計百七十二名

滿鐵華語試驗

【鞍山】滿鐵第十一回語學檢定華語乙種試驗に合格せる分永首山間從業員の本試驗は廿九日午後一時から鞍山小學校講堂に於て施行されたが鞍山側の受驗者は左の通りである

境三平、石井一男、中內三十四、高橋登、平島清吉、山根正直、古田守、中內清四郎、龜谷和三郎

無許可旅館に科料處分

【チチハル】チチハル永安大街旅館業主樋田ミナ＝假名＝は新立屯に博來館と稱する無許可の旅館營業をしたかどで科料處分を受く

新發賣

骨髓ホルモン鐵製劑

ネオブルトーゼ錠

血と肉と骨を造る

新時代の要求に合致し然も純正學理に立脚す

ネオブルトーゼ錠は强力造血促進劑として世界の醫學界より其著効を確認せられ多大の興味を喚起しつゝある骨髓ホルモン及造血臟器並に一般細胞の復活劑たる骨質成分を哺乳動物の骨骼より特殊の方法を以て精製し更に絶大の信用と聲價を有する補血强壯劑ブルトーゼ（液狀）を粉末に完成の上配合せるものなり故に

一、**骨髓成分**（**ホルモン**）に依て赤白血球の增加と顯著なる血色素量の激增を來たして强大なる造血作用を顯はし

一、**骨質成分**に依て骨骼の發育を助長し造血機能を强健ならしめ新陳代謝を旺盛にして老衰を防ぎ

一、細胞核及腦神經組織の必樞成分なる**含燐蛋白質**に依て神經系疾患の根元的治癒に卓効あり

一、**ブルトーゼ成分**（鐵プロタルビン）に依て血液の新生と生體蛋白の消耗を補給し全身の榮養を佳良ならしむ

斯くの如くネオブルトーゼ錠が一劑にして能く臟器製劑　**カルチウム**及燐製劑　**アミノ**酸及蛋白製劑　鐵劑等の綜合的効力を發揮し**食慾增進　榮養向上　發育助長**等の偉大なる効果を招來し得る點に劃時代的の强力造血促進劑として信用ある醫大家の絶讃と賞用とを擅にする所以である

適應症

貧血諸症　結核諸疾患　腺病質
神經系疾患　生殖器機能障害　老衰防止
榮養障碍　ビタミン缺乏症　骨骼發育障害
小兒發育期　外科手術前後　姙娠産褥期
重病恢復期

興味深き骨髓の智識

一体骨髓とはどんな働きをするところか　骨髓は血液製造の本家本元であつて此處で出來た血球が限なく全身を循環して生命を保つて行く　ですから骨髓は實に生命の源泉とも申すべき所だ　さて骨髓では血球が刻々新生される傍ら老癈の血球は反對に刻々破壊されてゆく　此血球の新生と破壊とが順調に運ばれてこそ吾々が健康を維持して行く事が出來るのです　かやうに人間の骨髓は偉大なる作用を持つてゐるのである　處が**ネオブルトーゼ**に配合せられた骨髓の作用は？　一種の造血**ホルモン**に依て人間の骨髓の作用を促進する力を持つてゐるのである　即ち**ホルモン**に依て直接骨髓を刺激して血球の新生を促し老癈血球の破壊を助ける　そして破壊された血球成分が又間接に再び骨髓を刺激して造血機能を高めると云ふ直接間接の强大な造血作用を營むのであつて近時世界の醫學者達が骨髓の利用に着眼したのも偶然ではない。

本劑服用上の特徴と奉仕

本劑が粉末及錠劑として完成せられたことは弊社化學工場研究部の多年の苦心と研究によるもので之れが爲一層本劑の吸收を佳良ならしめたる點、また服用上携帶上簡便且つ服み易く用量少きこと及茶コーヒ等の併用妨げなき點等の諸點に於て新時代の要求に合致せるものと云ふべく殊に藥價の低廉なることは最も苦心の存するところで連續服用者の福音であり　また一大奉仕として一般に好評を博しつゝある所以である。

藥價低廉

錠劑	
百八十錠入	一圓
三百六十錠入	一圓八十錢
千錠入	四圓五十錢

粉末	
二五瓦入	七十五錢
一〇〇瓦入	二圓七十錢
五〇〇瓦入	十二圓

（一日量藥價約六錢）

鐵プロタルビン製劑
ブルトーゼ（液狀）

補血强壯増造劑　單味ブルトーゼ
神經性疾患特効劑　アルゼンブルトーゼ
腺病質特効補血强壯劑　ヨードブルトーゼ
健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ
呼吸器系疾患特効劑　グアヤコールブルトーゼ

株式會社　藤澤友吉商店　大阪道修町二
支店　東京　京城

國難日本刀 (170)

高桑義生作　京極佳夕畫

嵐の花 (六)

朝廷におかせられては、楽齡、勅諚！
「いさぎよく決戰し、外夷を神州より追ひ攘ふべし」
終始かはらぬ攘夷實行。從つて、將軍が處置をつけるために、江戸に伴らうとしても、許されない。
闕廷の急先鋒は長州藩だつた。
「國辱、斷乎として一蹴すべきである」
「敵はイギリスのみではない。今後に屈すれば、佛にも、米にも、露にも、悉く屈服するほかはない。しかす、一大決意をもつて夜と戰ひ、雌雄を決すべし」
「たとへ日本焦土と化するとも、甘んじて外夷の侮りを受くべきや」
開戰――この一路あるのみ」
無謀といふ幕府。
國論はふたつ。
小笠原長行は、事態を憂へて、急遽江戸に歸つた。そして留守の閣老をあつめて、評議の標果、イギリスの要求を容れて、償金を交附することに幕議の決定を見、直に英公使ニールにその旨を通告した。が、まもなく京都からの勅命が達して、この通告は取消されることになつた。幕府の面目を失つた。幕府の無力は中外に表明された。
勿論英國公使は憤怒して、直にクーパー司令官にむかつて、戰鬪準備を命じた。
混亂。
ある日、英國の陸戰隊が川崎大師河原に上陸した。
折から正午だつたので、かれらはさつき晴れの海をながめて、畫飯をはじめた。
勝ち誇つた彼等の眼中に、日本などはなかつた。ほがらかに語りたのしげに笑つて、食事をしてゐる時。
突如。
「やれッ！」
といふ叫び。彼等の背後から、數名の武士が、白刃をふるつて、襲ひかゝつた。
「あッ」
士官も、水兵も立ちあがつた。
「攘夷主なんか、くそ食らへだ」
「やッつけろ」
「戰の血まつりだ」
武士は口々にそんな事を叫んで斬りかゝつた。が、實は鐵砲を恐れてゐる。恐るべき威力をもつた新式銃、さうして訓練された英國兵――こちらはもとより命知らずだが、強いと聞いてゐるので、相當に警戒をした。ところが、あわてゝ立ち上つた英國兵は、むかつて來るかと思ひのほか、奇聲を上げて、われがちに逃げ出した。その狼狽ぶりといふものは、むしろ襲撃者を驚かせた位である。
「追つかけろ」
「斬つてしまへ」
勢ひを得て、數名の武士は、英國兵のうしろから斬りつけた。
血しぶきが白日に飛んだ。が、淺かつたと見えて、斬られた者はつまづいたが、立直つて、しどろもどろに、逃げて行く。
「やめよう、もうよからう」
といつた。その武士は、若い間宮一だつた。
みんな追撃をやめた。
英國兵はあわてにあわてゝ、岸につないであつたボートに乗ると沖にむかつて力漕した。
「あッはッはッ……」
笑ひが爆發した。
五月の空は青々と高く、その笑ひはひゞかせた。

帶解け佛法　右門捕物帖卅番手柄　映樂館上映

映樂館は松竹佐久間妙子主演「街」メトロ發聲映畫アニタ・ペーヂ主演「ウオール街の女將」の混合プロを上映する
寛壽郎の當り藝として定評のある右門捕物帖の續篇、寛壽郎の右門は愈よ颯爽として洗煉された演技を見せ、山中貞雄監督とのコムビによつて明朗な時代劇を作りあげてゐる。

……◇……

佐々木味津三の原作「帶解け佛法」のエロ讀物によつて山中貞雄が脚色監督し例によつてオ智映後の手法を見せ、前半は調子のいゝテンポで筋を運び、後半に至つて俄然面白く、その間コメディ・リリーフをそへて大衆味を盛り、例へば蛇を巧みに度々使ひ、また御用提灯、捕手のギャッグを以て觀衆を笑はしてゐる。

……◇……

最後の場面で菅笠を青空高くなげて表か裏かおふみが戀人をきめるところ寛壽郎の右門が笠を眞二つにして表と裏に落ちた笠の大寫しは全篇の壓卷である、吉岡濱太郎のカメラも斷然よくそれにロケーションも美しい。

白井師渡滿十周年記念演奏

喜多會滿洲支部主催で來る四日午前九時から羽衣女學校で白井師渡滿十周年記念演奏會を開催するが番組左の如し
▲素謠 咸陽宮、芦刈、花筐、盛久、鉢木、金札 ▲仕舞 月宮殿、三輪、笠之段、鳥追船、笹之段、忠度、花月、枕慈童、蟬丸、大江山、花筐、富士太鼓、天鼓、遊行柳 ▲獨吟 鉢木、野宮、葵上、勸進帳、井筒 ▲連吟 卷絹、松風、邯鄲、定家 ▲囃子 櫻川、加茂、物狂、女郎花、田村、小督、放下僧、融、猩々 ▲狂言 末廣、蝸牛

中央映畫館に上映中の「チョコレートガール」に明菓の喫茶店が出て來るので▲明菓では來る三、四日の土曜日から日曜日にかけて「明治チョコレート」を入場者全部に寄贈すると▲常盤座は一日からプレジヤンの「搔拂ひの一夜」と「ストリート・ガール」と組んで再上映し▲五日から年内一杯は年の市大賣出しで大津お濱の高藏と藤原五日替りで續演する▲またマネキンの河路龍子と那智京子は一日からカフエーワカナのマネキンとなる（カットは那智京子）

學生映畫デー

大連滿鐵社員倶樂部主催第四十一回中等學生映畫デーは二日午後一時（女學校）同六時（商業二中）三日午後六時（一中商業港信鐵道早苗商業學堂）の三回開催、上映々畫は洋畫「ワーテルロー」松竹少年映畫「青空に泣く」及び漫畫「體育デー」で會費二十錢である

映樂館開館一周年記念興行

映樂館は十二月一日から開館一周年記念興行として嵐寛壽郎主演時代劇「帶解け佛法」不二映畫高田〔…〕子」